

参考資料

(裏白紙)

参考資料の使い方と論文分野マッピングの位置決定の説明

(1) 参考資料の使い方

(分析対象の A 大学の大学内部組織の状況を知りたい場合)

○ A 大学における大学内部組織と論文分野との対応関係を知りたい。

→ 参考資料 1 の 31 大学の個別状況シートの大学内部組織と論文分野の対応関係図(上段に総論文、下段に Top10%補正論文数の状況を示す)を参照のこと。ここでは、22 分野を 8 分野にまとめた研究ポートフォリオ 8 分野で示している。論文分野分類については本文中の「図表 2 本調査研究で用いた論文分野分類のまとめ表」(19 ページ)を参照のこと。

○ A 大学に占める各大学内部組織の論文数シェア及び Top10%補正論文数シェアを知りたい。

→ 参考資料 1 の個別大学の状況シートの大学内部組織と論文分野の対応関係図の左側にある各大学内部組織の論文数シェア及び Top10%補正論文数シェアを参照のこと。ただし、分析には未決定分が含まれていることに留意願いたい。

○ A 大学の個別の大学内部組織が、本文中の論文分野マッピング上で、どこに位置しているかを知りたい。

→ 参考資料 1 の個別大学の状況シートの論文分野マッピングを参照のこと。

- ① 論文分野マッピングのページ下の表より、個別の大学内部組織名を探す。ただし、論文数(2009 年～2013 年の 5 年合計値、分数カウント法)が 50 件以上の大学内部組織をリストに掲載した。
- ② リストに記載されている ID を確認し、論文分野マッピング上でその ID を探し位置を特定できる。

(個別の大学内部組織の詳細状況を知りたい場合)

○ A 大学の論文分野マッピング上に ID 表示がある個別の大学内部組織の詳細情報を知りたい。

→ 参考資料 1 と参考資料 2 の各大学内部組織のデータ集及び論文分野バランサー一覧を参照のこと。

- ① 参考資料 1 の論文分野マッピングのページ下にある表より、個別の大学内部組織を探し、ID を確認する。
- ② 参考資料 2 のデータ集のリストよりその ID を探す。研究活動の特徴(Top10%補正論文割合(Q 値)、国際共著論文割合、産学連携割合)と論文分野バランス(マッピング上の論文分野分類)を確認できる。ID の頭文字と大学内部組織分類との対応は、以下に示す通りである。

IDの頭文字	大学内部組織分類	参考資料2のページ数
理	理学の学部・研究科	130
工	工学の学部・研究科	134
農	農学の学部・研究科	142
保	保健の学部・研究科	145
研	研究拠点	151
他	その他の学部・研究科	159
他	その他の組織	159
再	再分類大学内部組織	160

- ③ 参考資料 2 のレーダーチャートで同じ分類内での平均値からのずれを確認できる(その他の学部・研究科、その他の組織、再分類大学内部組織は除く)。レーダーチャートの各番号は、ID の数字部分に対応。

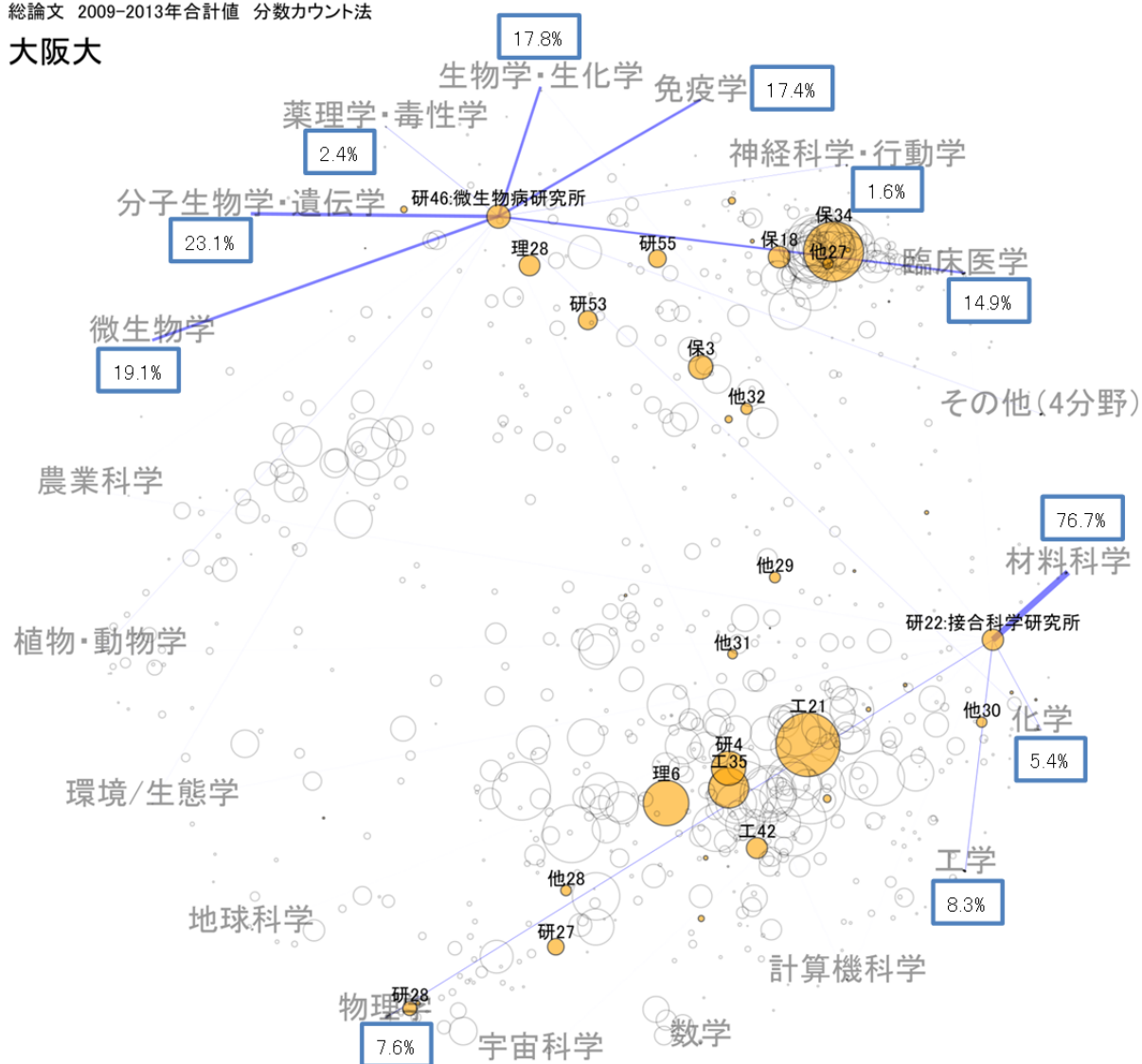
(2) 論文分野マッピングにおける各大学内部組織の位置決定の説明

1 分野に特化して論文が出されている場合はその分野の周辺に、AとBという2 分野から論文が出されている場合は、AとBの間に各円は配置される。例として、大阪大学の接合科学研究所(ID:研 22)と微生物病研究所(ID:研 46)の2 つの大学内部組織の論文分野の割合と線を表示した。接合科学研究所の場合、最も割合の大きい「材料科学」に引力が強く働くが、「工学」、「物理学」、「化学」にも割合があるため、「材料科学」から見て、これらの分野の方に少しずれて位置する。また、微生物病研究所は、「微生物学」、「分子生物学・遺伝学」、「生物学・生化学」、「免疫学」、「臨床医学」の5 つの分野でほぼ均等に割合があるため、これらの中間に位置する。このように、位置を決定する際に、複数の論文分野に割合を持つ場合、その中間的な場所に位置している場合があることに注意されたい。参考資料 2 には、マッピング上の ID 表示に対応して論文分野バランスを掲載しているのので、個別の大学内部組織の論文分野割合の具体的な数値はそちらで確認して欲しい。

論文分野マッピング上の大学内部組織の位置決定について(大阪大学の例)

総論文 2009-2013年合計値 分数カウント法

大阪大



参考資料 1 分析対象の 31 大学の個別状況シート

分析対象の 31 大学について個別状況シートを示す。大学内部組織と論文分野（研究ポートフォリオ 8 分野）との対応関係図と論文分野マッピング上の各大学内部組織の位置を示す。

《大学内部組織と論文分野（研究ポートフォリオ 8 分野）との対応関係図について》

- 出版年 2009 年～2013 年の論文数の 5 年合計値。
- 自然科学系の論文 (Web of Science XML(SCIE)) で、文献の種類は Article と Review。
- 集計方法は分数カウント法を用いた。大学内部組織名及び論文分野の後に、大学内の論文数シェアと小数点以下を四捨五入した論文数(括弧内の数字)を示す。
- 大学内の論文数シェアが 1.6%以下の大学内部組織は「その他の学部・研究科」、「その他」にまとめた。
- 未決定は、論文の著者所属に大学名のみが記載されている場合や大学内部組織名が判別できない表記の場合が主である。
- 再分類大学内部組織は、対応する学部をすべて研究科にまとめた再分類前の状況を表示している(図表中に☆マークで示す)。
- 各大学内部組織と対応関係を示す帯の色は、本文中の大学内部組織分類と同じ系統の色を用いているが、再分類大学内部組織は色を変更している。

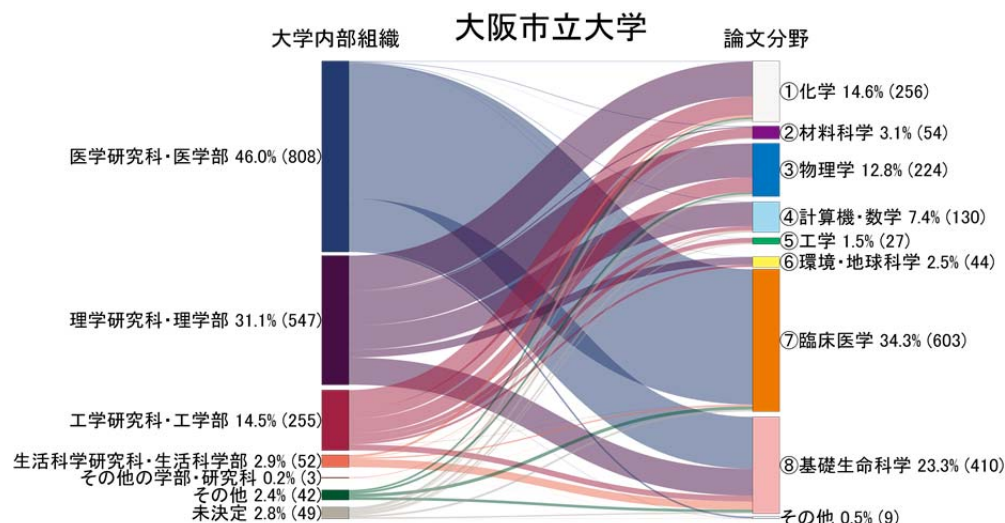
《論文分野マッピング上の各大学の大学内部組織について》

- 出版年 2009 年～2013 年の論文数の 5 年合計値。
- 自然科学系の論文 (Web of Science XML(SCIE)) で、文献の種類は Article と Review。
- 集計方法は分数カウント法を用いた。
- 黄色の円は当該大学の大学内部組織であり、そのうち論文数(分数カウント法)が 50 件以上の場合は ID を表示している。ID は参考資料 2 のデータ集に対応している。
- 再分類大学内部組織は、分類前(ID では再と表示)、分類後の状況を合わせて表示している。
- 大学内部組織の位置決定については 64 ページの論文マッピングに関する説明を参照のこと。

《分析対象の 31 大学一覧》

大学名とページ数(五十音順)				
大阪市立大学	66		東海大学	98
大阪大学	68		東京工業大学	100
大阪府立大学	70		東京大学	102
岡山大学	72		東京農工大学	104
金沢大学	74		東京理科大学	106
岐阜大学	76		東北大学	108
九州大学	78		徳島大学	110
京都大学	80		富山大学	112
近畿大学	82		長崎大学	114
熊本大学	84		名古屋大学	116
群馬大学	86		新潟大学	118
慶應義塾大学	88		日本大学	120
神戸大学	90		広島大学	122
信州大学	92		北海道大学	124
千葉大学	94		早稲田大学	126
筑波大学	96			

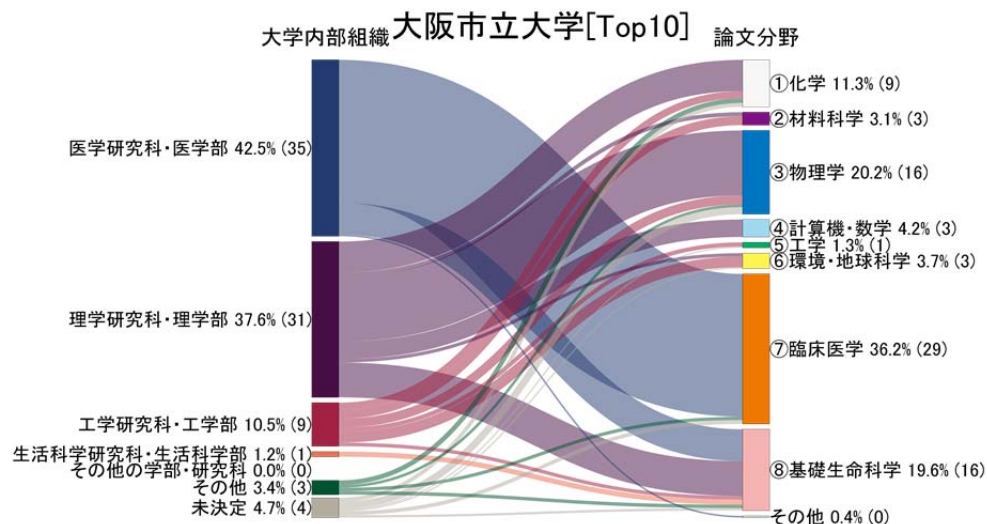
【総論文】大阪市立大学の大学内部組織と論文分野の対応関係



注 1: Web of Science XML(SCIE, 2014 年末抽出データ)を基に科学技術・学術政策研究所が集計。文献の種類は Review、Article を用いた。論文のカウント方法は分数カウント法である。出版年 2009 年～2013 年の 5 年合計値である。大学内の論文数シェアと小数点以下を四捨五入した論文数(括弧内の数字)を示す。論文分野は研究ポートフォリオ 8 分野で示す。

注 2: 大学内の論文数シェアが 1.6%以下の大学内部組織は、図表中の「その他の学部・研究科」、「その他」にまとめており、本文中の大学内部組織分類の「その他の学部・研究科」や「その他の組織」とは異なることに注意が必要である。

【Top10%補正論文】大阪市立大学の大学内部組織と論文分野の対応関係



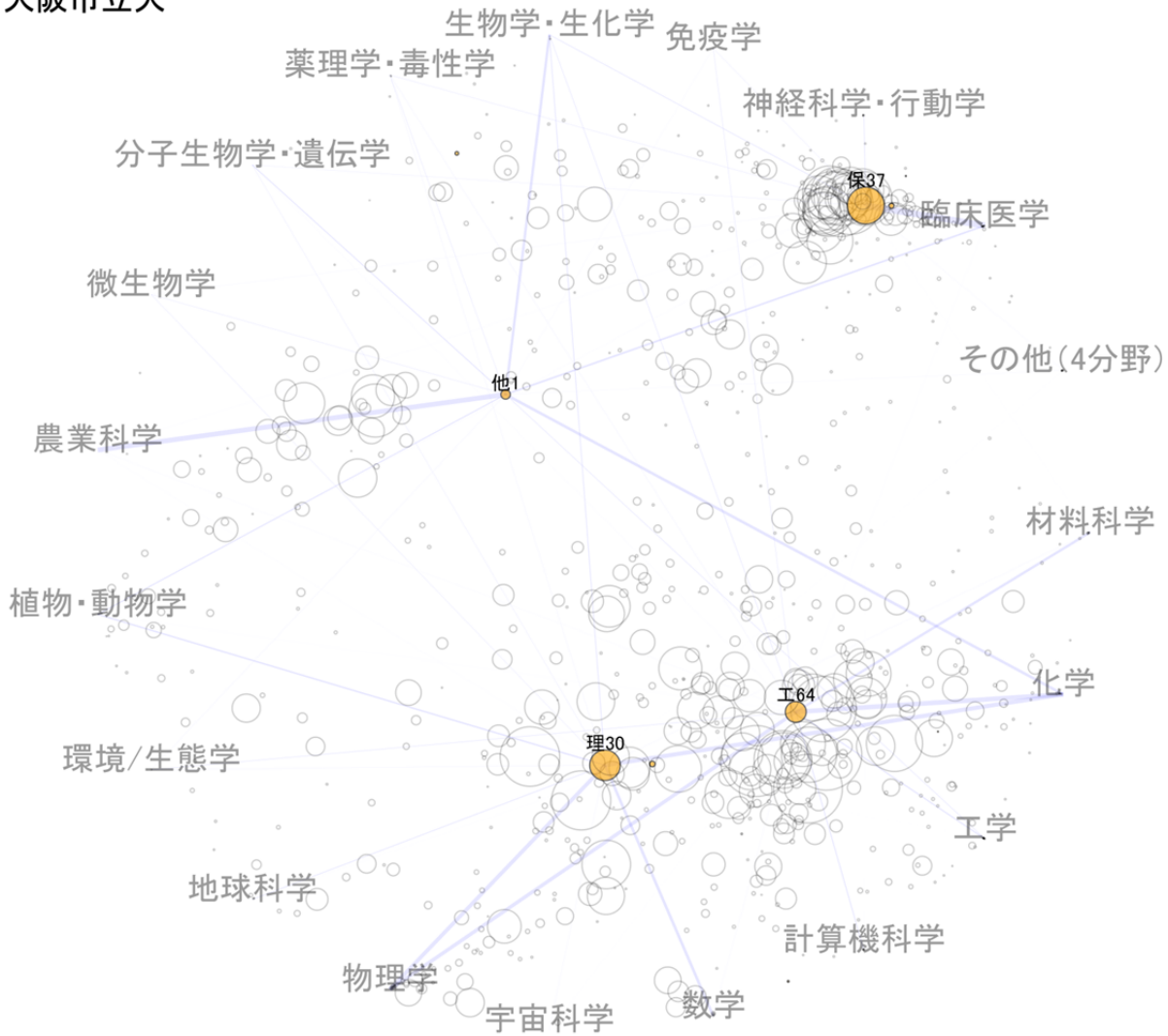
注 1: Web of Science XML(SCIE, 2014 年末抽出データ)を基に科学技術・学術政策研究所が集計。文献の種類は Review、Article を用いた。論文のカウント方法は分数カウント法である。出版年 2009 年～2013 年の 5 年合計値である。大学内の論文数シェアと小数点以下を四捨五入した論文数(括弧内の数字)を示す。論文分野は研究ポートフォリオ 8 分野で示す。

注 2: 大学内の論文数シェアが 1.6%以下の大学内部組織は、図表中の「その他の学部・研究科」、「その他」にまとめており、本文中の大学内部組織分類の「その他の学部・研究科」や「その他の組織」とは異なることに注意が必要である。

論文分野マッピング上の大阪市立大学の大学内部組織

総論文 2009-2013年合計値 分数カウント法

大阪市立大



大学内部組織名	ID
理学研究科・理学部	理30
工学研究科・工学部	工64
医学研究科・医学部	保37
生活科学研究科・生活科学部	他1

大学内部組織名	ID

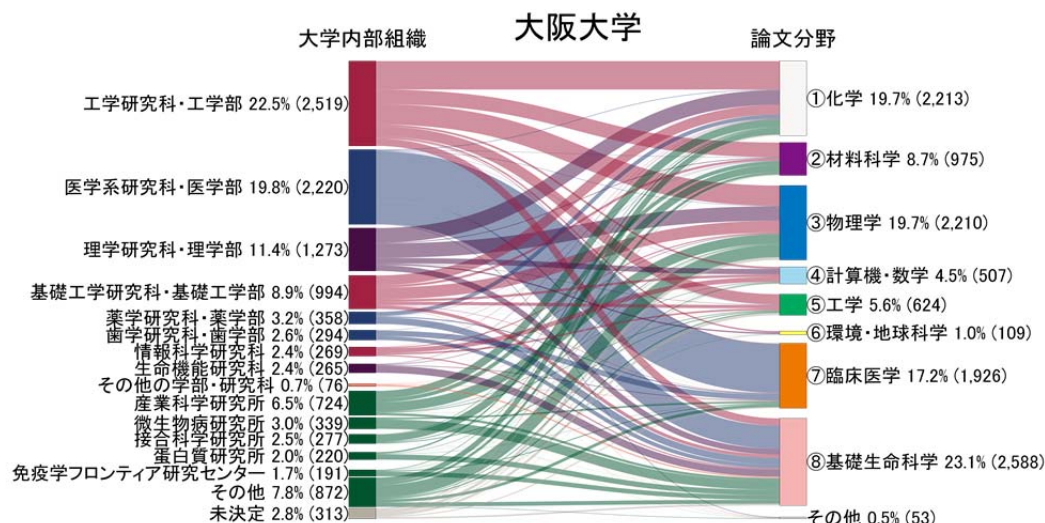
大学内部組織名	ID

注 1: Web of Science XML(SCIE, 2014 年末抽出データ)を基に科学技術・学術政策研究所が集計。文献の種類は Article、Review を用いた。論文のカウント方法は分数カウント法である。出版年 2009 年～2013 年の 5 年合計値である。

注 2: この論文分野マッピングにおいて「材料科学」、「化学」等の円周状に配置している論文分野の順番は、関連する分野を隣り合うように配置し、大学内部組織分類の特徴が最も分かりやすい順に並べている。

注 3: 黄色の円は当該大学の大学内部組織であり、そのうち論文数(分数カウント法)が 50 件以上の場合には ID を表示している。ID は参考資料 2 のデータ集に対応している。各円と論文分野を結ぶ線は、当該の論文分野に割合を持つ場合であり、線の太さはその割合の大きさに比例する。

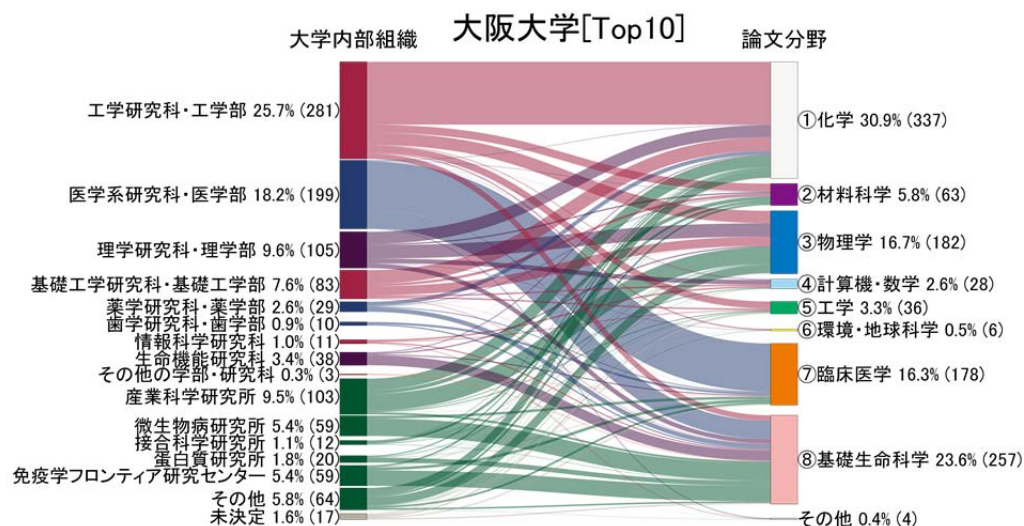
【総論文】大阪大学の大学内部組織と論文分野の対応関係



注 1: Web of Science XML(SCIE, 2014 年末抽出データ)を基に科学技術・学術政策研究所が集計。文献の種類は Review、Article を用いた。論文のカウント方法は分数カウント法である。出版年 2009 年～2013 年の 5 年合計値である。大学内の論文数シェアと小数点以下を四捨五入した論文数(括弧内の数字)を示す。論文分野は研究ポートフォリオ 8 分野で示す。

注 2: 大学内の論文数シェアが 1.6%以下の大学内部組織は、図表中の「その他の学部・研究科」、「その他」にまとめており、本文中の大学内部組織分類の「その他の学部・研究科」や「その他の組織」とは異なることに注意が必要である。

【Top10%補正論文】大阪大学の大学内部組織と論文分野の対応関係



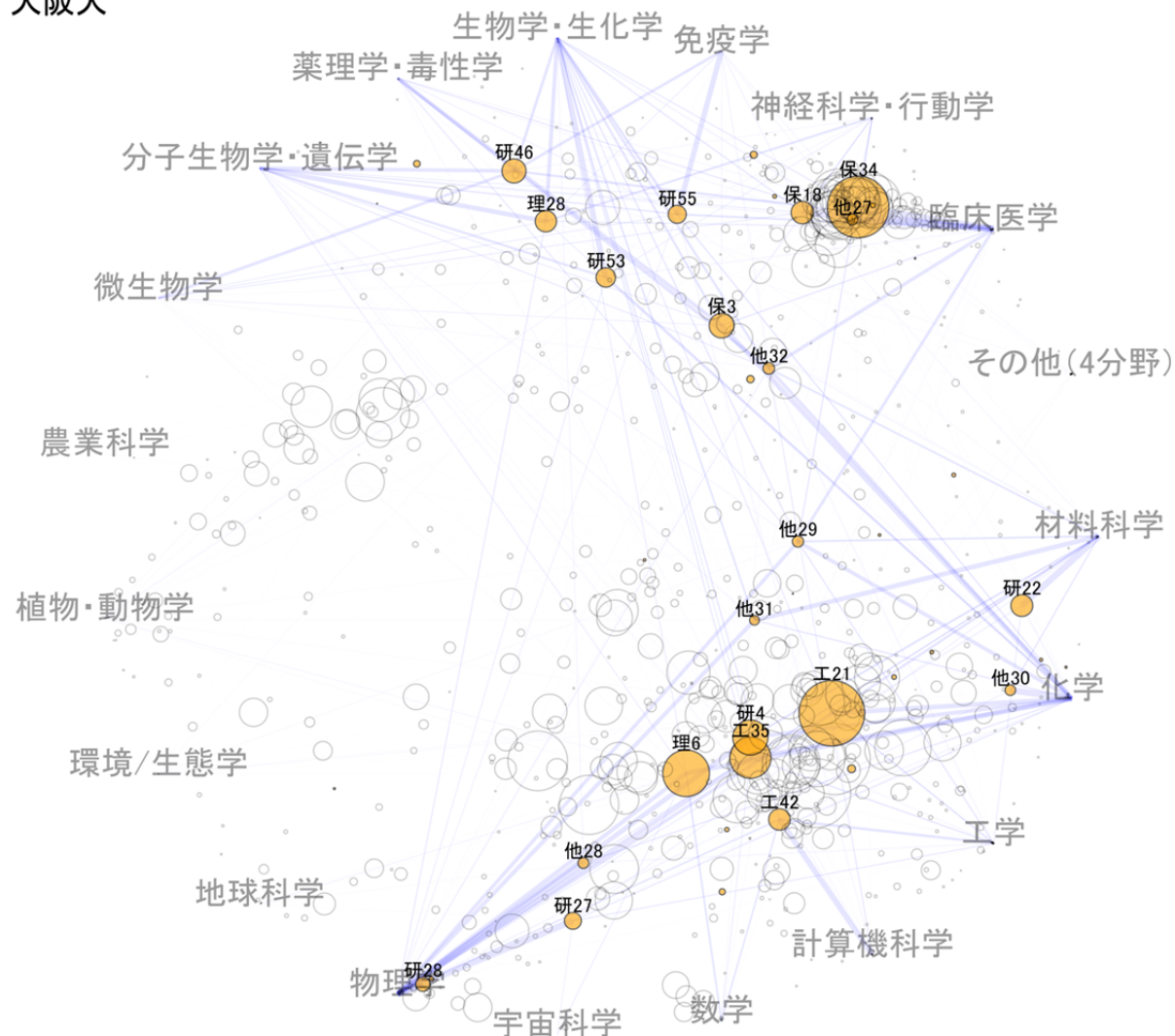
注 1: Web of Science XML(SCIE, 2014 年末抽出データ)を基に科学技術・学術政策研究所が集計。文献の種類は Review、Article を用いた。論文のカウント方法は分数カウント法である。出版年 2009 年～2013 年の 5 年合計値である。大学内の論文数シェアと小数点以下を四捨五入した論文数(括弧内の数字)を示す。論文分野は研究ポートフォリオ 8 分野で示す。

注 2: 大学内の論文数シェアが 1.6%以下の大学内部組織は、図表中の「その他の学部・研究科」、「その他」にまとめており、本文中の大学内部組織分類の「その他の学部・研究科」や「その他の組織」とは異なることに注意が必要である。

論文分野マッピング上の大阪大学の大学内部組織

総論文 2009-2013年合計値 分数カウント法

大阪大



大学内部組織名	ID
理学研究科・理学部	理6
生命機能研究科	理28
工学研究科・工学部	工21
基礎工学研究科・基礎工学部	工35
情報科学研究科	工42
薬学研究科・薬学部	保3
歯学研究科・歯学部	保18
医学系研究科・医学部	保34
産業科学研究所	研4
接合科学研究所	研22

大学内部組織名	ID
レーザーエネルギー学研究センター	研27
核物理研究センター	研28
微生物病研究所	研46
蛋白質研究所	研53
免疫学フロンティア研究センター	研55
医学部附属病院	他27
極限量子科学研究センター	他28
産学連携本部	他29
太陽エネルギー化学研究センター	他30
超高压電子顕微鏡センター	他31

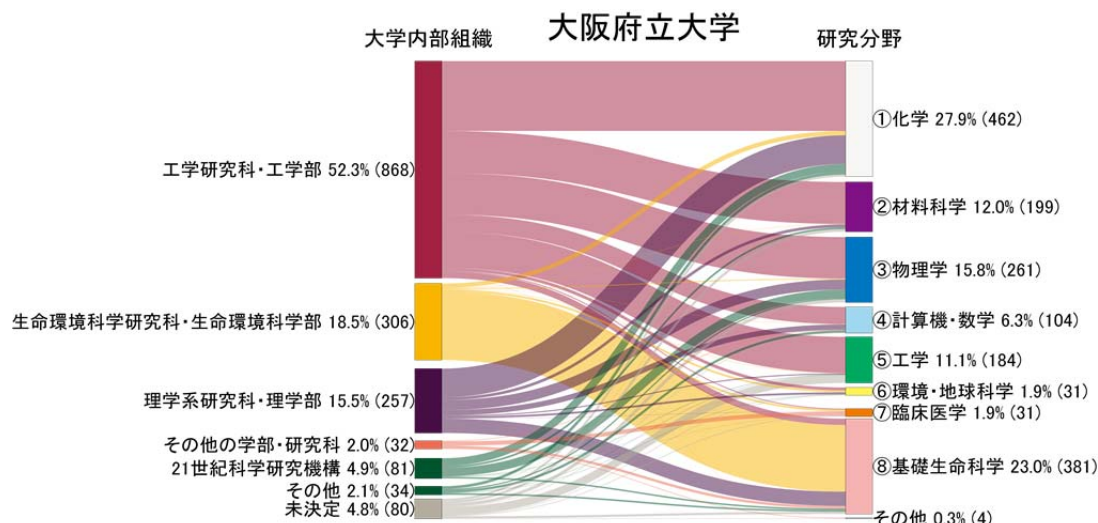
大学内部組織名	ID
臨床医工学融合研究教育センター	他32

注 1: Web of Science XML(SCIE, 2014 年末抽出データ)を基に科学技術・学術政策研究所が集計。文献の種類は Article、Review を用いた。論文のカウント方法は分数カウント法である。出版年 2009 年～2013 年の 5 年合計値である。

注 2: この論文分野マッピングにおいて「材料科学」、「化学」等の円周状に配置している論文分野の順番は、関連する分野を隣り合うように配置し、大学内部組織分類の特徴が最も分かりやすい順に並べている。

注 3: 黄色の円は当該大学の大学内部組織であり、そのうち論文数(分数カウント法)が 50 件以上の場合は ID を表示している。ID は参考資料 2 のデータ集に対応している。各円と論文分野を結ぶ線は、当該の論文分野に割合を持つ場合であり、線の太さはその割合の大きさに比例する。

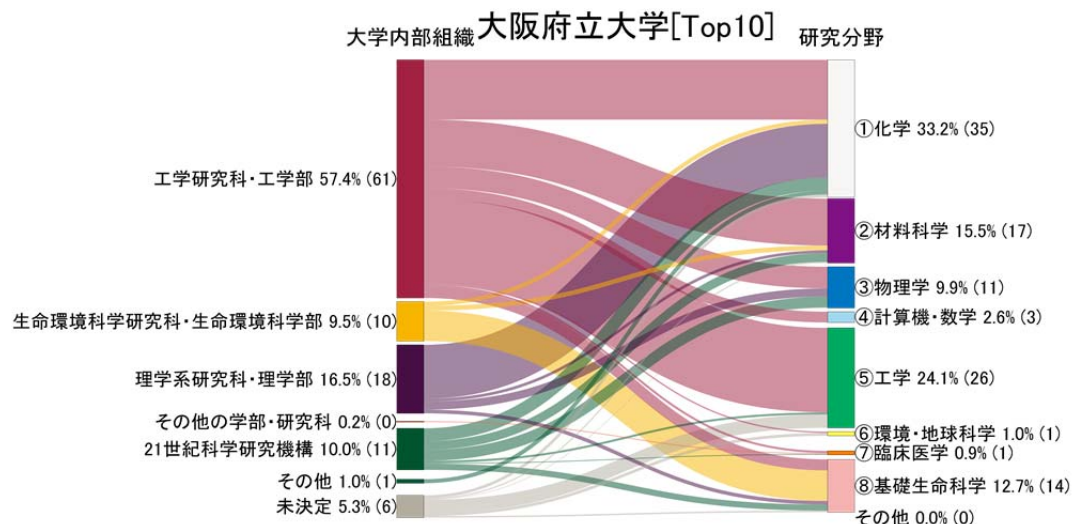
【総論文】大阪府立大学の大学内部組織と論文分野の対応関係



注 1: Web of Science XML(SCIE, 2014 年末抽出データ)を基に科学技術・学術政策研究所が集計。文献の種類は Review、Article を用いた。論文のカウント方法は分数カウント法である。出版年 2009 年～2013 年の 5 年合計値である。大学内の論文数シェアと小数点以下を四捨五入した論文数(括弧内の数字)を示す。論文分野は研究ポートフォリオ 8 分野で示す。

注 2: 大学内の論文数シェアが 1.6%以下の大学内部組織は、図表中の「その他の学部・研究科」、「その他」にまとめており、本文中の大学内部組織分類の「その他の学部・研究科」や「その他の組織」とは異なることに注意が必要である。

【Top10%補正論文】大阪府立大学の大学内部組織と論文分野の対応関係



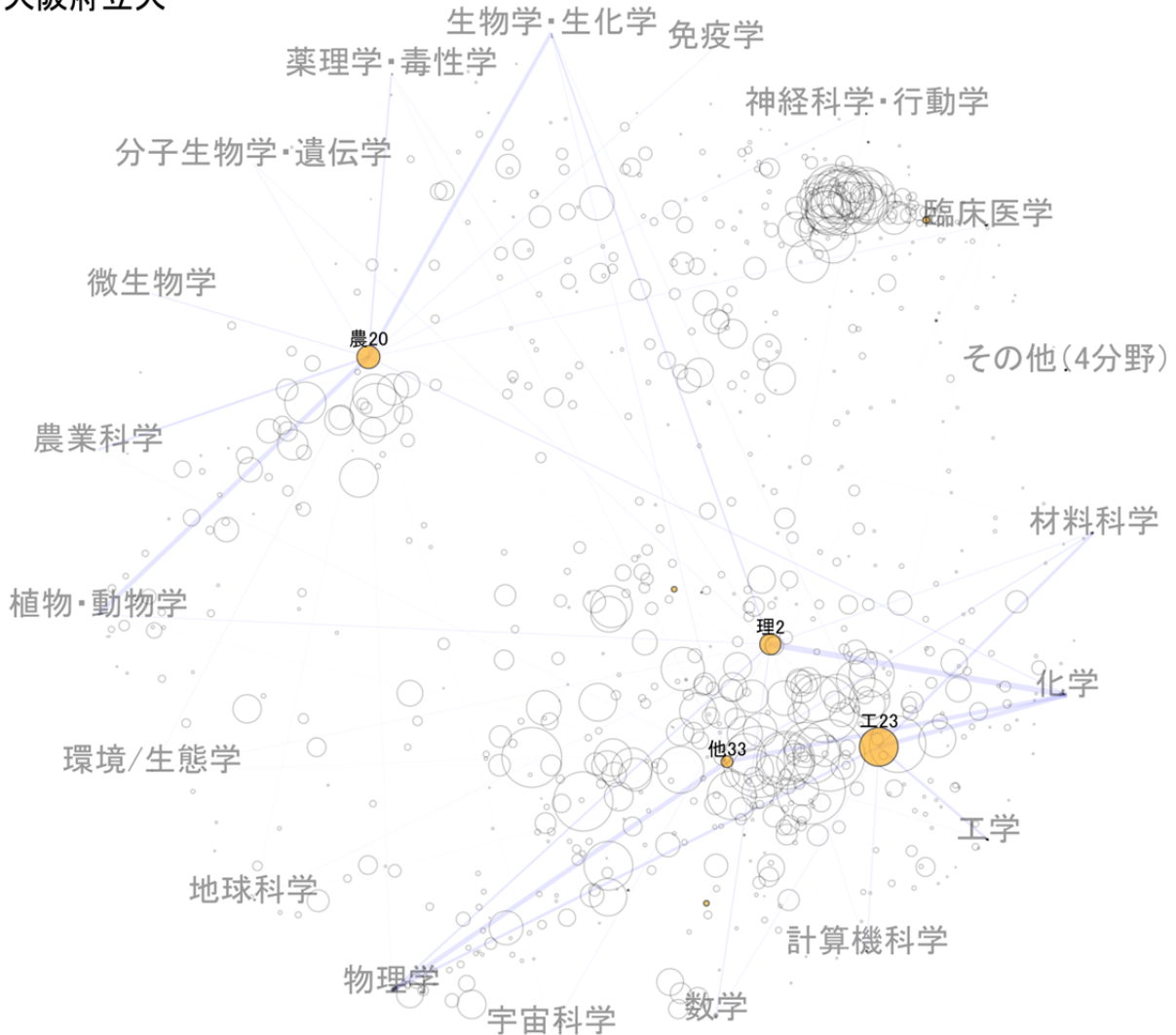
注 1: Web of Science XML(SCIE, 2014 年末抽出データ)を基に科学技術・学術政策研究所が集計。文献の種類は Review、Article を用いた。論文のカウント方法は分数カウント法である。出版年 2009 年～2013 年の 5 年合計値である。大学内の論文数シェアと小数点以下を四捨五入した論文数(括弧内の数字)を示す。論文分野は研究ポートフォリオ 8 分野で示す。

注 2: 大学内の論文数シェアが 1.6%以下の大学内部組織は、図表中の「その他の学部・研究科」、「その他」にまとめており、本文中の大学内部組織分類の「その他の学部・研究科」や「その他の組織」とは異なることに注意が必要である。

論文分野マッピング上の大阪府立大学の大学内部組織

総論文 2009-2013年合計値 分数カウント法

大阪府立大



大学内部組織名	ID
理学系研究科・理学部	理2
工学研究科・工学部	工23
生命環境科学研究科・生命環境科学部	農20
21世紀科学研究機構	他33

大学内部組織名	ID

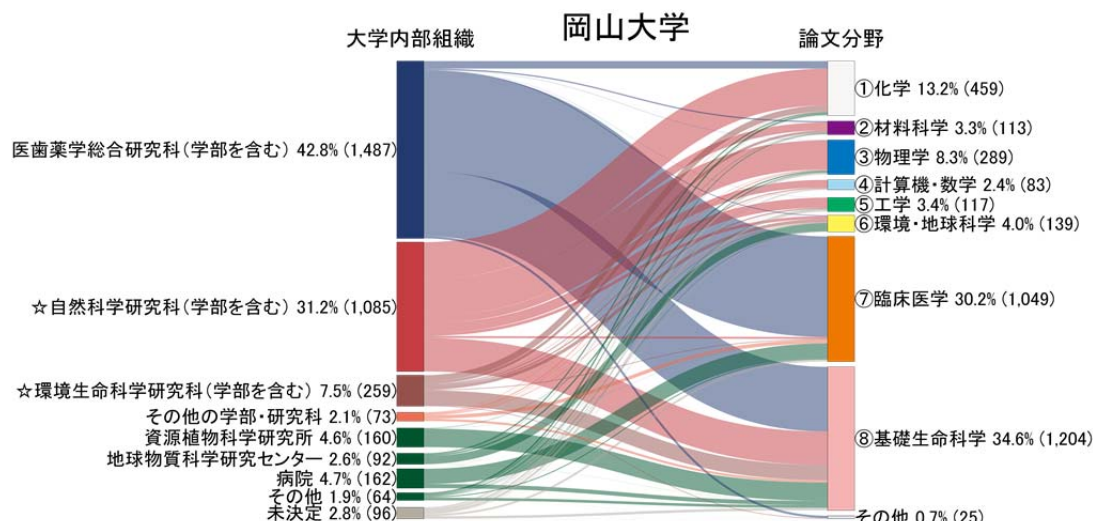
大学内部組織名	ID

注 1: Web of Science XML(SCIE, 2014 年末抽出データ)を基に科学技術・学術政策研究所が集計。文献の種類は Article、Review を用いた。論文のカウント方法は分数カウント法である。出版年 2009 年～2013 年の 5 年合計値である。

注 2: この論文分野マッピングにおいて「材料科学」、「化学」等の円周状に配置している論文分野の順番は、関連する分野を隣り合うように配置し、大学内部組織分類の特徴が最も分かりやすい順に並べている。

注 3: 黄色の円は当該大学の大学内部組織であり、そのうち論文数(分数カウント法)が 50 件以上の場合は ID を表示している。ID は参考資料 2 のデータ集に対応している。各円と論文分野を結ぶ線は、当該の論文分野に割合を持つ場合であり、線の太さはその割合の大きさに比例する。

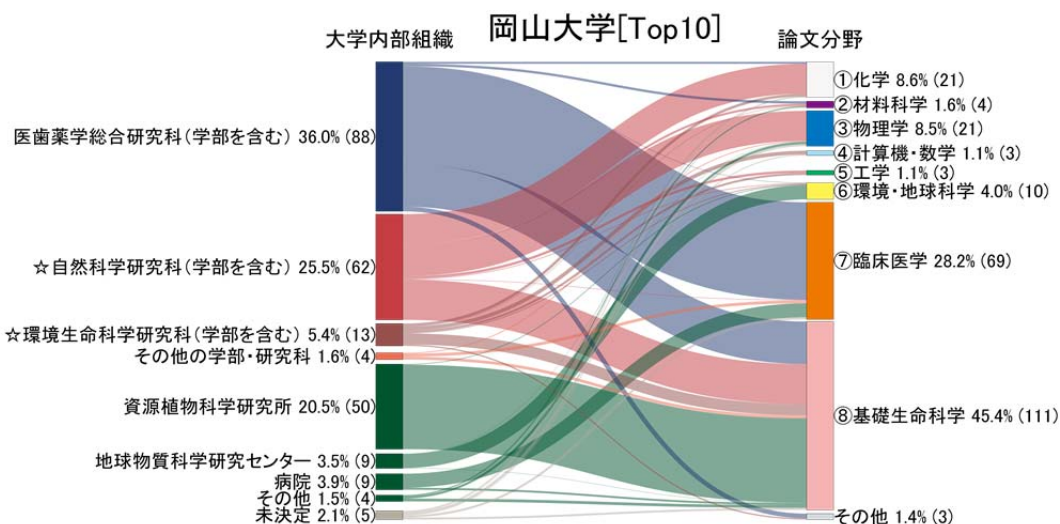
【総論文】岡山大学の大学内部組織と論文分野の対応関係



注 1: Web of Science XML(SCIE, 2014 年末抽出データ)を基に科学技術・学術政策研究所が集計。文献の種類は Review、Article を用いた。論文のカウント方法は分数カウント法である。出版年 2009 年～2013 年の 5 年合計値である。大学内の論文数シェアと小数点以下を四捨五入した論文数(括弧内の数字)を示す。論文分野は研究ポートフォリオ 8 分野で示す。

注 2: 大学内の論文数シェアが 1.6%以下の大学内部組織は、図表中の「その他の学部・研究科」、「その他」にまとめており、本文中の大学内部組織分類の「その他の学部・研究科」や「その他の組織」とは異なることに注意が必要である。☆マークは再分類大学内部組織を示す。

【Top10%補正論文】岡山大学の大学内部組織と論文分野の対応関係



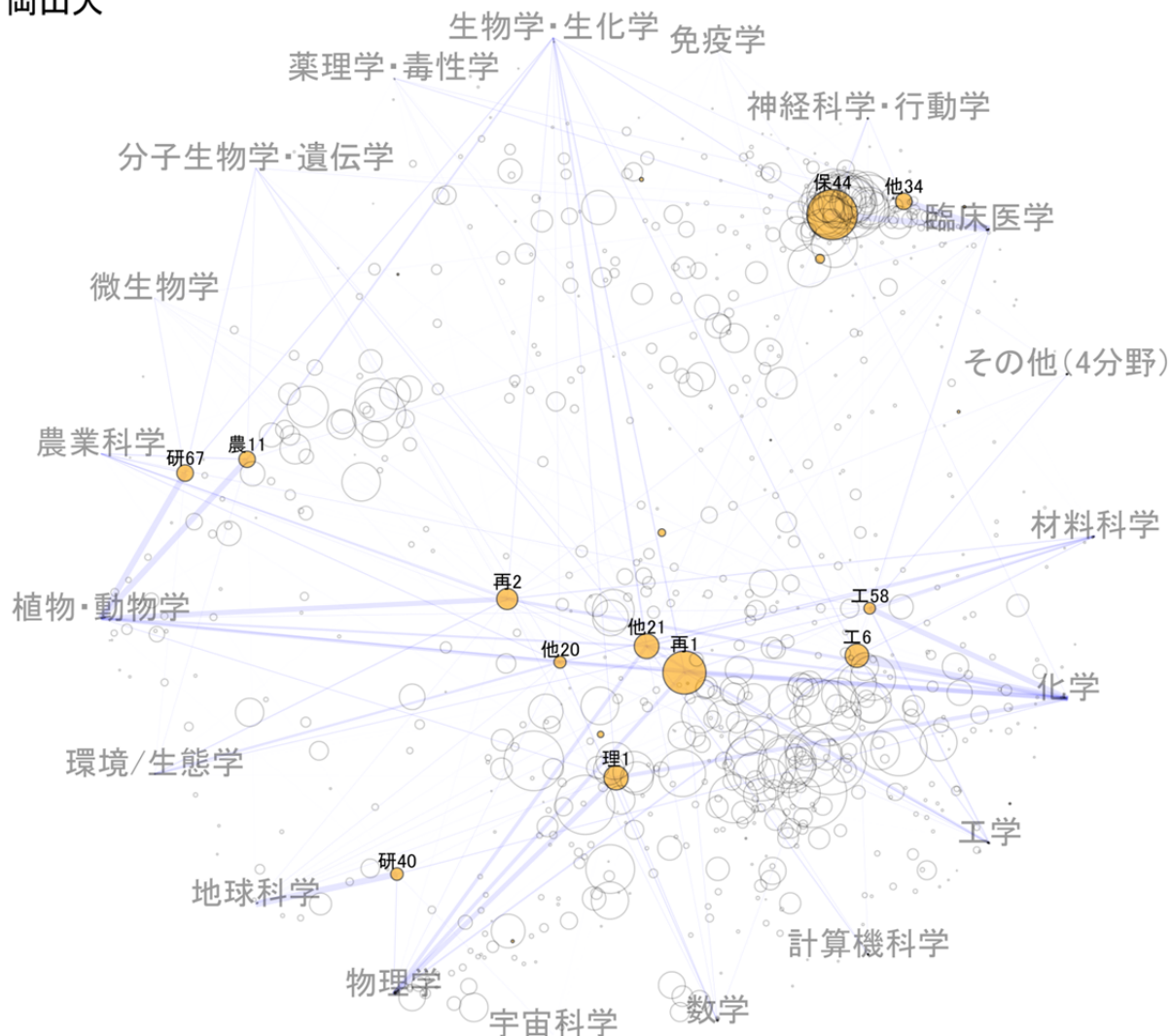
注 1: Web of Science XML(SCIE, 2014 年末抽出データ)を基に科学技術・学術政策研究所が集計。文献の種類は Review、Article を用いた。論文のカウント方法は分数カウント法である。出版年 2009 年～2013 年の 5 年合計値である。大学内の論文数シェアと小数点以下を四捨五入した論文数(括弧内の数字)を示す。論文分野は研究ポートフォリオ 8 分野で示す。

注 2: 大学内の論文数シェアが 1.6%以下の大学内部組織は、図表中の「その他の学部・研究科」、「その他」にまとめており、本文中の大学内部組織分類の「その他の学部・研究科」や「その他の組織」とは異なることに注意が必要である。☆マークは再分類大学内部組織を示す。

論文分野マッピング上の岡山大学の大学内部組織

総論文 2009-2013年合計値 分数カウント法

岡山大



大学内部組織名	ID
理学部・自然科学研究科(理学系)	理1
工学部・自然科学研究科(工学系)	工6
環境理工学部・環境生命科学研究科(環境理工系)	工58
農学部(研究科を一部含む)	農11
医歯薬学総合研究科(学部を含む)	保44
地球物質科学研究センター	研40
資源植物科学研究所	研67
環境生命科学研究科(その他)	他20
自然科学研究科(その他)	他21
病院	他34

大学内部組織名	ID
自然科学研究科(学部を含む)	再1
環境生命科学研究科(学部を含む)	再2

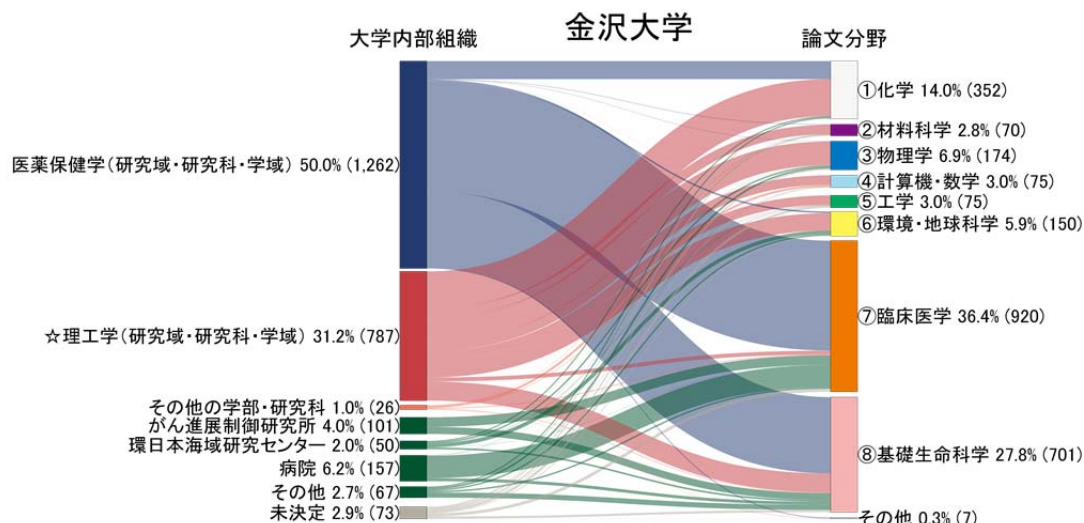
大学内部組織名	ID

注 1: Web of Science XML(SCIE, 2014 年末抽出データ)を基に科学技術・学術政策研究所が集計。文献の種類は Article、Review を用いた。論文のカウント方法は分数カウント法である。出版年 2009 年～2013 年の 5 年合計値である。

注 2: この論文分野マッピングにおいて「材料科学」、「化学」等の円周状に配置している論文分野の順番は、関連する分野を隣り合うように配置し、大学内部組織分類の特徴が最も分かりやすい順に並べている。

注 3: 黄色の円は当該大学の大学内部組織であり、そのうち論文数(分数カウント法)が 50 件以上の場合は ID を表示している。ID は参考資料 2 のデータ集に対応している。各円と論文分野を結ぶ線は、当該の論文分野に割合を持つ場合であり、線の太さはその割合の大きさに比例する。

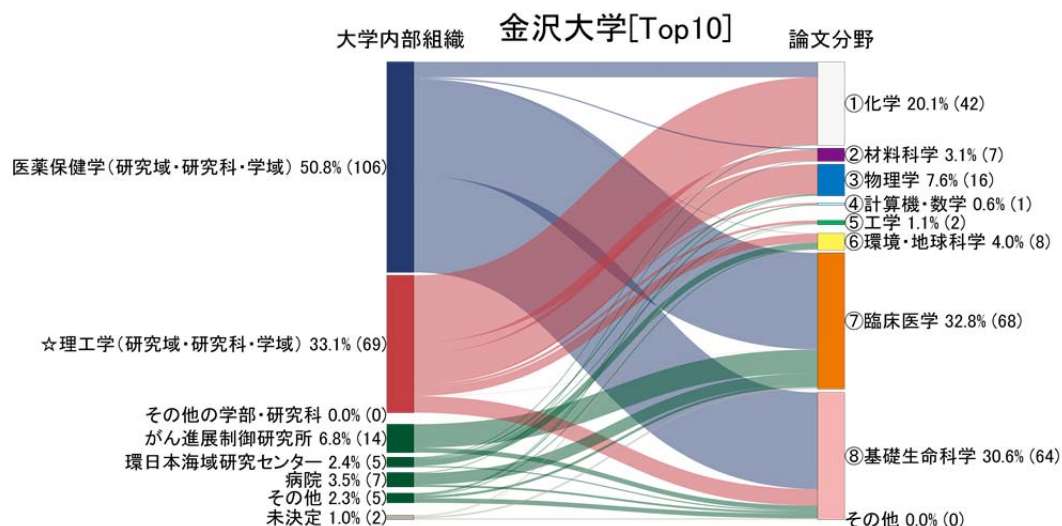
【総論文】金沢大学の大学内部組織と論文分野の対応関係



注 1: Web of Science XML(SCIE, 2014 年末抽出データ)を基に科学技術・学術政策研究所が集計。文献の種類は Review、Article を用いた。論文のカウント方法は分数カウント法である。出版年 2009 年～2013 年の 5 年合計値である。大学内の論文数シェアと小数点以下を四捨五入した論文数(括弧内の数字)を示す。論文分野は研究ポートフォリオ 8 分野で示す。

注 2: 大学内の論文数シェアが 1.6%以下の大学内部組織は、図表中の「その他の学部・研究科」、「その他」にまとめており、本文中の大学内部組織分類の「その他の学部・研究科」や「その他の組織」とは異なることに注意が必要である。☆マークは再分類大学内部組織を示す。

【Top10%補正論文】金沢大学の大学内部組織と論文分野の対応関係



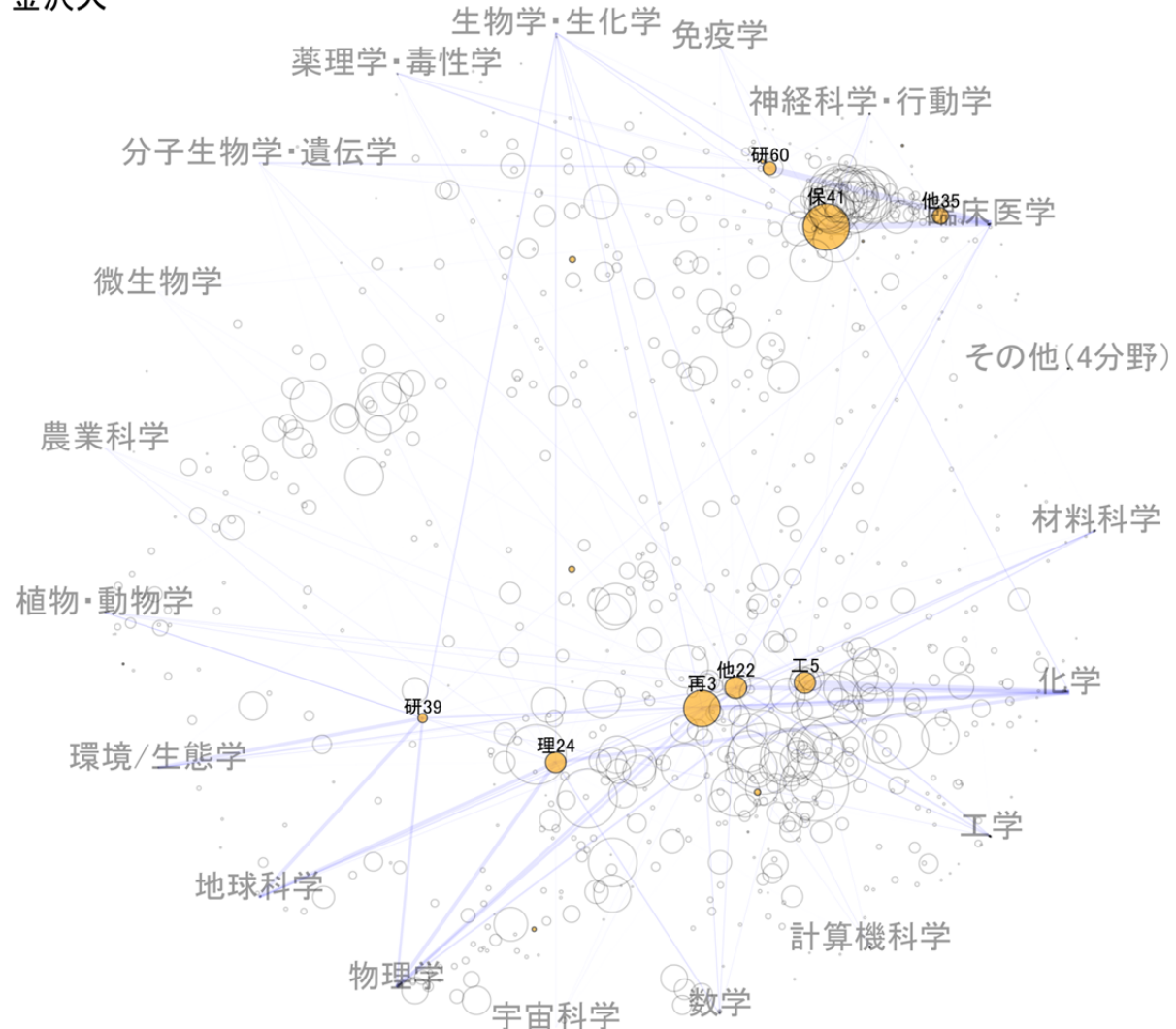
注 1: Web of Science XML(SCIE, 2014 年末抽出データ)を基に科学技術・学術政策研究所が集計。文献の種類は Review、Article を用いた。論文のカウント方法は分数カウント法である。出版年 2009 年～2013 年の 5 年合計値である。大学内の論文数シェアと小数点以下を四捨五入した論文数(括弧内の数字)を示す。論文分野は研究ポートフォリオ 8 分野で示す。

注 2: 大学内の論文数シェアが 1.6%以下の大学内部組織は、図表中の「その他の学部・研究科」、「その他」にまとめており、本文中の大学内部組織分類の「その他の学部・研究科」や「その他の組織」とは異なることに注意が必要である。☆マークは再分類大学内部組織を示す。

論文分野マッピング上の金沢大学の大学内部組織

総論文 2009-2013年合計値 分数カウント法

金沢大



大学内部組織名	ID
理工学・自然科学研究科(理学系)	理24
理工学・自然科学研究科(工学系)	工5
医薬保健学(研究域・研究科・学域)	保41
環日本海域研究センター	研39
がん進展制御研究所	研60
理工学・自然科学研究科(その他)	他22
附属病院	他35
理工学(研究域・研究科・学域)	再3

大学内部組織名	ID

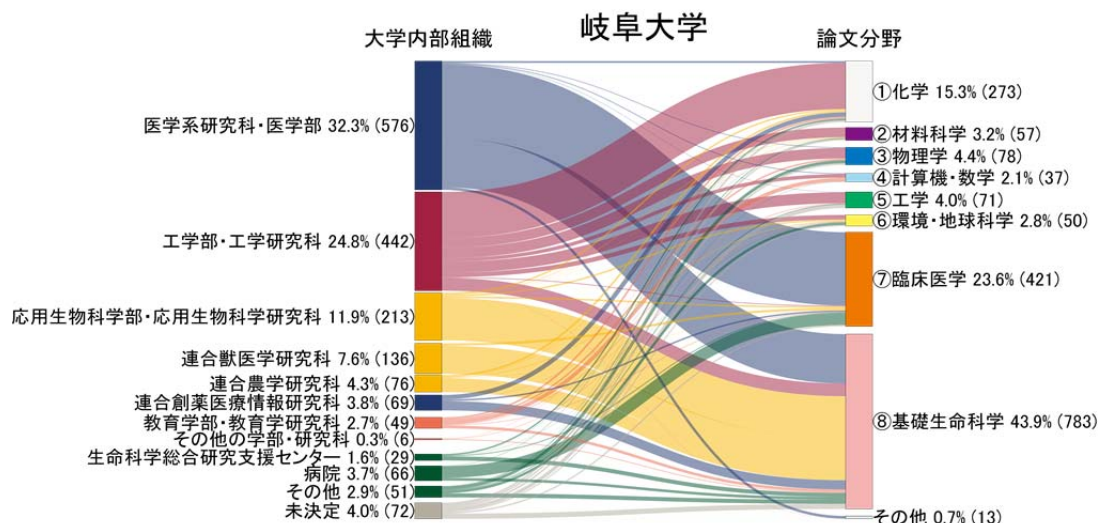
大学内部組織名	ID

注 1: Web of Science XML(SCIE, 2014 年末抽出データ)を基に科学技術・学術政策研究所が集計。文献の種類は Article、Review を用いた。論文のカウント方法は分数カウント法である。出版年 2009 年～2013 年の 5 年合計値である。

注 2: この論文分野マッピングにおいて「材料科学」、「化学」等の円周状に配置している論文分野の順番は、関連する分野を隣り合うように配置し、大学内部組織分類の特徴が最も分かりやすい順に並べている。

注 3: 黄色の円は当該大学の大学内部組織であり、そのうち論文数(分数カウント法)が 50 件以上の場合は ID を表示している。ID は参考資料 2 のデータ集に対応している。各円と論文分野を結ぶ線は、当該の論文分野に割合を持つ場合であり、線の太さはその割合の大きさに比例する。

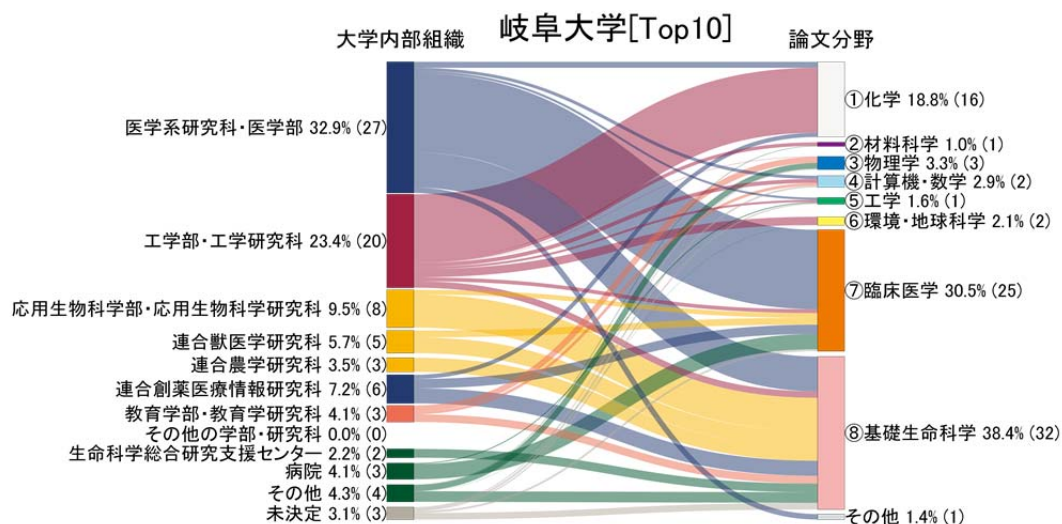
【総論文】岐阜大学の大学内部組織と論文分野の対応関係



注 1: Web of Science XML(SCIE, 2014 年末抽出データ)を基に科学技術・学術政策研究所が集計。文献の種類は Review、Article を用いた。論文のカウント方法は分数カウント法である。出版年 2009 年～2013 年の 5 年合計値である。大学内の論文数シェアと小数点以下を四捨五入した論文数(括弧内の数字)を示す。論文分野は研究ポートフォリオ 8 分野で示す。

注 2: 大学内の論文数シェアが 1.6%以下の大学内部組織は、図表中の「その他の学部・研究科」、「その他」にまとめており、本文中の大学内部組織分類の「その他の学部・研究科」や「その他の組織」とは異なることに注意が必要である。

【Top10%補正論文】岐阜大学の大学内部組織と論文分野の対応関係



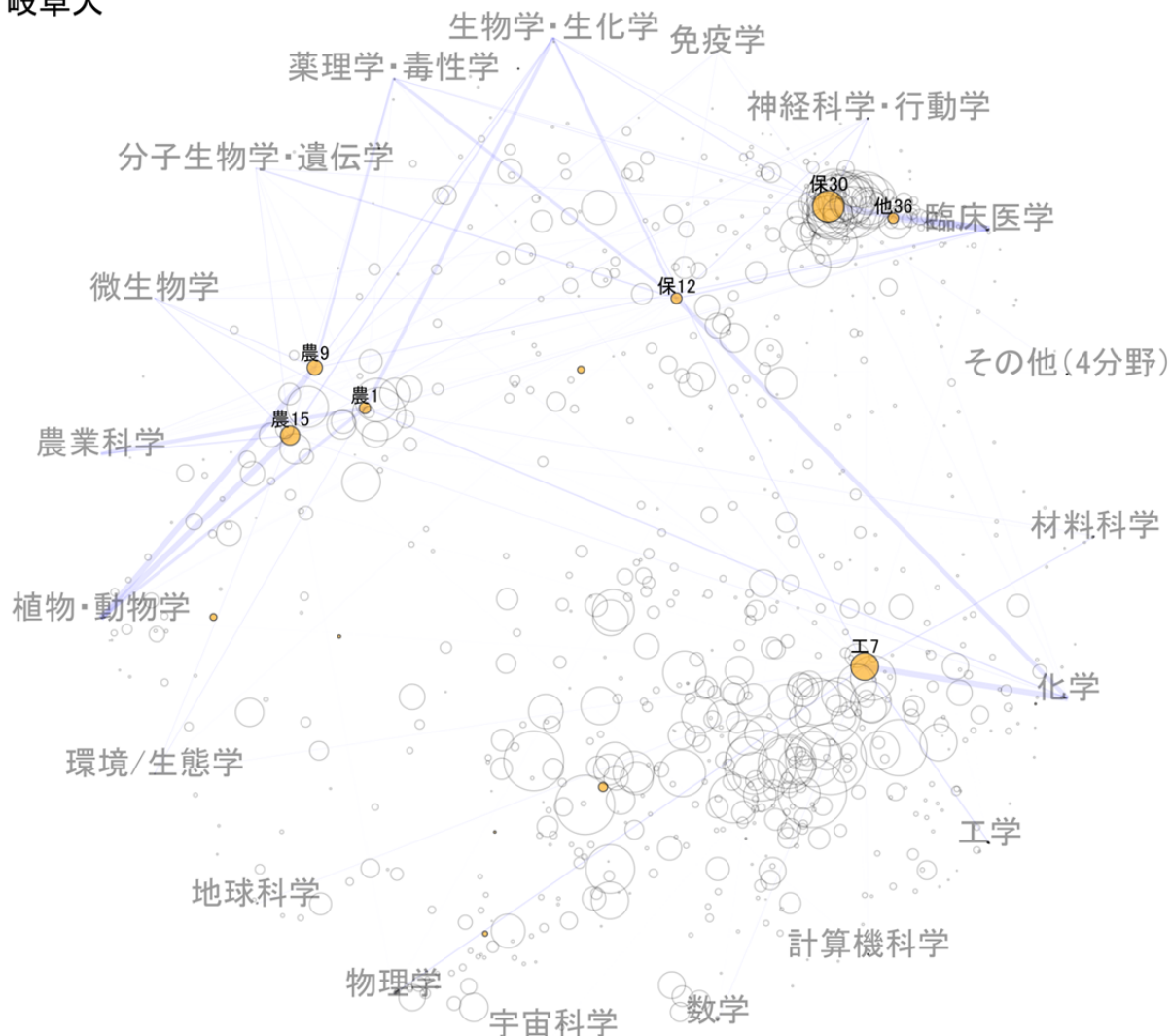
注 1: Web of Science XML(SCIE, 2014 年末抽出データ)を基に科学技術・学術政策研究所が集計。文献の種類は Review、Article を用いた。論文のカウント方法は分数カウント法である。出版年 2009 年～2013 年の 5 年合計値である。大学内の論文数シェアと小数点以下を四捨五入した論文数(括弧内の数字)を示す。論文分野は研究ポートフォリオ 8 分野で示す。

注 2: 大学内の論文数シェアが 1.6%以下の大学内部組織は、図表中の「その他の学部・研究科」、「その他」にまとめており、本文中の大学内部組織分類の「その他の学部・研究科」や「その他の組織」とは異なることに注意が必要である。

論文分野マッピング上の岐阜大学の大学内部組織

総論文 2009-2013年合計値 分数カウント法

岐阜大



大学内部組織名	ID
工学部・工学研究科	エ7
連合農学研究科	農1
連合獣医学研究科	農9
応用生物科学部・応用生物科学研究科	農15
連合創薬医療情報研究科	保12
医学系研究科・医学部	保30
医学部附属病院	他36

大学内部組織名	ID

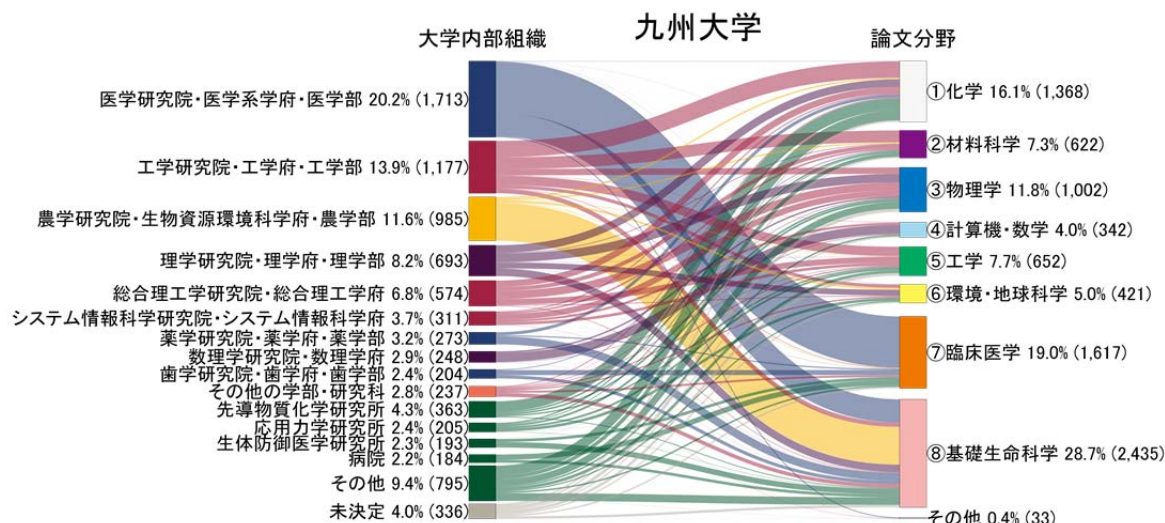
大学内部組織名	ID

注 1: Web of Science XML(SCIE, 2014 年末抽出データ)を基に科学技術・学術政策研究所が集計。文献の種類は Article、Review を用いた。論文のカウント方法は分数カウント法である。出版年 2009 年～2013 年の 5 年合計値である。

注 2: この論文分野マッピングにおいて「材料科学」、「化学」等の円周状に配置している論文分野の順番は、関連する分野を隣り合うように配置し、大学内部組織分類の特徴が最も分かりやすい順に並べている。

注 3: 黄色の円は当該大学の大学内部組織であり、そのうち論文数(分数カウント法)が 50 件以上の場合 ID を表示している。ID は参考資料 2 のデータ集に対応している。各円と論文分野を結ぶ線は、当該の論文分野に割合を持つ場合であり、線の太さはその割合の大きさに比例する。

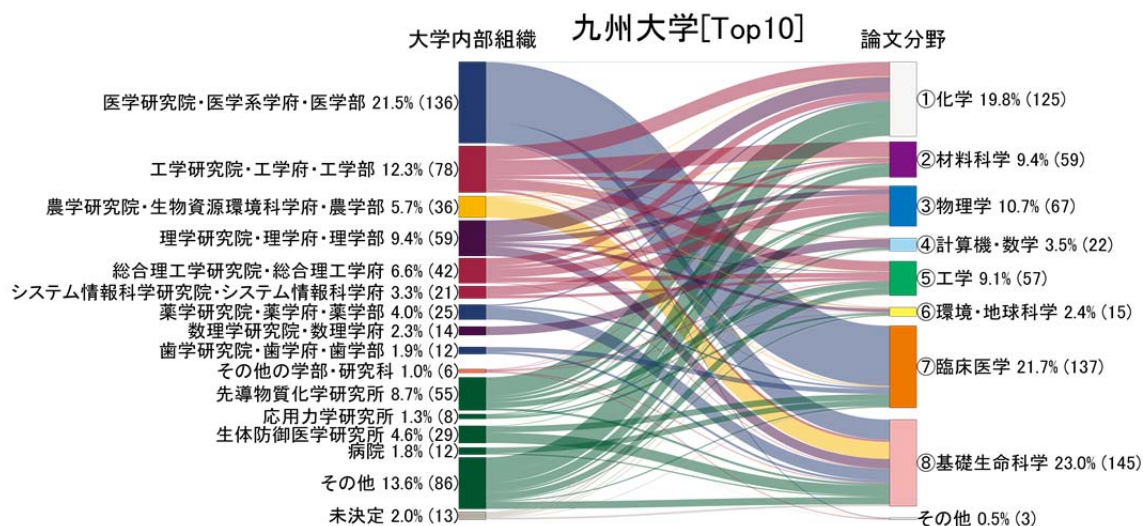
【総論文】九州大学の大学内部組織と論文分野の対応関係



注 1: Web of Science XML(SCIE, 2014 年末抽出データ)を基に科学技術・学術政策研究所が集計。文献の種類は Review、Article を用いた。論文のカウント方法は分数カウント法である。出版年 2009 年～2013 年の 5 年合計値である。大学内の論文数シェアと小数点以下を四捨五入した論文数(括弧内の数字)を示す。論文分野は研究ポートフォリオ 8 分野で示す。

注 2: 大学内の論文数シェアが 1.6%以下の大学内部組織は、図表中の「その他の学部・研究科」、「その他」にまとめており、本文中の大学内部組織分類の「その他の学部・研究科」や「その他の組織」とは異なることに注意が必要である。

【Top10%補正論文】九州大学の大学内部組織と論文分野の対応関係



注 1: Web of Science XML(SCIE, 2014 年末抽出データ)を基に科学技術・学術政策研究所が集計。文献の種類は Review、Article を用いた。論文のカウント方法は分数カウント法である。出版年 2009 年～2013 年の 5 年合計値である。大学内の論文数シェアと小数点以下を四捨五入した論文数(括弧内の数字)を示す。論文分野は研究ポートフォリオ 8 分野で示す。

注 2: 大学内の論文数シェアが 1.6%以下の大学内部組織は、図表中の「その他の学部・研究科」、「その他」にまとめており、本文中の大学内部組織分類の「その他の学部・研究科」や「その他の組織」とは異なることに注意が必要である。

総論文 2009-2013年合計値 分数カウント法

The diagram illustrates a dense web of research connections between various scientific disciplines. Key clusters and nodes include:

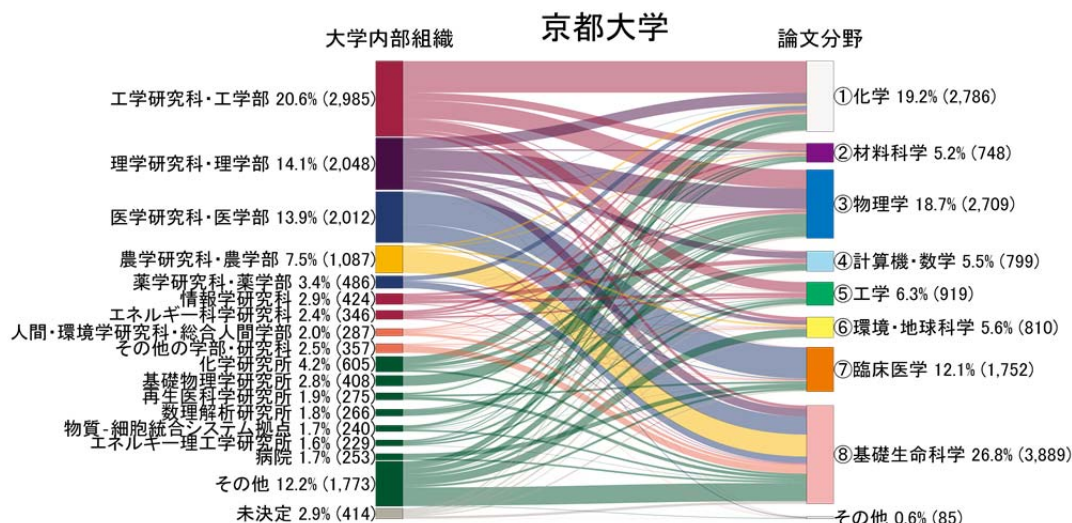
- Top Cluster:** 生物学・生化学 (Biology/Biochemistry), 免疫学 (Immunology), 薬理学・毒性学 (Pharmacology/Toxicology), 分子生物学・遺伝学 (Molecular Biology/Genetics).
- Right Side:** 神経科学・行動学 (Neuroscience/Behavioral Science), 臨床医学 (Clinical Medicine), その他(4分野) (Others/4 Fields).
- Bottom Right:** 材料科学 (Materials Science), 化学 (Chemistry), 工学 (Engineering), 計算機科学 (Computer Science), 数学 (Mathematics), 宇宙科学 (Space Science), 物理学 (Physics), 地球科学 (Earth Science).
- Left Side:** 環境/生態学 (Environment/Ecology), 植物・動物学 (Botany/Zoology), 農業科学 (Agricultural Science), 微生物学 (Microbiology).

Individual nodes are labeled with codes such as 研49, 保10, 他37, 農13, 理21, 工24, 研10, 研1, 工31, 工30, 理19, 他38, 保28, 保17, 他3, 他2, 他39, 研32, 研10, 研1, 工31, 工30, 理19, 他3, 他2, 他39, 研32, 研10, 研1, 工31, 工30, 理19.

[illegible]

注 3: 黄色の円は当該大学の大学内部組織であり、そのうち論文数(分数カウント法)が 50 件以上の場合は ID を表示している。ID は参考資料 2 のデータ集に対応している。各円と論文分野を結ぶ線は、当該の論文分野に割合を持つ場合であり、線の太さはその割合の大きさに比例する。

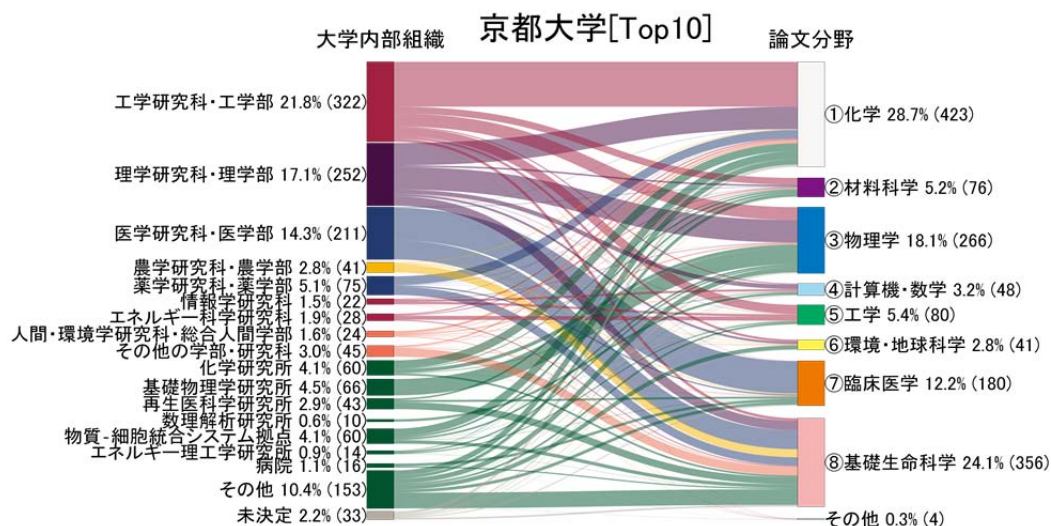
【総論文】京都大学の大学内部組織と論文分野の対応関係



注 1: Web of Science XML(SCIE, 2014 年末抽出データ)を基に科学技術・学術政策研究所が集計。文献の種類は Review、Article を用いた。論文のカウント方法は分数カウント法である。出版年 2009 年～2013 年の 5 年合計値である。大学内の論文数シェアと小数点以下を四捨五入した論文数(括弧内の数字)を示す。論文分野は研究ポートフォリオ 8 分野で示す。

注 2: 大学内の論文数シェアが 1.6%以下の大学内部組織は、図表中の「その他の学部・研究科」、「その他」にまとめており、本文中の大学内部組織分類の「その他の学部・研究科」や「その他の組織」とは異なることに注意が必要である。

【Top10%補正論文】京都大学の大学内部組織と論文分野の対応関係



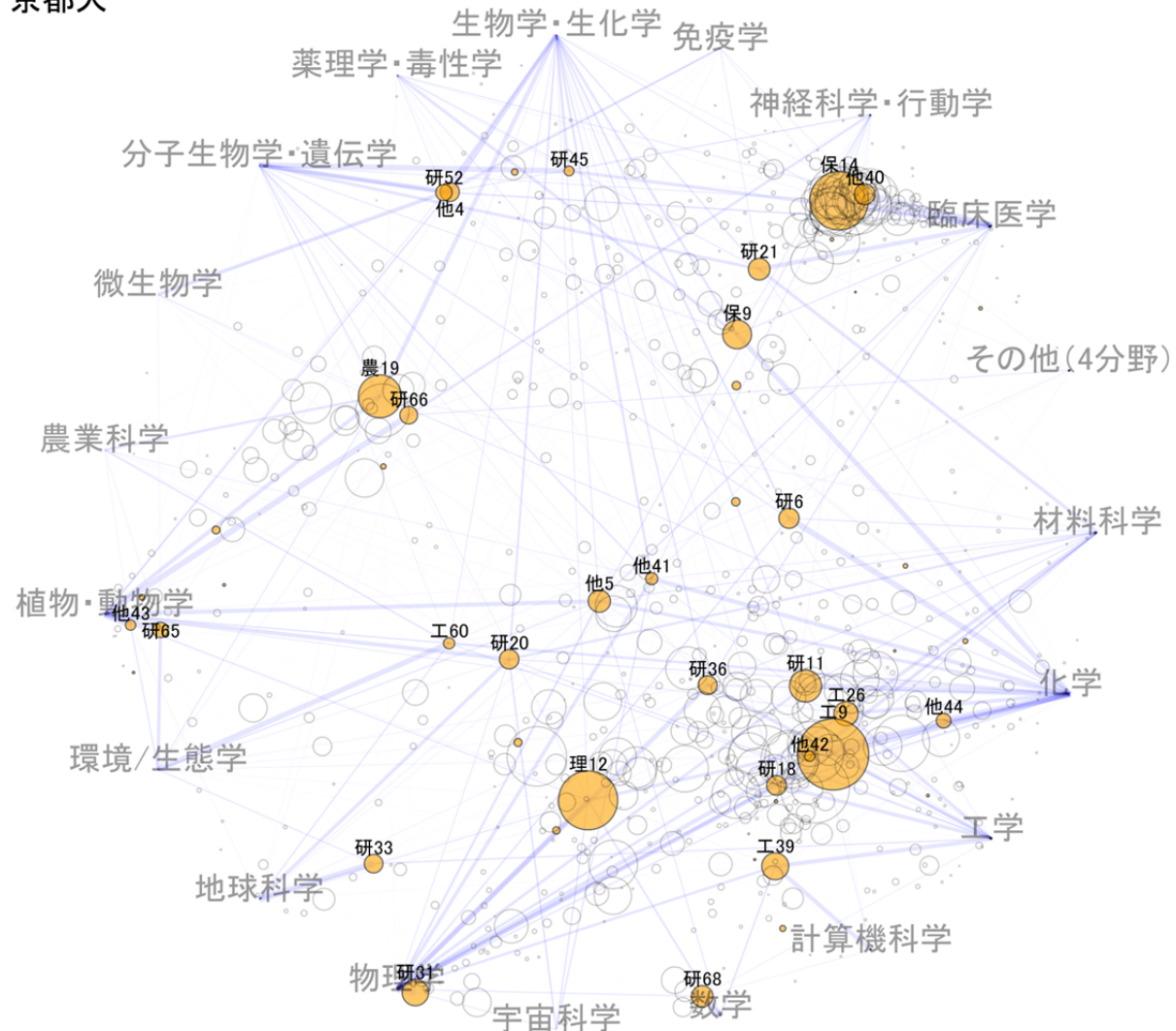
注 1: Web of Science XML(SCIE, 2014 年末抽出データ)を基に科学技術・学術政策研究所が集計。文献の種類は Review、Article を用いた。論文のカウント方法は分数カウント法である。出版年 2009 年～2013 年の 5 年合計値である。大学内の論文数シェアと小数点以下を四捨五入した論文数(括弧内の数字)を示す。論文分野は研究ポートフォリオ 8 分野で示す。

注 2: 大学内の論文数シェアが 1.6%以下の大学内部組織は、図表中の「その他の学部・研究科」、「その他」にまとめており、本文中の大学内部組織分類の「その他の学部・研究科」や「その他の組織」とは異なることに注意が必要である。

論文分野マッピング上の京都大学の大学内部組織

総論文 2009-2013年合計値 分数カウント法

京都大



大学内部組織名	ID
理学研究科・理学部	理12
工学研究科・工学部	工9
エネルギー科学研究科	工26
情報学研究科	工39
地球環境学・地球環境学舎	工60
農学研究科・農学部	農19
薬学研究科・薬学部	保9
医学研究科・医学部	保14
物質・細胞統合システム拠点	研6
化学研究所	研11

大学内部組織名	ID
エネルギー理工学研究所	研18
生存圏研究所	研20
再生医科学研究所	研21
基礎物理学研究所	研31
防災研究所	研33
原子炉実験所	研36
iPS細胞研究所	研45
ウイルス研究所	研52
ウイルス研究センター	研65
霊長類研究所	研66

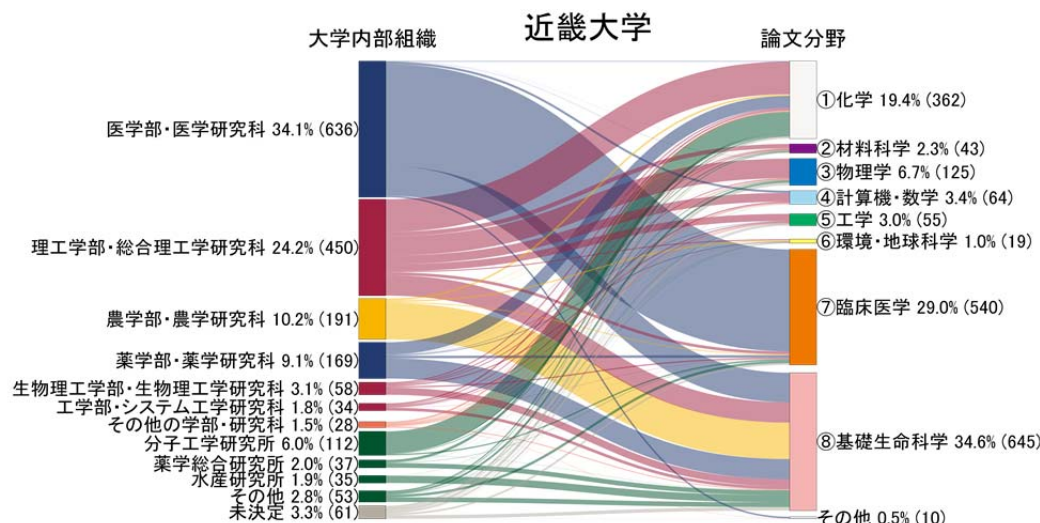
大学内部組織名	ID
数理解析研究所	研68
生命科学研究所	他4
人間・環境学研究科・総合人間学部	他5
医学部附属病院	他40
学際融合教育研究推進センター	他41
産官学連携本部	他42
フィールド科学教育研究センター	他43
福井謙一記念研究センター	他44

注 1: Web of Science XML(SCIE, 2014 年末抽出データ)を基に科学技術・学術政策研究所が集計。文献の種類は Article、Review を用いた。論文のカウント方法は分数カウント法である。出版年 2009 年～2013 年の 5 年合計値である。

注 2: この論文分野マッピングにおいて「材料科学」、「化学」等の円周状に配置している論文分野の順番は、関連する分野を隣り合うように配置し、大学内部組織分類の特徴が最も分かりやすい順に並べている。

注 3: 黄色の円は当該大学の大学内部組織であり、そのうち論文数(分数カウント法)が 50 件以上の場合 ID を表示している。ID は参考資料 2 のデータ集に対応している。各円と論文分野を結ぶ線は、当該の論文分野に割合を持つ場合であり、線の太さはその割合の大きさに比例する。

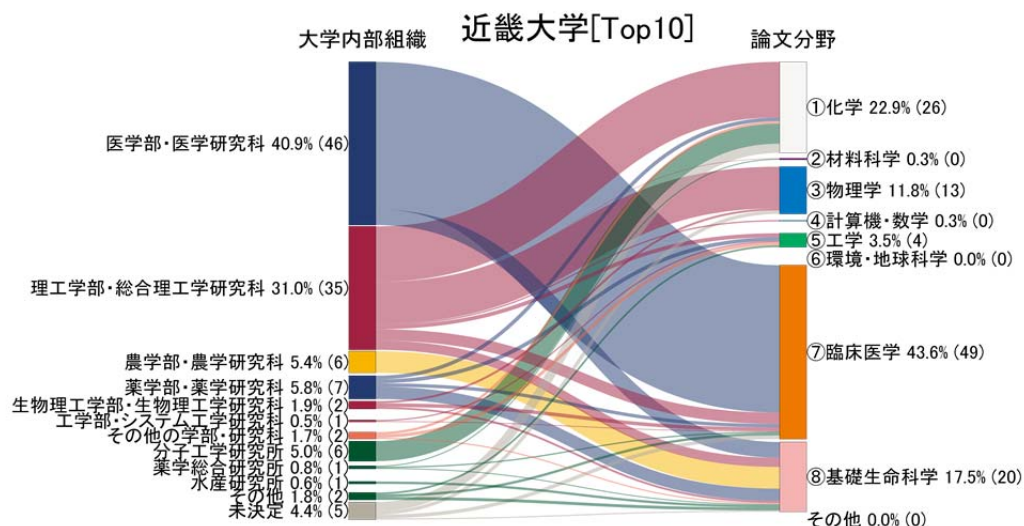
【総論文】近畿大学の大学内部組織と論文分野の対応関係



注 1: Web of Science XML(SCIE, 2014 年末抽出データ)を基に科学技術・学術政策研究所が集計。文献の種類は Review、Article を用いた。論文のカウント方法は分数カウント法である。出版年 2009 年～2013 年の 5 年合計値である。大学内の論文数シェアと小数点以下を四捨五入した論文数(括弧内の数字)を示す。論文分野は研究ポートフォリオ 8 分野で示す。

注 2: 大学内の論文数シェアが 1.6%以下の大学内部組織は、図表中の「その他の学部・研究科」、「その他」にまとめており、本文中の大学内部組織分類の「その他の学部・研究科」や「その他の組織」とは異なることに注意が必要である。

【Top10%補正論文】近畿大学の大学内部組織と論文分野の対応関係



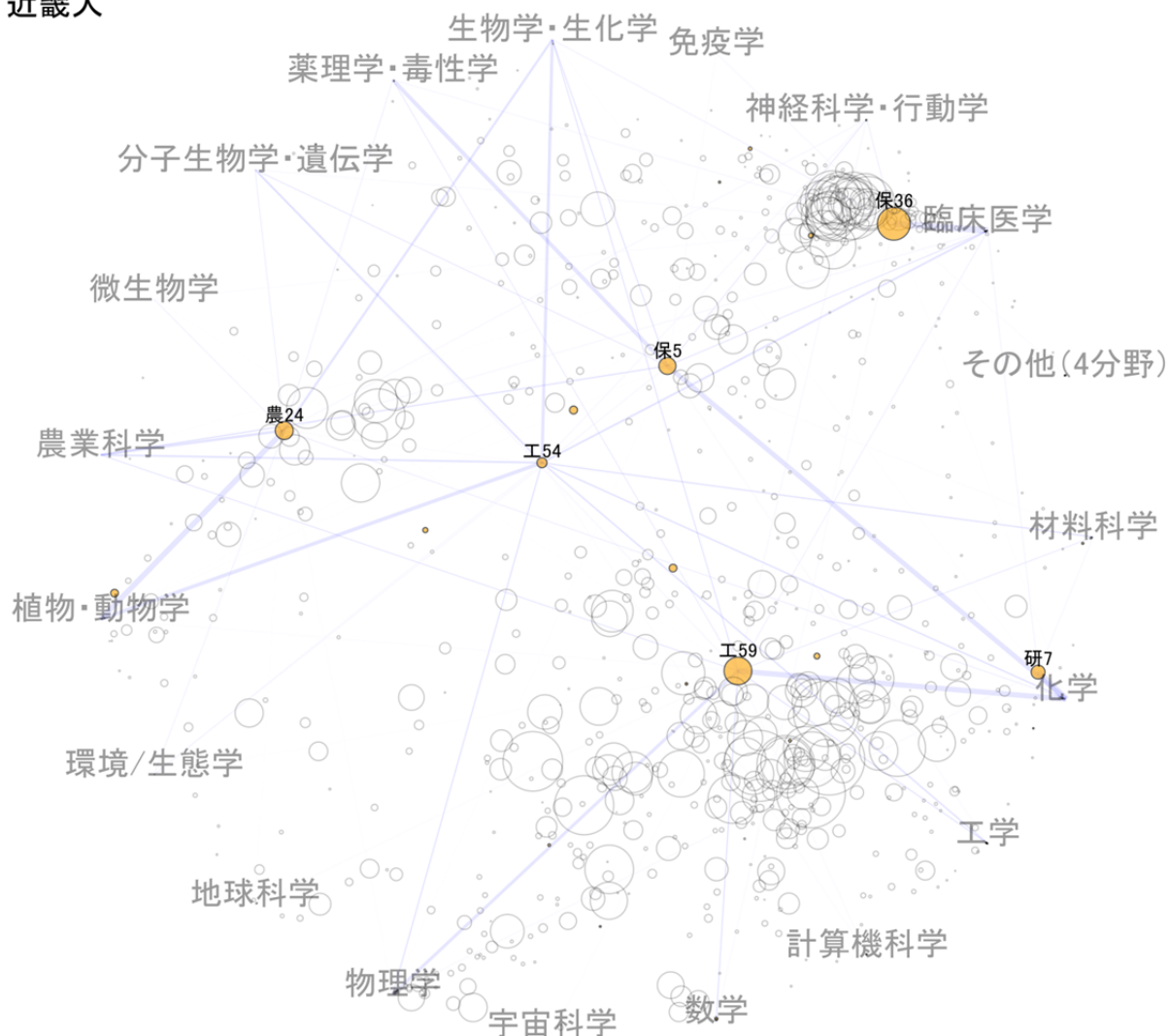
注 1: Web of Science XML(SCIE, 2014 年末抽出データ)を基に科学技術・学術政策研究所が集計。文献の種類は Review、Article を用いた。論文のカウント方法は分数カウント法である。出版年 2009 年～2013 年の 5 年合計値である。大学内の論文数シェアと小数点以下を四捨五入した論文数(括弧内の数字)を示す。論文分野は研究ポートフォリオ 8 分野で示す。

注 2: 大学内の論文数シェアが 1.6%以下の大学内部組織は、図表中の「その他の学部・研究科」、「その他」にまとめており、本文中の大学内部組織分類の「その他の学部・研究科」や「その他の組織」とは異なることに注意が必要である。

論文分野マッピング上の近畿大学の大学内部組織

総論文 2009-2013年合計値 分数カウント法

近畿大



大学内部組織名	ID
生物理工学部・生物理工学研究科	I54
理工学部・総合理工学研究科	I59
農学部・農学研究科	農24
薬学部・薬学研究科	保5
医学部・医学研究科	保36
分子工學研究所	研7

大学内部組織名	ID

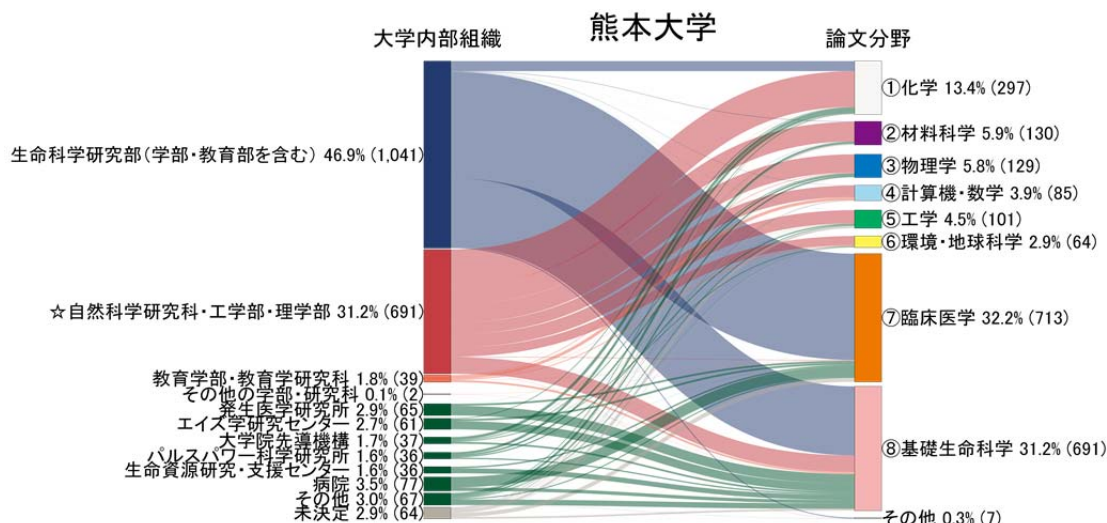
大学内部組織名	ID

注 1: Web of Science XML(SCIE, 2014 年末抽出データ)を基に科学技術・学術政策研究所が集計。文献の種類は Article、Review を用いた。論文のカウント方法は分数カウント法である。出版年 2009 年～2013 年の 5 年合計値である。

注 2: この論文分野マッピングにおいて「材料科学」、「化学」等の円周状に配置している論文分野の順番は、関連する分野を隣り合うように配置し、大学内部組織分類の特徴が最も分かりやすい順に並べている。

注 3: 黄色の円は当該大学の大学内部組織であり、そのうち論文数(分数カウント法)が 50 件以上の場合 ID を表示している。ID は参考資料 2 のデータ集に対応している。各円と論文分野を結ぶ線は、当該の論文分野に割合を持つ場合であり、線の太さはその割合の大きさに比例する。

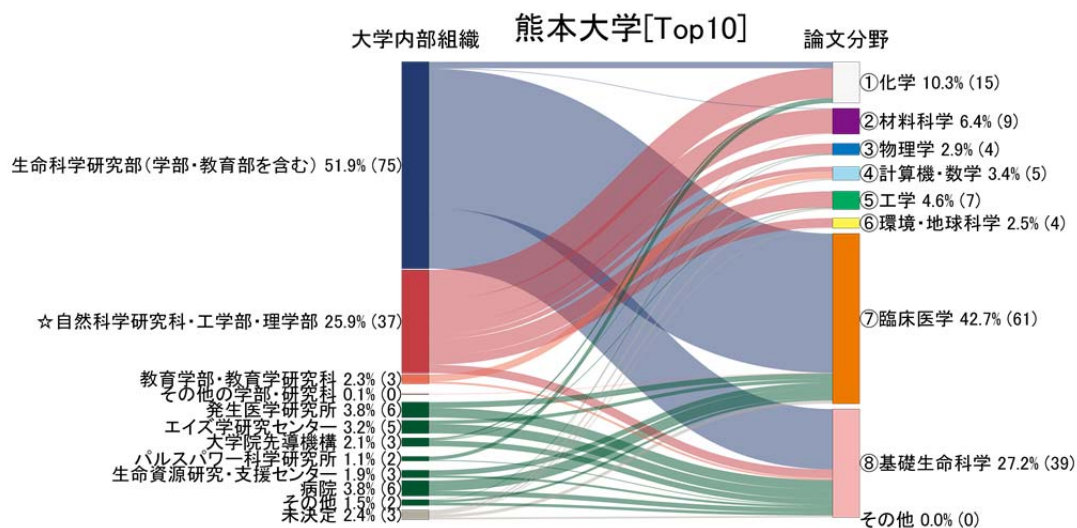
【総論文】熊本大学の大学内部組織と論文分野の対応関係



注 1: Web of Science XML(SCIE, 2014 年末抽出データ)を基に科学技術・学術政策研究所が集計。文献の種類は Review、Article を用いた。論文のカウント方法は分数カウント法である。出版年 2009 年～2013 年の 5 年合計値である。大学内の論文数シェアと小数点以下を四捨五入した論文数(括弧内の数字)を示す。論文分野は研究ポートフォリオ 8 分野で示す。

注 2: 大学内の論文数シェアが 1.6%以下の大学内部組織は、図表中の「その他の学部・研究科」、「その他」にまとめており、本文中の大学内部組織分類の「その他の学部・研究科」や「その他の組織」とは異なることに注意が必要である。☆マークは再分類大学内部組織を示す。

【Top10%補正論文】熊本大学の大学内部組織と論文分野の対応関係



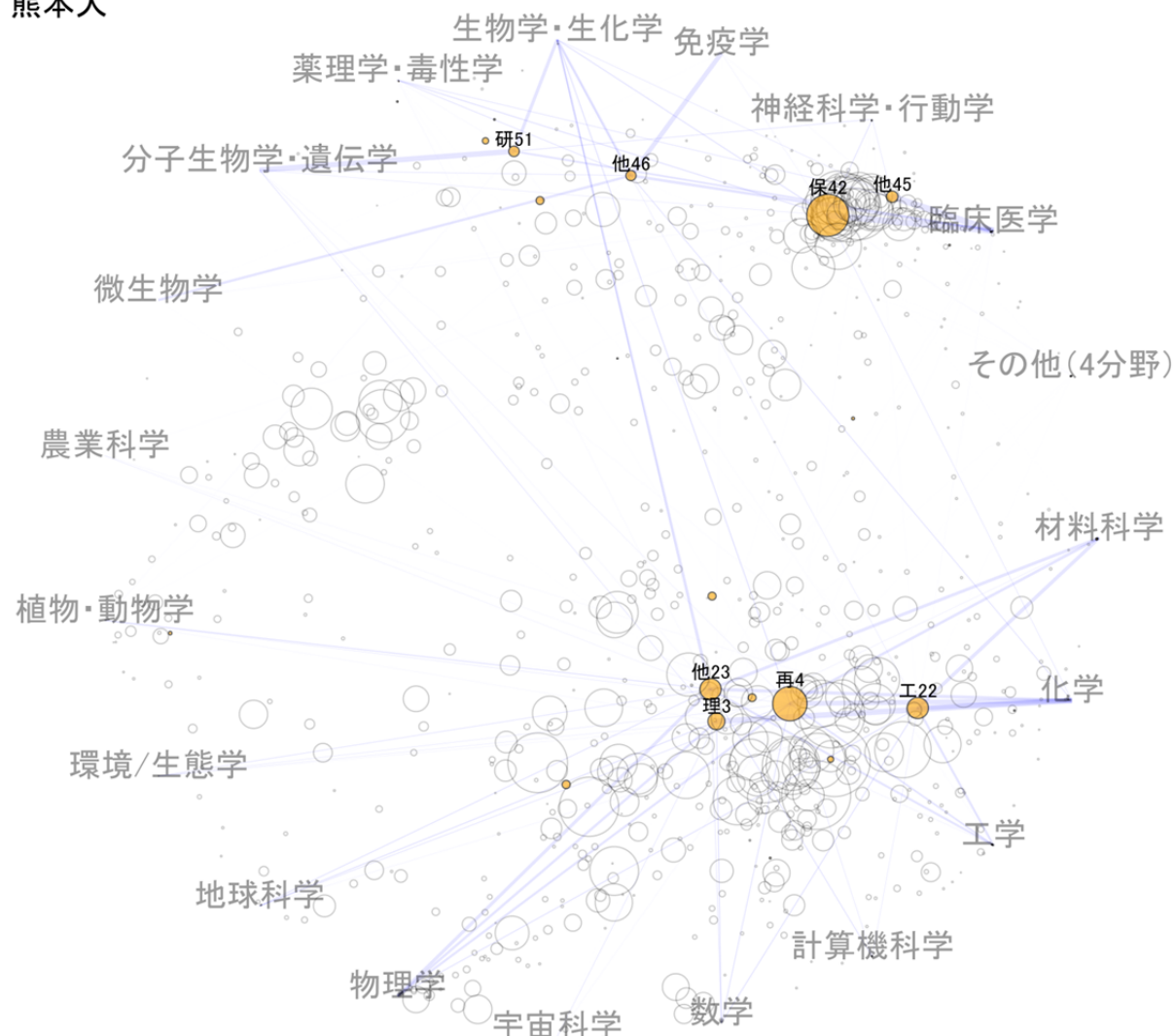
注 1: Web of Science XML(SCIE, 2014 年末抽出データ)を基に科学技術・学術政策研究所が集計。文献の種類は Review、Article を用いた。論文のカウント方法は分数カウント法である。出版年 2009 年～2013 年の 5 年合計値である。大学内の論文数シェアと小数点以下を四捨五入した論文数(括弧内の数字)を示す。論文分野は研究ポートフォリオ 8 分野で示す。

注 2: 大学内の論文数シェアが 1.6%以下の大学内部組織は、図表中の「その他の学部・研究科」、「その他」にまとめており、本文中の大学内部組織分類の「その他の学部・研究科」や「その他の組織」とは異なることに注意が必要である。☆マークは再分類大学内部組織を示す。

論文分野マッピング上の熊本大学の大学内部組織

総論文 2009-2013年合計値 分数カウント法

熊本大



大学内部組織名	ID
自然科学研究科(理学系)・理学部	理3
自然科学研究科(工学系)・工学部	工22
生命科学研究部(学部・教育部を含む)	保42
発生医学研究所	研51
自然科学研究科(その他)	他23
医学部附属病院	他45
エイズ学研究センター	他46
自然科学研究科・工学部・理学部	再4

大学内部組織名	ID

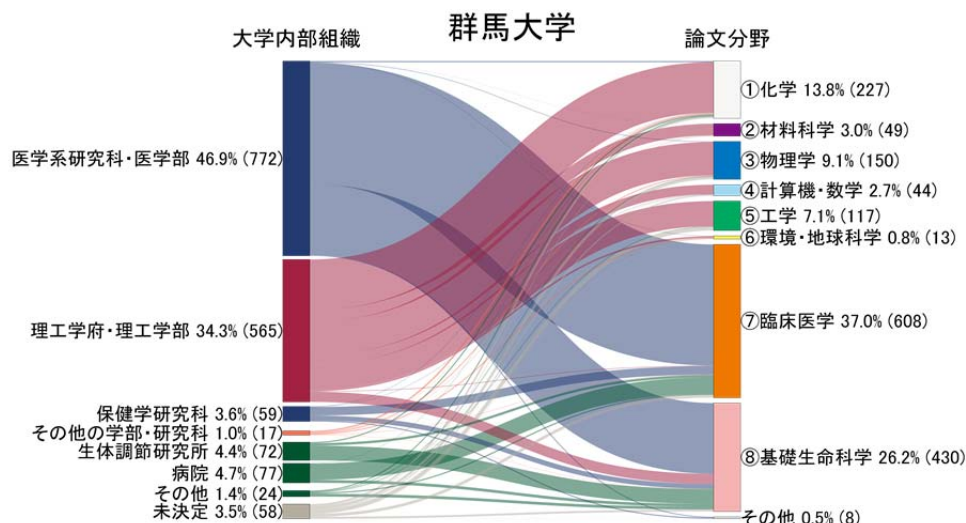
大学内部組織名	ID

注 1: Web of Science XML(SCIE, 2014 年末抽出データ)を基に科学技術・学術政策研究所が集計。文献の種類は Article、Review を用いた。論文のカウント方法は分数カウント法である。出版年 2009 年～2013 年の 5 年合計値である。

注 2: この論文分野マッピングにおいて「材料科学」、「化学」等の円周状に配置している論文分野の順番は、関連する分野を隣り合うように配置し、大学内部組織分類の特徴が最も分かりやすい順に並べている。

注 3: 黄色の円は当該大学の大学内部組織であり、そのうち論文数(分数カウント法)が 50 件以上の場合には ID を表示している。ID は参考資料 2 のデータ集に対応している。各円と論文分野を結ぶ線は、当該の論文分野に割合を持つ場合であり、線の太さはその割合の大きさに比例する。

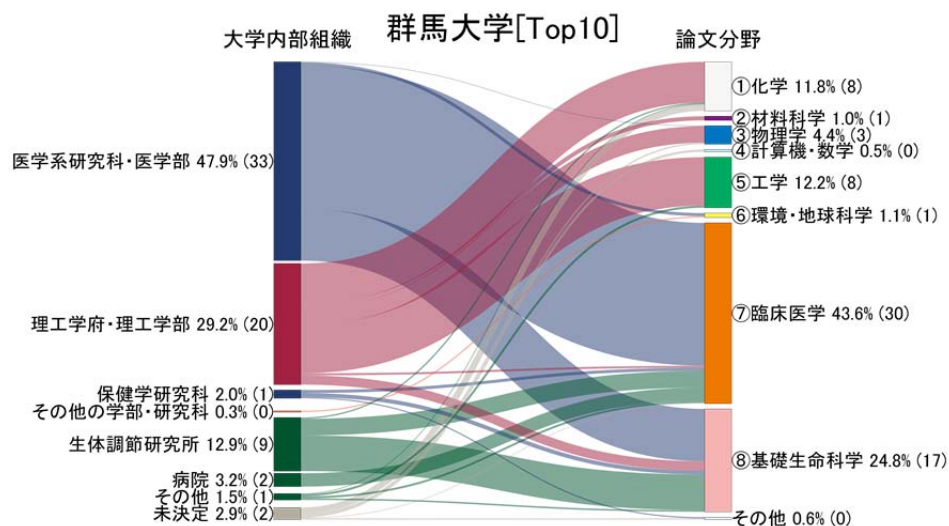
【総論文】群馬大学の大学内部組織と論文分野の対応関係



注 1: Web of Science XML(SCIE, 2014 年末抽出データ)を基に科学技術・学術政策研究所が集計。文献の種類は Review、Article を用いた。論文のカウント方法は分数カウント法である。出版年 2009 年～2013 年の 5 年合計値である。大学内の論文数シェアと小数点以下を四捨五入した論文数(括弧内の数字)を示す。論文分野は研究ポートフォリオ 8 分野で示す。

注 2: 大学内の論文数シェアが 1.6%以下の大学内部組織は、図表中の「その他の学部・研究科」、「その他」にまとめており、本文中の大学内部組織分類の「その他の学部・研究科」や「その他の組織」とは異なることに注意が必要である。

【Top10%補正論文】群馬大学の大学内部組織と論文分野の対応関係



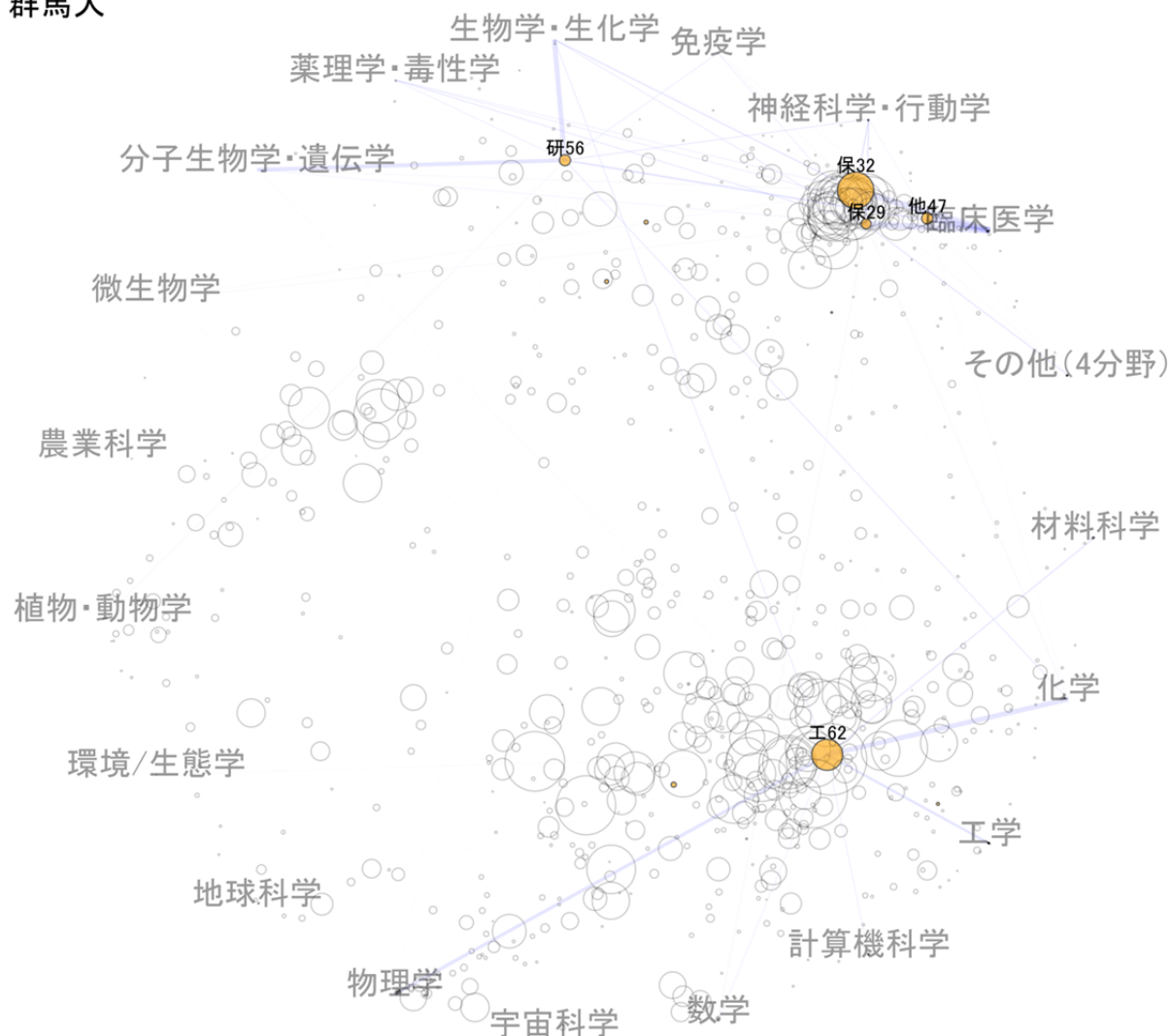
注 1: Web of Science XML(SCIE, 2014 年末抽出データ)を基に科学技術・学術政策研究所が集計。文献の種類は Review、Article を用いた。論文のカウント方法は分数カウント法である。出版年 2009 年～2013 年の 5 年合計値である。大学内の論文数シェアと小数点以下を四捨五入した論文数(括弧内の数字)を示す。論文分野は研究ポートフォリオ 8 分野で示す。

注 2: 大学内の論文数シェアが 1.6%以下の大学内部組織は、図表中の「その他の学部・研究科」、「その他」にまとめており、本文中の大学内部組織分類の「その他の学部・研究科」や「その他の組織」とは異なることに注意が必要である。

論文分野マッピング上の群馬大学の大学内部組織

総論文 2009-2013年合計値 分数カウント法

群馬大



大学内部組織名	ID
理工学府・理工学部	工62
保健学研究科	保29
医学系研究科・医学部	保32
生体調節研究所	研56
医学部附属病院	他47

大学内部組織名	ID

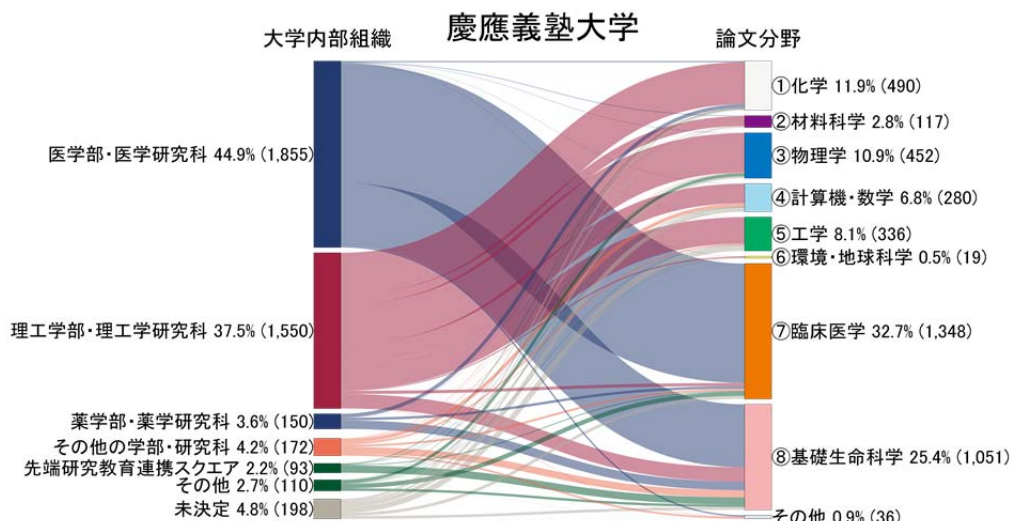
大学内部組織名	ID

注 1: Web of Science XML(SCIE, 2014 年末抽出データ)を基に科学技術・学術政策研究所が集計。文献の種類は Article、Review を用いた。論文のカウント方法は分数カウント法である。出版年 2009 年～2013 年の 5 年合計値である。

注 2: この論文分野マッピングにおいて「材料科学」、「化学」等の円周状に配置している論文分野の順番は、関連する分野を隣り合うように配置し、大学内部組織分類の特徴が最も分かりやすい順に並べている。

注 3: 黄色の円は当該大学の大学内部組織であり、そのうち論文数(分数カウント法)が 50 件以上の場合 ID を表示している。ID は参考資料 2 のデータ集に対応している。各円と論文分野を結ぶ線は、当該の論文分野に割合を持つ場合であり、線の太さはその割合の大きさに比例する。

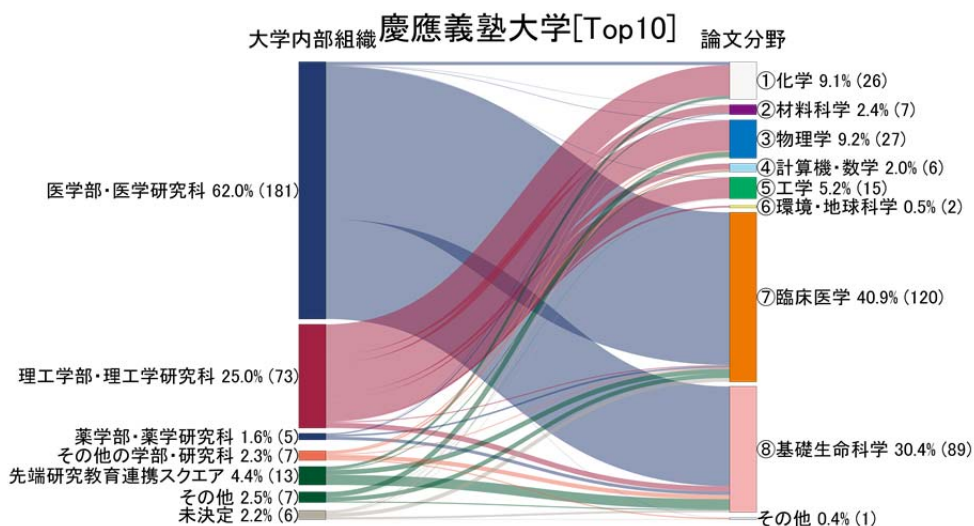
【総論文】慶應義塾大学の大学内部組織と論文分野の対応関係



注 1: Web of Science XML(SCIE, 2014 年末抽出データ)を基に科学技術・学術政策研究所が集計。文献の種類は Review、Article を用いた。論文のカウント方法は分数カウント法である。出版年 2009 年～2013 年の 5 年合計値である。大学内の論文数シェアと小数点以下を四捨五入した論文数(括弧内の数字)を示す。論文分野は研究ポートフォリオ 8 分野で示す。

注 2: 大学内の論文数シェアが 1.6%以下の大学内部組織は、図表中の「その他の学部・研究科」、「その他」にまとめており、本文中の大学内部組織分類の「その他の学部・研究科」や「その他の組織」とは異なることに注意が必要である。

【Top10%補正論文】慶應義塾大学の大学内部組織と論文分野の対応関係



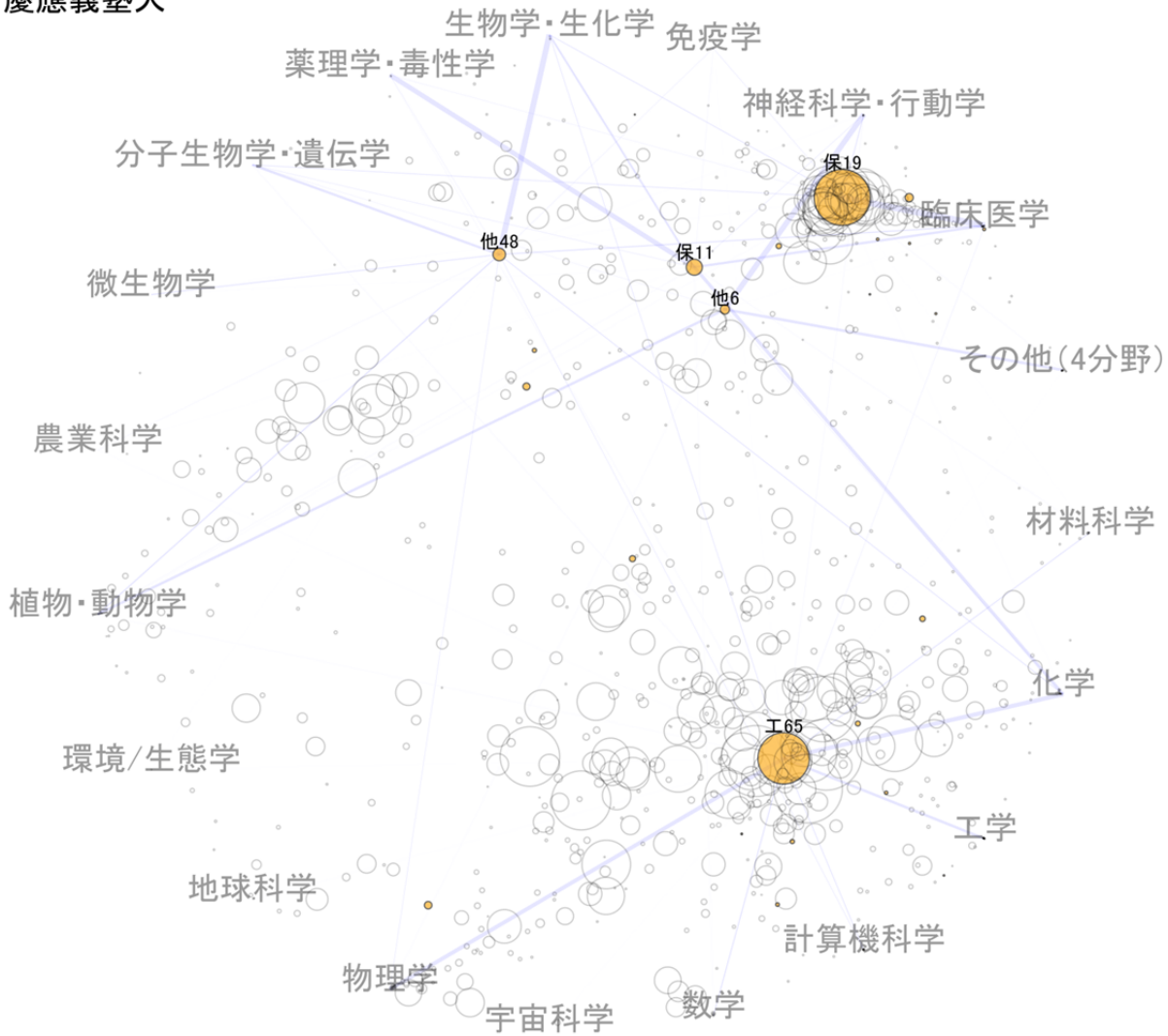
注 1: Web of Science XML(SCIE, 2014 年末抽出データ)を基に科学技術・学術政策研究所が集計。文献の種類は Review、Article を用いた。論文のカウント方法は分数カウント法である。出版年 2009 年～2013 年の 5 年合計値である。大学内の論文数シェアと小数点以下を四捨五入した論文数(括弧内の数字)を示す。論文分野は研究ポートフォリオ 8 分野で示す。

注 2: 大学内の論文数シェアが 1.6%以下の大学内部組織は、図表中の「その他の学部・研究科」、「その他」にまとめており、本文中の大学内部組織分類の「その他の学部・研究科」や「その他の組織」とは異なることに注意が必要である。

論文分野マッピング上の慶應義塾大学の大学内部組織

総論文 2009-2013年合計値 分数カウント法

慶應義塾大



大学内部組織名	ID
理工学部・理工学研究科	工65
薬学部・薬学研究科	保11
医学部・医学研究科	保19
文学部・社会学研究科	他6
先端研究教育連携スクエア	他48

大学内部組織名	ID

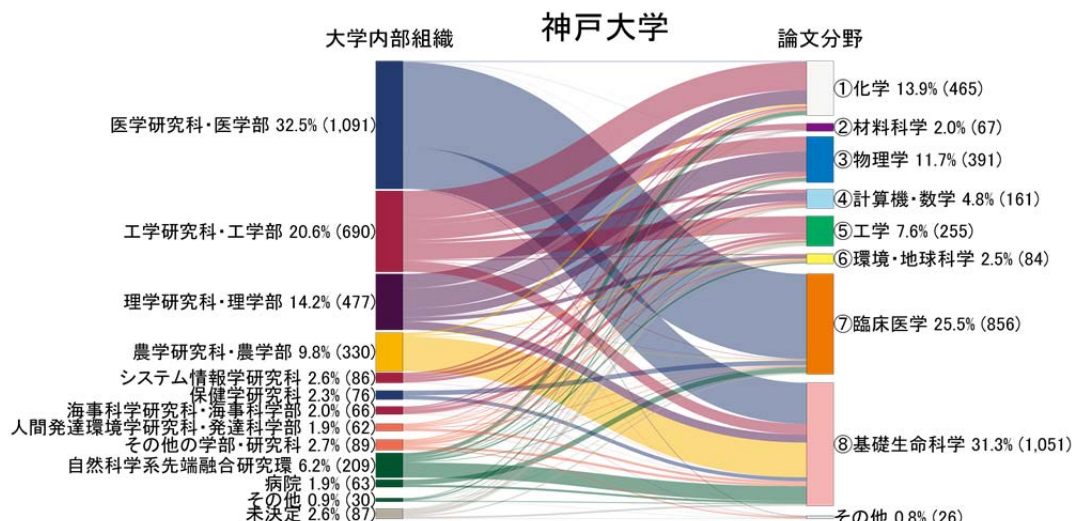
大学内部組織名	ID

注 1: Web of Science XML(SCIE, 2014 年末抽出データ)を基に科学技術・学術政策研究所が集計。文献の種類は Article、Review を用いた。論文のカウント方法は分数カウント法である。出版年 2009 年～2013 年の 5 年合計値である。

注 2: この論文分野マッピングにおいて「材料科学」、「化学」等の円周状に配置している論文分野の順番は、関連する分野を隣り合うように配置し、大学内部組織分類の特徴が最も分かりやすい順に並べている。

注 3: 黄色の円は当該大学の大学内部組織であり、そのうち論文数(分数カウント法)が 50 件以上の場合 ID を表示している。ID は参考資料 2 のデータ集に対応している。各円と論文分野を結ぶ線は、当該の論文分野に割合を持つ場合であり、線の太さはその割合の大きさに比例する。

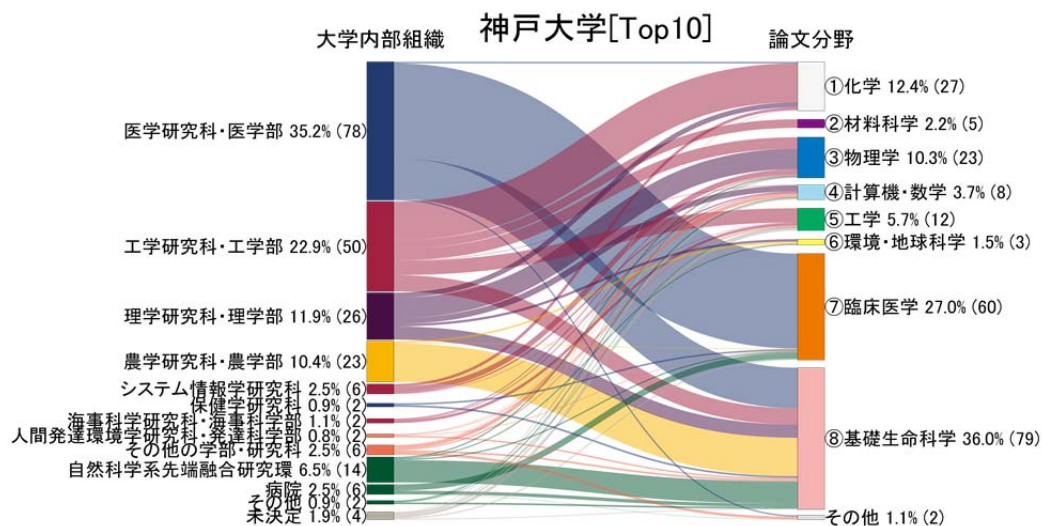
【総論文】神戸大学の大学内部組織と論文分野の対応関係



注 1: Web of Science XML(SCIE, 2014 年末抽出データ)を基に科学技術・学術政策研究所が集計。文献の種類は Review、Article を用いた。論文のカウント方法は分数カウント法である。出版年 2009 年～2013 年の 5 年合計値である。大学内の論文数シェアと小数点以下を四捨五入した論文数(括弧内の数字)を示す。論文分野は研究ポートフォリオ 8 分野で示す。

注 2: 大学内の論文数シェアが 1.6%以下の大学内部組織は、図表中の「その他の学部・研究科」、「その他」にまとめており、本文中の大学内部組織分類の「その他の学部・研究科」や「その他の組織」とは異なることに注意が必要である。

【Top10%補正論文】神戸大学の大学内部組織と論文分野の対応関係



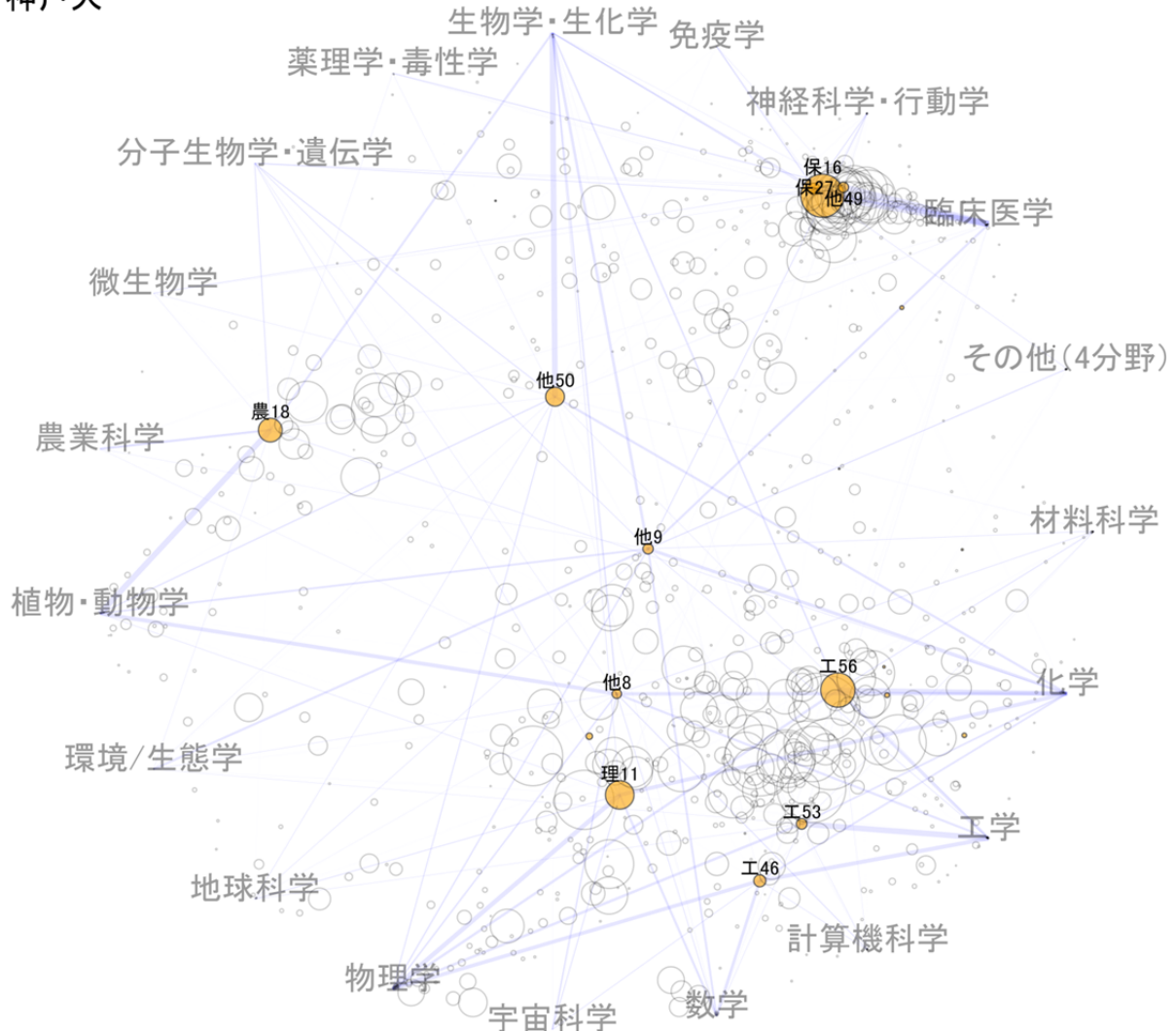
注 1: Web of Science XML(SCIE, 2014 年末抽出データ)を基に科学技術・学術政策研究所が集計。文献の種類は Review、Article を用いた。論文のカウント方法は分数カウント法である。出版年 2009 年～2013 年の 5 年合計値である。大学内の論文数シェアと小数点以下を四捨五入した論文数(括弧内の数字)を示す。論文分野は研究ポートフォリオ 8 分野で示す。

注 2: 大学内の論文数シェアが 1.6%以下の大学内部組織は、図表中の「その他の学部・研究科」、「その他」にまとめており、本文中の大学内部組織分類の「その他の学部・研究科」や「その他の組織」とは異なることに注意が必要である。

論文分野マッピング上の神戸大学の大学内部組織

総論文 2009-2013年合計値 分数カウント法

神戸大



大学内部組織名	ID
理学研究科・理学部	理11
システム情報学研究科	工46
海事科学研究科・海事科学部	工53
工学研究科・工学部	工56
農学研究科・農学部	農18
医学研究科・医学部	保16
保健学研究科	保27
自然科学研究科	他8
人間発達環境学研究科・発達科学部	他9
医学部附属病院	他49

大学内部組織名	ID
自然科学系先端融合研究環	他50

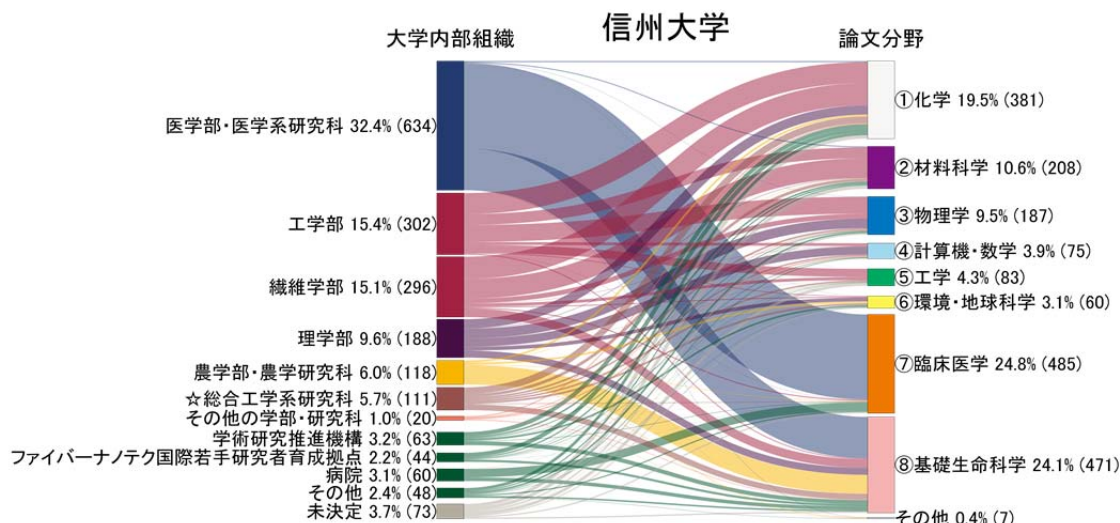
大学内部組織名	ID

注 1: Web of Science XML(SCIE, 2014 年末抽出データ)を基に科学技術・学術政策研究所が集計。文献の種類は Article、Review を用いた。論文のカウント方法は分数カウント法である。出版年 2009 年～2013 年の 5 年合計値である。

注 2: この論文分野マッピングにおいて「材料科学」、「化学」等の円周状に配置している論文分野の順番は、関連する分野を隣り合うように配置し、大学内部組織分類の特徴が最も分かりやすい順に並べている。

注 3: 黄色の円は当該大学の大学内部組織であり、そのうち論文数(分数カウント法)が 50 件以上の場合には ID を表示している。ID は参考資料 2 のデータ集に対応している。各円と論文分野を結ぶ線は、当該の論文分野に割合を持つ場合であり、線の太さはその割合の大きさに比例する。

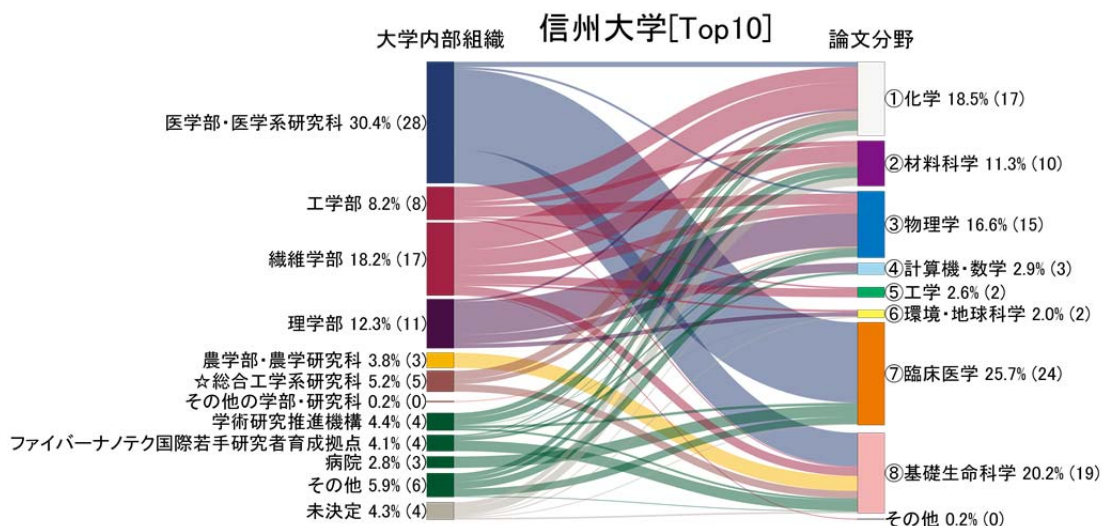
【総論文】信州大学の大学内部組織と論文分野の対応関係



注 1: Web of Science XML(SCIE, 2014 年末抽出データ)を基に科学技術・学術政策研究所が集計。文献の種類は Review、Article を用いた。論文のカウント方法は分数カウント法である。出版年 2009 年～2013 年の 5 年合計値である。大学内の論文数シェアと小数点以下を四捨五入した論文数(括弧内の数字)を示す。論文分野は研究ポートフォリオ 8 分野で示す。

注 2: 大学内の論文数シェアが 1.6%以下の大学内部組織は、図表中の「その他の学部・研究科」、「その他」にまとめており、本文中の大学内部組織分類の「その他の学部・研究科」や「その他の組織」とは異なることに注意が必要である。☆マークは再分類大学内部組織を示す。

【Top10%補正論文】信州大学の大学内部組織と論文分野の対応関係



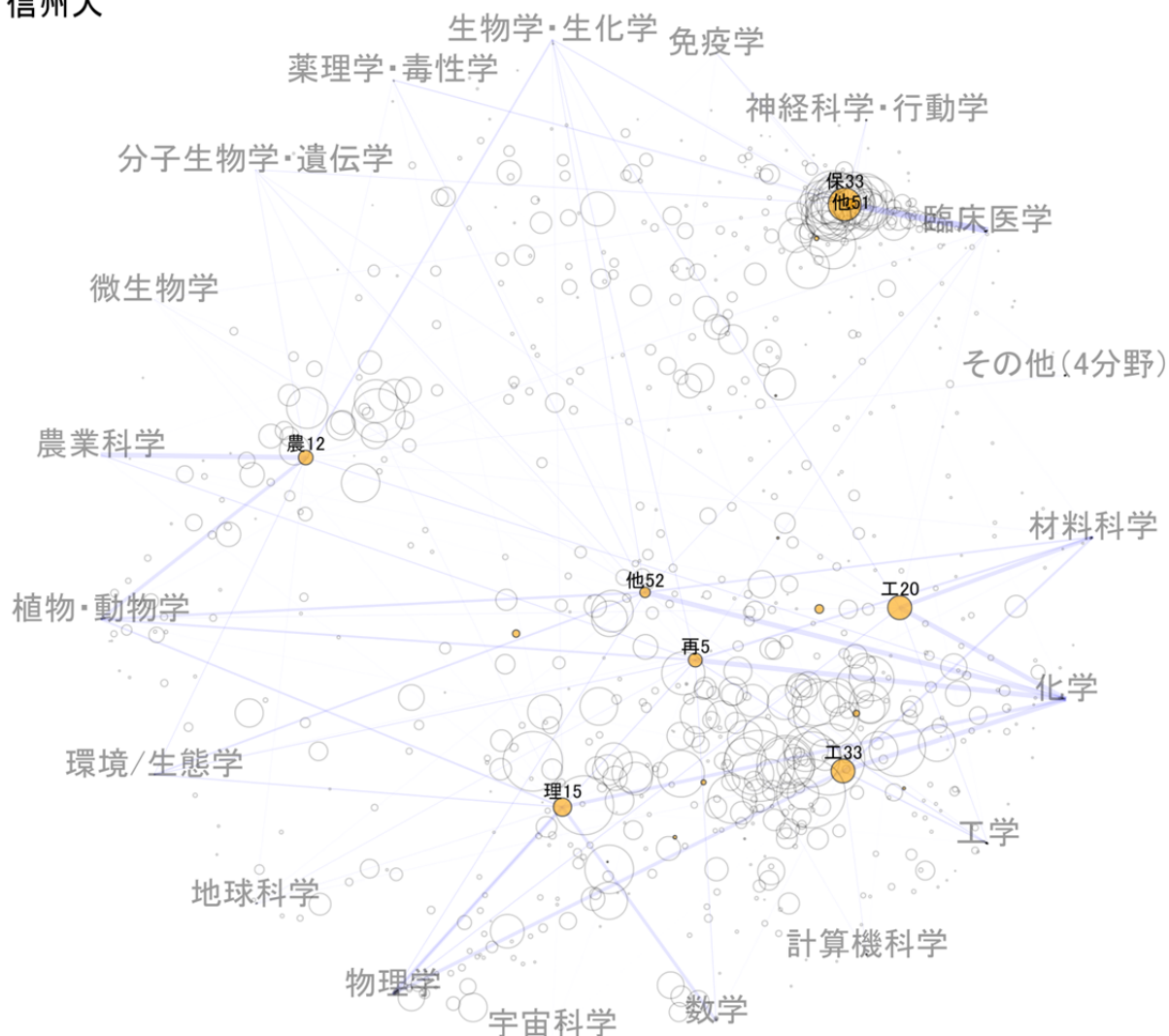
注 1: Web of Science XML(SCIE, 2014 年末抽出データ)を基に科学技術・学術政策研究所が集計。文献の種類は Review、Article を用いた。論文のカウント方法は分数カウント法である。出版年 2009 年～2013 年の 5 年合計値である。大学内の論文数シェアと小数点以下を四捨五入した論文数(括弧内の数字)を示す。論文分野は研究ポートフォリオ 8 分野で示す。

注 2: 大学内の論文数シェアが 1.6%以下の大学内部組織は、図表中の「その他の学部・研究科」、「その他」にまとめており、本文中の大学内部組織分類の「その他の学部・研究科」や「その他の組織」とは異なることに注意が必要である。☆マークは再分類大学内部組織を示す。

論文分野マッピング上の信州大学の大学内部組織

総論文 2009-2013年合計値 分数カウント法

信州大



大学内部組織名	ID
理学部(研究科を一部含む)	理15
繊維学部(研究科を一部含む)	工20
工学部(研究科を一部含む)	工33
農学部(研究科を一部含む)	農12
医学部・医学系研究科	保33
医学部附属病院	他51
学術研究推進機構	他52
総合工学系研究科	再5

大学内部組織名	ID

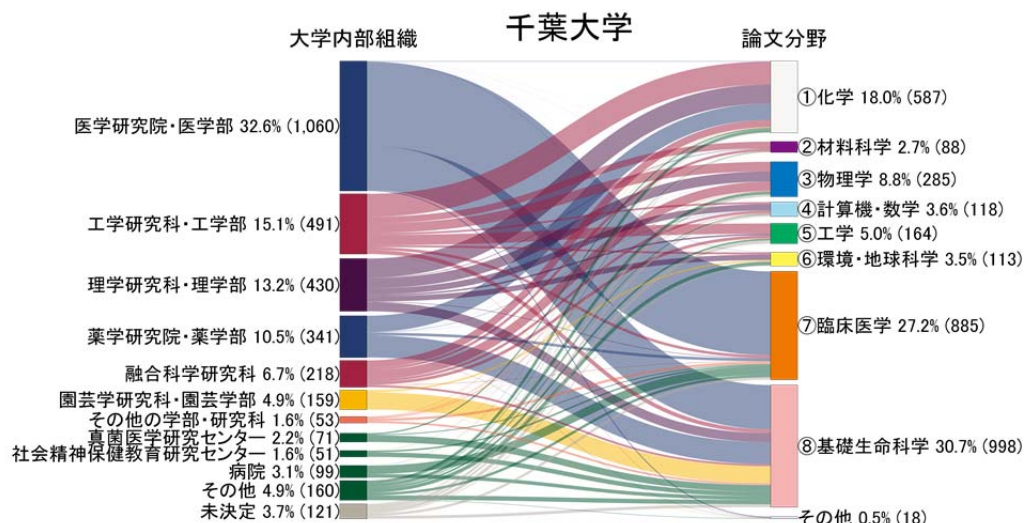
大学内部組織名	ID

注 1: Web of Science XML(SCIE, 2014 年末抽出データ)を基に科学技術・学術政策研究所が集計。文献の種類は Article、Review を用いた。論文のカウント方法は分数カウント法である。出版年 2009 年～2013 年の 5 年合計値である。

注 2: この論文分野マッピングにおいて「材料科学」、「化学」等の円周状に配置している論文分野の順番は、関連する分野を隣り合うように配置し、大学内部組織分類の特徴が最も分かりやすい順に並べている。

注 3: 黄色の円は当該大学の大学内部組織であり、そのうち論文数(分数カウント法)が 50 件以上の場合は ID を表示している。ID は参考資料 2 のデータ集に対応している。各円と論文分野を結ぶ線は、当該の論文分野に割合を持つ場合であり、線の太さはその割合の大きさに比例する。

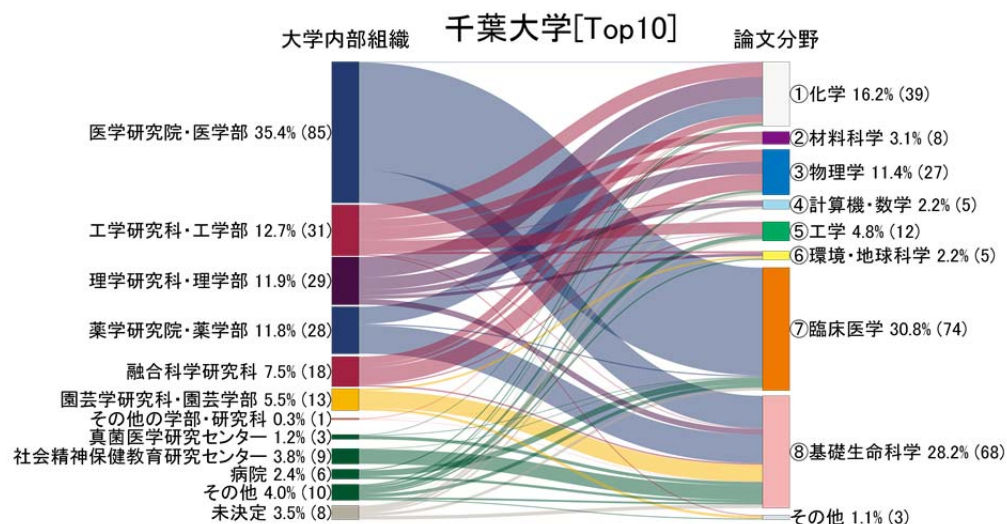
【総論文】千葉大学の大学内部組織と論文分野の対応関係



注 1: Web of Science XML(SCIE, 2014 年末抽出データ)を基に科学技術・学術政策研究所が集計。文献の種類は Review、Article を用いた。論文のカウント方法は分数カウント法である。出版年 2009 年～2013 年の 5 年合計値である。大学内の論文数シェアと小数点以下を四捨五入した論文数(括弧内の数字)を示す。論文分野は研究ポートフォリオ 8 分野で示す。

注 2: 大学内の論文数シェアが 1.6%以下の大学内部組織は、図表中の「その他の学部・研究科」、「その他」にまとめており、本文中の大学内部組織分類の「その他の学部・研究科」や「その他の組織」とは異なることに注意が必要である。

【Top10%補正論文】千葉大学の大学内部組織と論文分野の対応関係



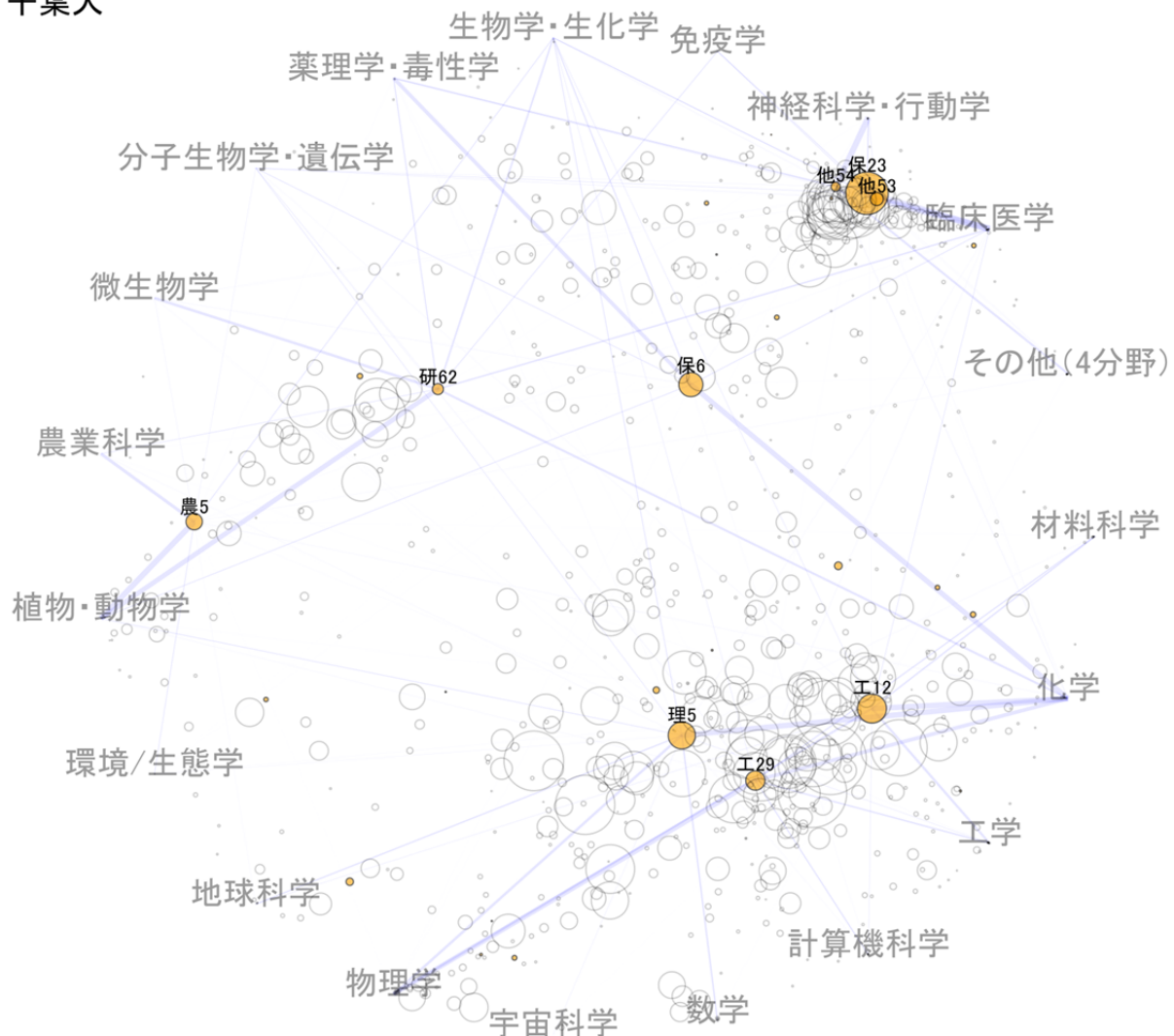
注 1: Web of Science XML(SCIE, 2014 年末抽出データ)を基に科学技術・学術政策研究所が集計。文献の種類は Review、Article を用いた。論文のカウント方法は分数カウント法である。出版年 2009 年～2013 年の 5 年合計値である。大学内の論文数シェアと小数点以下を四捨五入した論文数(括弧内の数字)を示す。論文分野は研究ポートフォリオ 8 分野で示す。

注 2: 大学内の論文数シェアが 1.6%以下の大学内部組織は、図表中の「その他の学部・研究科」、「その他」にまとめており、本文中の大学内部組織分類の「その他の学部・研究科」や「その他の組織」とは異なることに注意が必要である。

論文分野マッピング上の千葉大学の大学内部組織

総論文 2009-2013年合計値 分数カウント法

千葉大



大学内部組織名	ID
理学研究科・理学部	理5
工学研究科・工学部	工12
融合科学研究科	工29
園芸学研究科・園芸学部	農5
薬学研究院・薬学部	保6
医学研究院・医学部	保23
真菌医学研究センター	研62
医学部附属病院	他53
社会精神保健教育研究センター	他54

大学内部組織名	ID

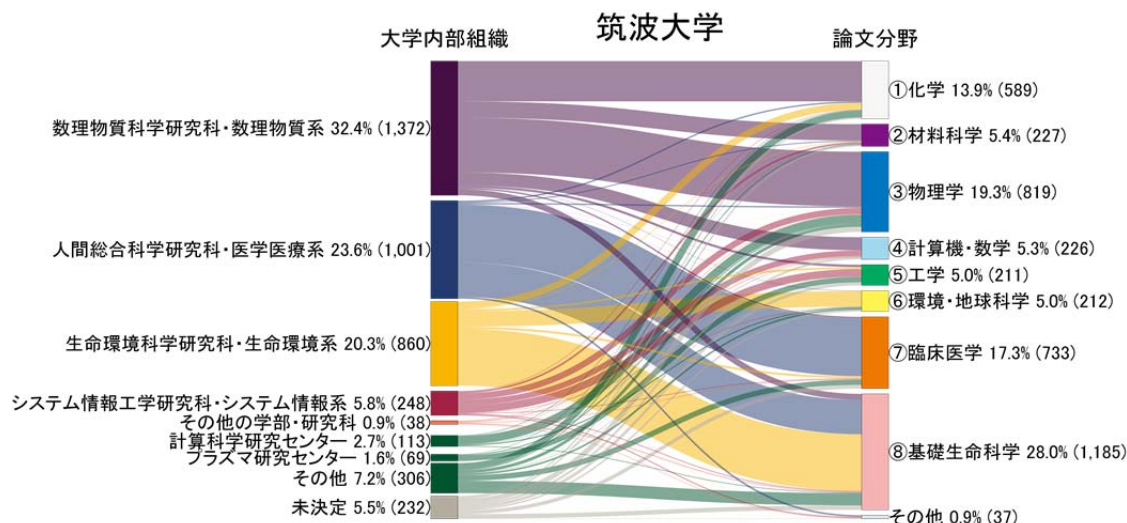
大学内部組織名	ID

注 1: Web of Science XML(SCIE, 2014 年末抽出データ)を基に科学技術・学術政策研究所が集計。文献の種類は Article、Review を用いた。論文のカウント方法は分数カウント法である。出版年 2009 年～2013 年の 5 年合計値である。

注 2: この論文分野マッピングにおいて「材料科学」、「化学」等の円周状に配置している論文分野の順番は、関連する分野を隣り合うように配置し、大学内部組織分類の特徴が最も分かりやすい順に並べている。

注 3: 黄色の円は当該大学の大学内部組織であり、そのうち論文数(分数カウント法)が 50 件以上の場合には ID を表示している。ID は参考資料 2 のデータ集に対応している。各円と論文分野を結ぶ線は、当該の論文分野に割合を持つ場合であり、線の太さはその割合の大きさに比例する。

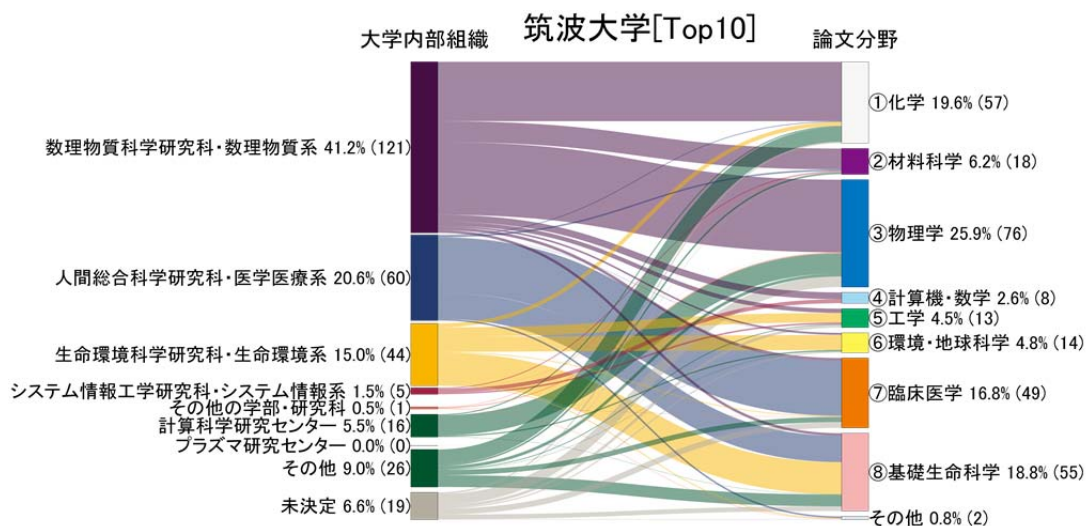
【総論文】筑波大学の大学内部組織と論文分野の対応関係



注 1: Web of Science XML(SCIE, 2014 年末抽出データ)を基に科学技術・学術政策研究所が集計。文献の種類は Review、Article を用いた。論文のカウント方法は分数カウント法である。出版年 2009 年～2013 年の 5 年合計値である。大学内の論文数シェアと小数点以下を四捨五入した論文数(括弧内の数字)を示す。論文分野は研究ポートフォリオ 8 分野で示す。

注 2: 大学内の論文数シェアが 1.6%以下の大学内部組織は、図表中の「その他の学部・研究科」、「その他」にまとめており、本文中の大学内部組織分類の「その他の学部・研究科」や「その他の組織」とは異なることに注意が必要である。

【Top10%補正論文】筑波大学の大学内部組織と論文分野の対応関係



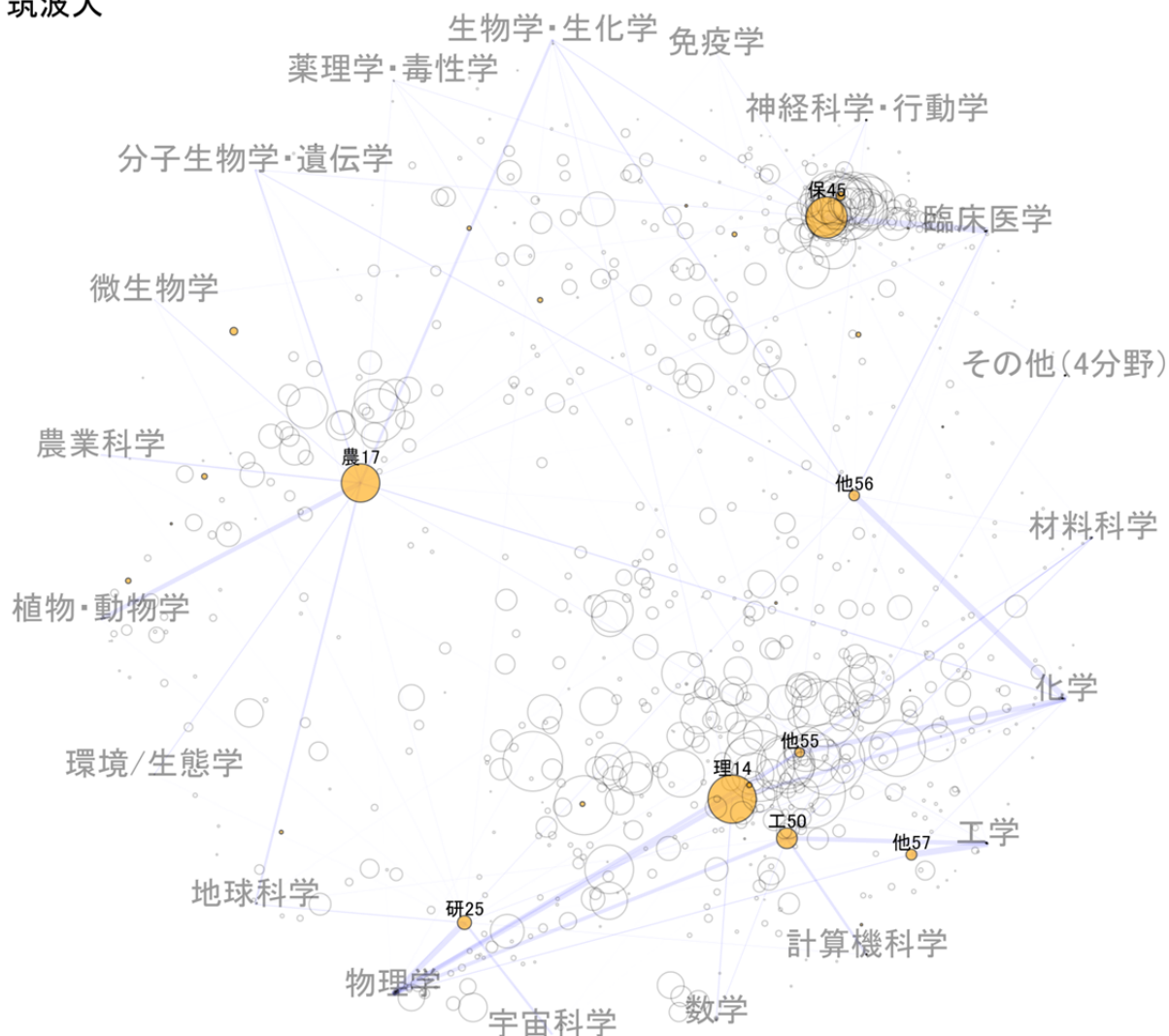
注 1: Web of Science XML(SCIE, 2014 年末抽出データ)を基に科学技術・学術政策研究所が集計。文献の種類は Review、Article を用いた。論文のカウント方法は分数カウント法である。出版年 2009 年～2013 年の 5 年合計値である。大学内の論文数シェアと小数点以下を四捨五入した論文数(括弧内の数字)を示す。論文分野は研究ポートフォリオ 8 分野で示す。

注 2: 大学内の論文数シェアが 1.6%以下の大学内部組織は、図表中の「その他の学部・研究科」、「その他」にまとめており、本文中の大学内部組織分類の「その他の学部・研究科」や「その他の組織」とは異なることに注意が必要である。

論文分野マッピング上の筑波大学の大学内部組織

総論文 2009-2013年合計値 分数カウント法

筑波大



大学内部組織名	ID
数理物質科学研究科・数理物質系	理14
システム情報工学研究科・システム情報系	工50
生命環境科学研究科・生命環境系	農17
人間総合科学研究科・医学医療系	保45
計算科学研究センター	研25
学際物質科学研究センター	他55
生命領域学際研究センター	他56
プラズマ研究センター	他57

大学内部組織名	ID

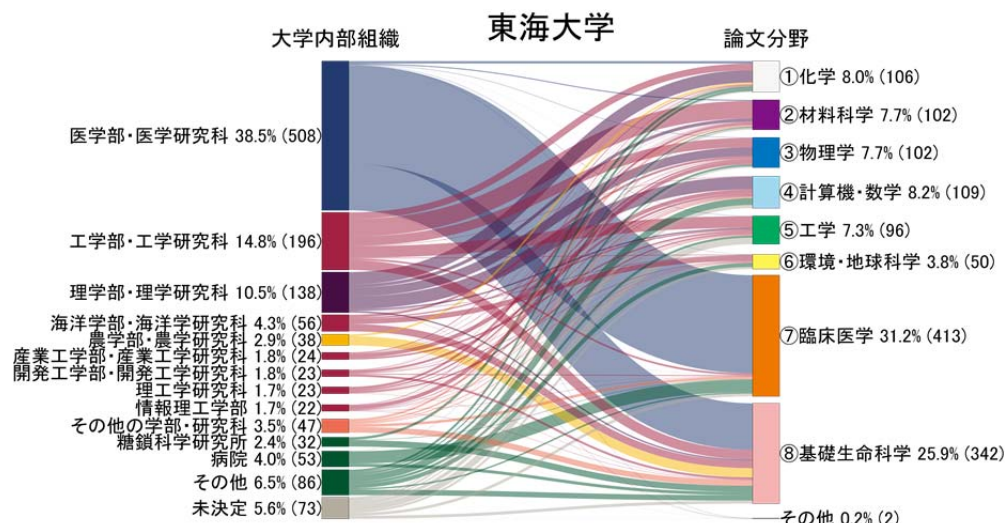
大学内部組織名	ID

注1: Web of Science XML(SCIE, 2014 年末抽出データ)を基に科学技術・学術政策研究所が集計。文献の種類は Article、Review を用いた。論文のカウント方法は分数カウント法である。出版年 2009 年～2013 年の 5 年合計値である。

注2: この論文分野マッピングにおいて「材料科学」、「化学」等の円周状に配置している論文分野の順番は、関連する分野を隣り合うように配置し、大学内部組織分類の特徴が最も分かりやすい順に並べている。

注3: 黄色の円は当該大学の大学内部組織であり、そのうち論文数(分数カウント法)が 50 件以上の場合は ID を表示している。ID は参考資料 2 のデータ集に対応している。各円と論文分野を結ぶ線は、当該の論文分野に割合を持つ場合であり、線の太さはその割合の大きさに比例する。

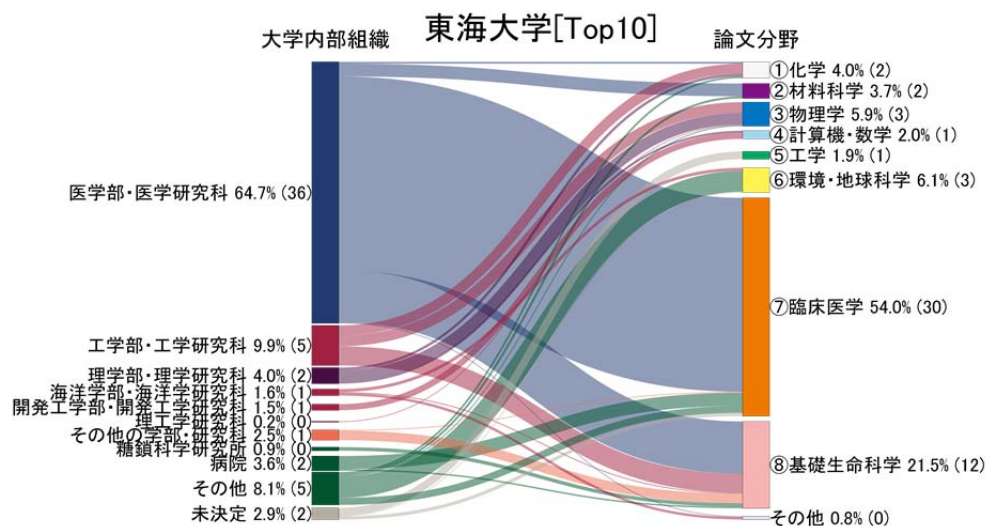
【総論文】東海大学の大学内部組織と論文分野の対応関係



注 1: Web of Science XML(SCIE, 2014 年末抽出データ)を基に科学技術・学術政策研究所が集計。文献の種類は Review、Article を用いた。論文のカウント方法は分数カウント法である。出版年 2009 年～2013 年の 5 年合計値である。大学内の論文数シェアと小数点以下を四捨五入した論文数(括弧内の数字)を示す。論文分野は研究ポートフォリオ 8 分野で示す。

注 2: 大学内の論文数シェアが 1.6%以下の大学内部組織は、図表中の「その他の学部・研究科」、「その他」にまとめており、本文中の大学内部組織分類の「その他の学部・研究科」や「その他の組織」とは異なることに注意が必要である。

【Top10%補正論文】東海大学の大学内部組織と論文分野の対応関係



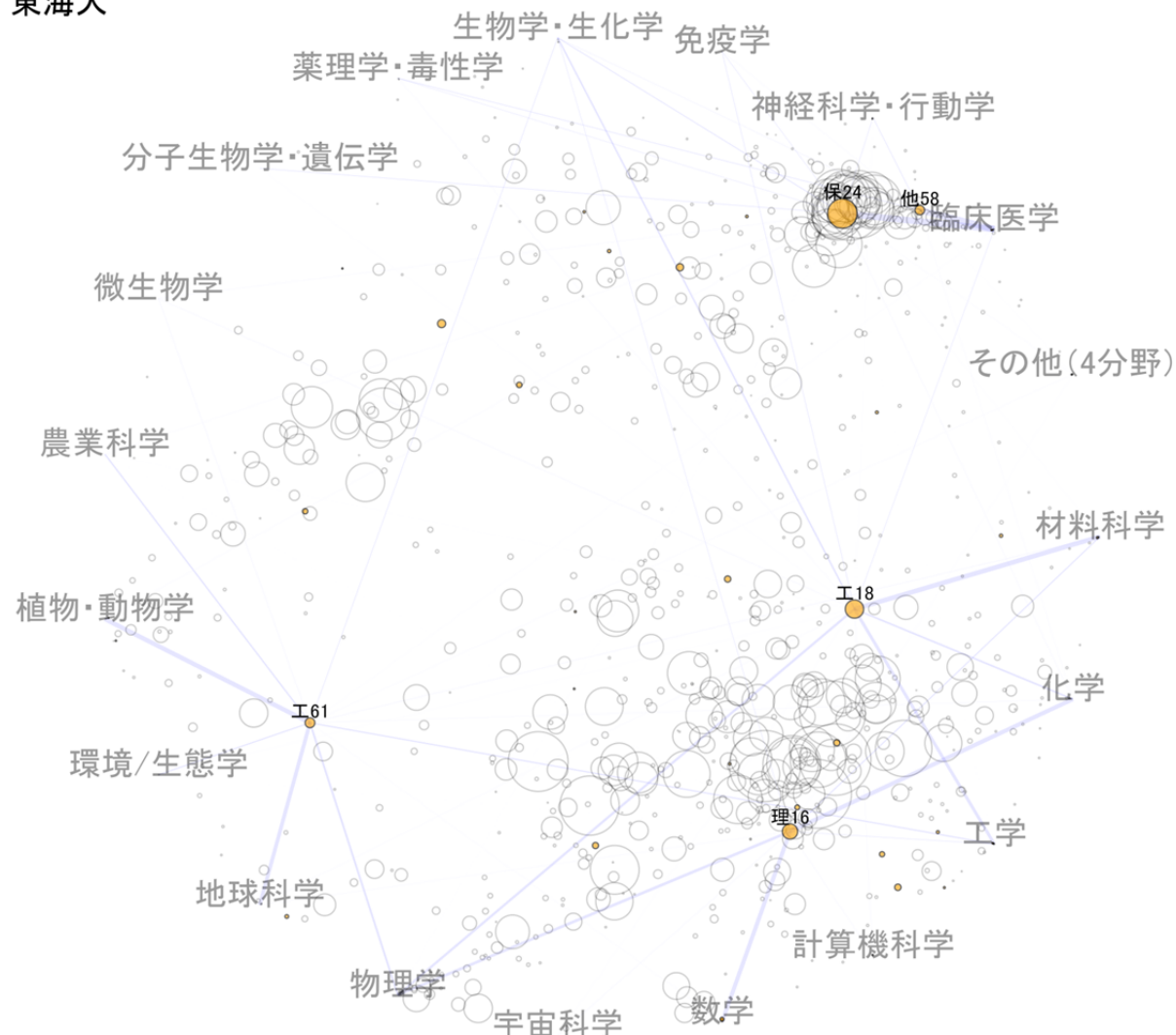
注 1: Web of Science XML(SCIE, 2014 年末抽出データ)を基に科学技術・学術政策研究所が集計。文献の種類は Review、Article を用いた。論文のカウント方法は分数カウント法である。出版年 2009 年～2013 年の 5 年合計値である。大学内の論文数シェアと小数点以下を四捨五入した論文数(括弧内の数字)を示す。論文分野は研究ポートフォリオ 8 分野で示す。

注 2: 大学内の論文数シェアが 1.6%以下の大学内部組織は、図表中の「その他の学部・研究科」、「その他」にまとめており、本文中の大学内部組織分類の「その他の学部・研究科」や「その他の組織」とは異なることに注意が必要である。

論文分野マッピング上の東海大学の大学内部組織

総論文 2009-2013年合計値 分数カウント法

東海大



大学内部組織名	ID
理学部・理学研究科	理16
工学部・工学研究科	工18
海洋学部・海洋学研究科	工61
医学部・医学研究科	保24
医学部付属病院	他58

大学内部組織名	ID

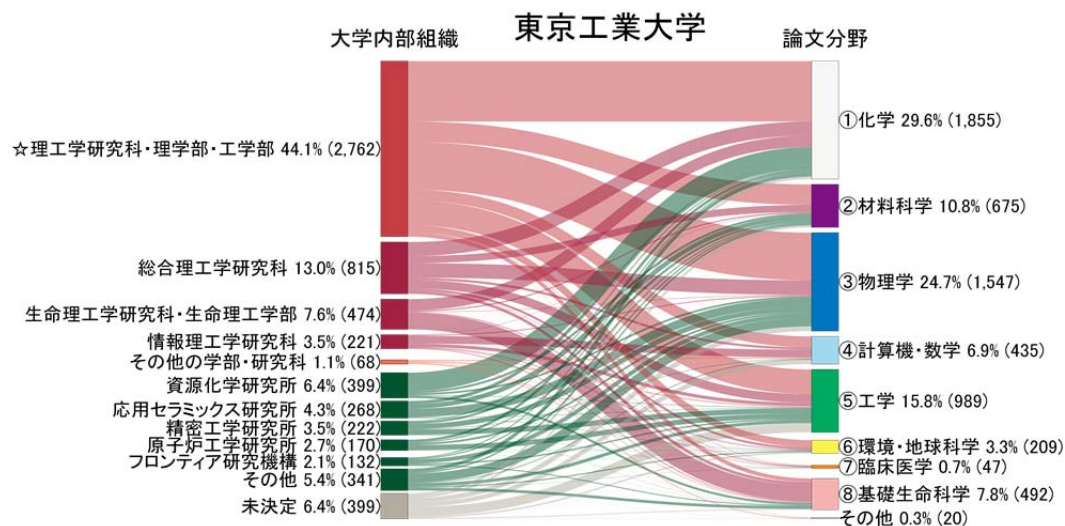
大学内部組織名	ID

注1: Web of Science XML(SCIE, 2014 年末抽出データ)を基に科学技術・学術政策研究所が集計。文献の種類は Article、Review を用いた。論文のカウント方法は分数カウント法である。出版年 2009 年～2013 年の 5 年合計値である。

注2: この論文分野マッピングにおいて「材料科学」、「化学」等の円周状に配置している論文分野の順番は、関連する分野を隣り合うように配置し、大学内部組織分類の特徴が最も分かりやすい順に並べている。

注3: 黄色の円は当該大学の大学内部組織であり、そのうち論文数(分数カウント法)が 50 件以上の場合 ID を表示している。ID は参考資料 2 のデータ集に対応している。各円と論文分野を結ぶ線は、当該の論文分野に割合を持つ場合であり、線の太さはその割合の大きさに比例する。

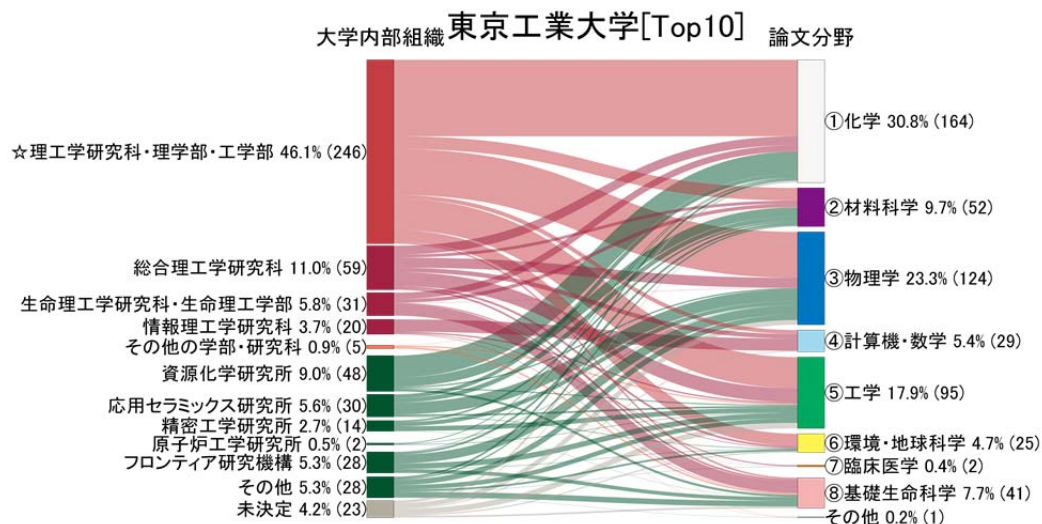
【総論文】東京工業大学の大学内部組織と論文分野の対応関係



注 1: Web of Science XML(SCIE, 2014 年末抽出データ)を基に科学技術・学術政策研究所が集計。文献の種類は Review、Article を用いた。論文のカウント方法は分数カウント法である。出版年 2009 年～2013 年の 5 年合計値である。大学内の論文数シェアと小数点以下を四捨五入した論文数(括弧内の数字)を示す。論文分野は研究ポートフォリオ 8 分野で示す。

注 2: 大学内の論文数シェアが 1.6%以下の大学内部組織は、図表中の「その他の学部・研究科」、「その他」にまとめており、本文中の大学内部組織分類の「その他の学部・研究科」や「その他の組織」とは異なることに注意が必要である。☆マークは再分類大学内部組織を示す。

【Top10補正論文】東京工業大学の大学内部組織と論文分野の対応関係



注 1: Web of Science XML(SCIE, 2014 年末抽出データ)を基に科学技術・学術政策研究所が集計。文献の種類は Review、Article を用いた。論文のカウント方法は分数カウント法である。出版年 2009 年～2013 年の 5 年合計値である。大学内の論文数シェアと小数点以下を四捨五入した論文数(括弧内の数字)を示す。論文分野は研究ポートフォリオ 8 分野で示す。

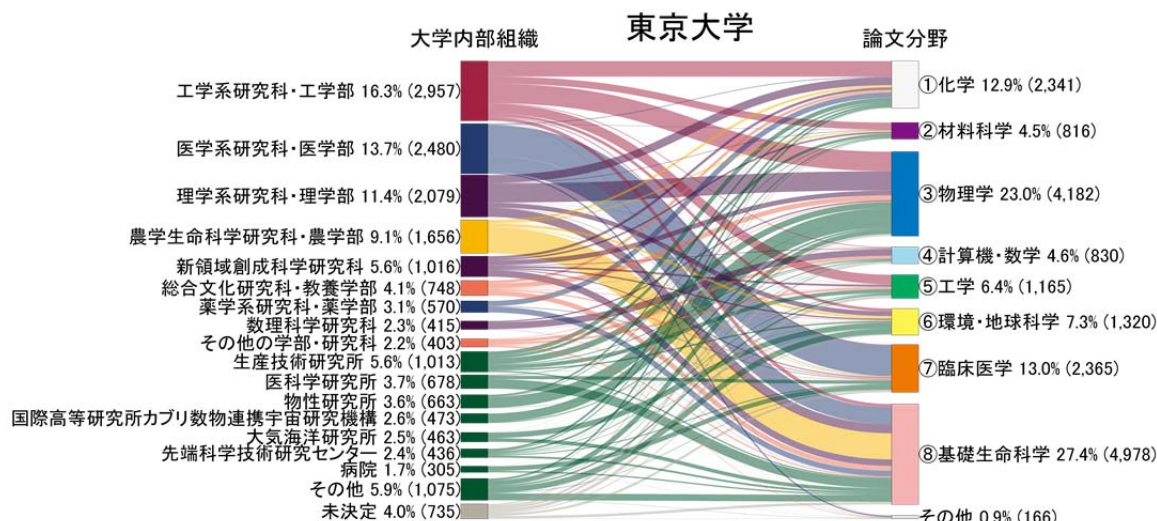
注 2: 大学内の論文数シェアが 1.6%以下の大学内部組織は、図表中の「その他の学部・研究科」、「その他」にまとめており、本文中の大学内部組織分類の「その他の学部・研究科」や「その他の組織」とは異なることに注意が必要である。☆マークは再分類大学内部組織を示す。

総論文 2009-2013年合計値 分数カウント法

[illegible]

注 3: 黄色の円は当該大学の大学内部組織であり、そのうち論文数(分数カウント法)が 50 件以上の場合は ID を表示している。ID は参考資料 2 のデータ集に対応している。各円と論文分野を結ぶ線は、当該の論文分野に割合を持つ場合であり、線の太さはその割合の大きさに比例する。

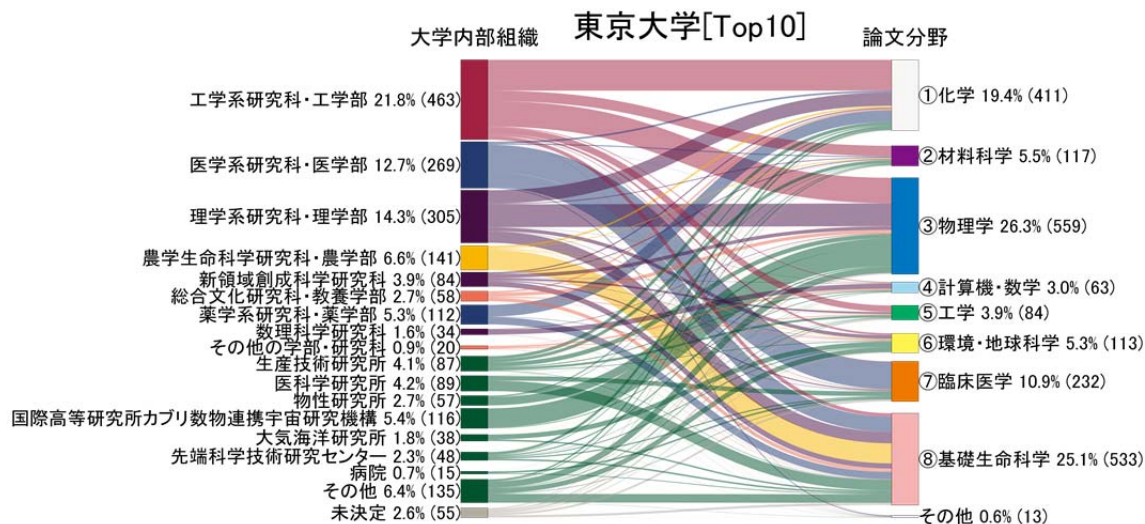
【総論文】東京大学の大学内部組織と論文分野の対応関係



注 1: Web of Science XML(SCIE, 2014 年末抽出データ)を基に科学技術・学術政策研究所が集計。文献の種類は Review、Article を用いた。論文のカウント方法は分数カウント法である。出版年 2009 年～2013 年の 5 年合計値である。大学内の論文数シェアと小数点以下を四捨五入した論文数(括弧内の数字)を示す。論文分野は研究ポートフォリオ 8 分野で示す。

注 2: 大学内の論文数シェアが 1.6%以下の大学内部組織は、図表中の「その他の学部・研究科」、「その他」にまとめており、本文中の大学内部組織分類の「その他の学部・研究科」や「その他の組織」とは異なることに注意が必要である。

【Top10%補正論文】東京大学の大学内部組織と論文分野の対応関係



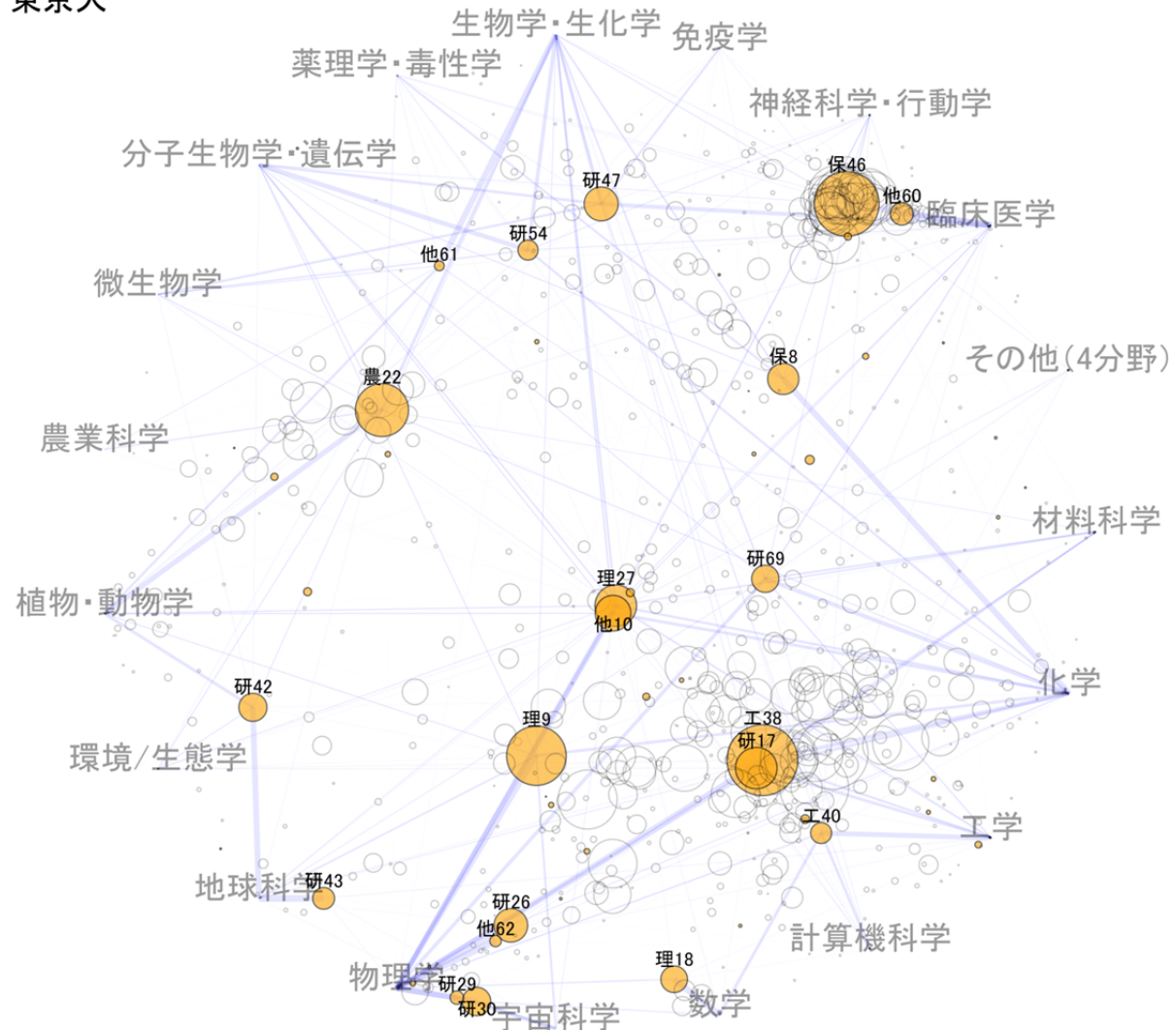
注 1: Web of Science XML(SCIE, 2014 年末抽出データ)を基に科学技術・学術政策研究所が集計。文献の種類は Review、Article を用いた。論文のカウント方法は分数カウント法である。出版年 2009 年～2013 年の 5 年合計値である。大学内の論文数シェアと小数点以下を四捨五入した論文数(括弧内の数字)を示す。論文分野は研究ポートフォリオ 8 分野で示す。

注 2: 大学内の論文数シェアが 1.6%以下の大学内部組織は、図表中の「その他の学部・研究科」、「その他」にまとめており、本文中の大学内部組織分類の「その他の学部・研究科」や「その他の組織」とは異なることに注意が必要である。

論文分野マッピング上の東京大学の大学内部組織

総論文 2009-2013年合計値 分数カウント法

東京大



大学内部組織名	ID
理学系研究科・理学部	理9
数理学研究科	理18
新領域創成科学研究科	理27
工学系研究科・工学部	工38
情報理工学系研究科	工40
農学生命科学研究科・農学部	農22
薬学系研究科・薬学部	保8
医学系研究科・医学部	保46
生産技術研究所	研17
物性研究所	研26

大学内部組織名	ID
宇宙線研究所	研29
カブリ数物連携宇宙研究機構	研30
大気海洋研究所	研42
地震研究所	研43
医科学研究所	研47
分子細胞生物学研究所	研54
先端科学技術研究センター	研69
総合文化研究科・教養学部	他10
医学部附属病院	他60
生物生産工学研究センター	他61

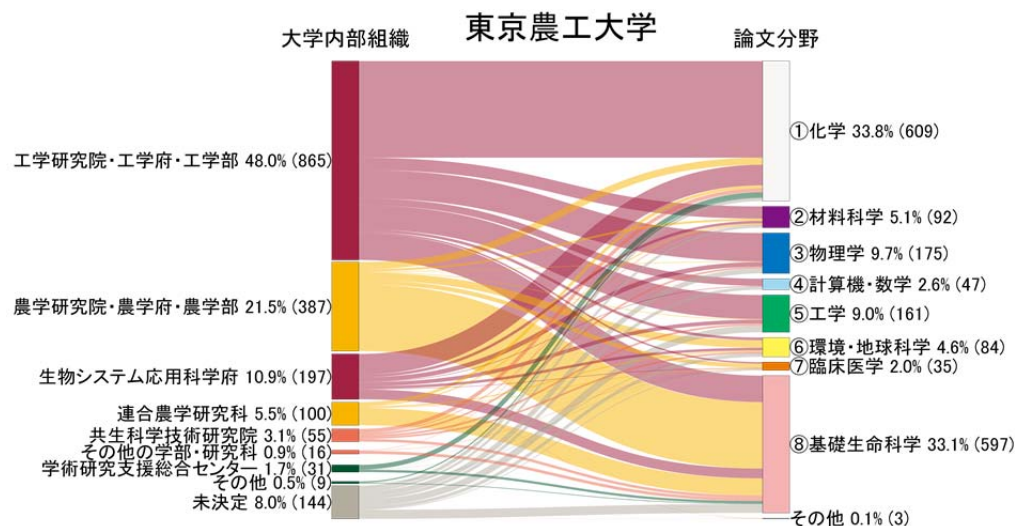
大学内部組織名	ID
ナノ量子情報エレクトロニクス研究機構	他62

注 1: Web of Science XML(SCIE, 2014 年末抽出データ)を基に科学技術・学術政策研究所が集計。文献の種類は Article、Review を用いた。論文のカウン
ト方法は分数カウント法である。出版年 2009 年～2013 年の 5 年合計値である。

注 2: この論文分野マッピングにおいて「材料科学」、「化学」等の円周状に配置している論文分野の順番は、関連する分野を隣り合うように配置し、大学内部
組織分類の特徴が最も分かりやすい順に並べている。

注 3: 黄色の円は当該大学の大学内部組織であり、そのうち論文数(分数カウント法)が 50 件以上の場合 ID を表示している。ID は参考資料 2 のデータ
集に対応している。各円と論文分野を結ぶ線は、当該の論文分野に割合を持つ場合であり、線の太さはその割合の大きさに比例する。

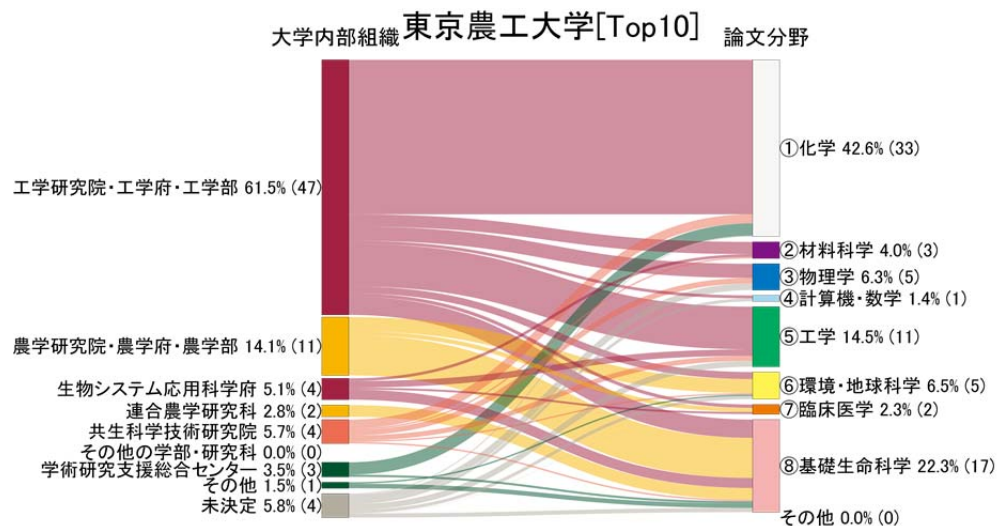
【総論文】東京農工大学の大学内部組織と論文分野の対応関係



注 1: Web of Science XML(SCIE, 2014 年末抽出データ)を基に科学技術・学術政策研究所が集計。文献の種類は Review、Article を用いた。論文のカウント方法は分数カウント法である。出版年 2009 年～2013 年の 5 年合計値である。大学内の論文数シェアと小数点以下を四捨五入した論文数(括弧内の数字)を示す。論文分野は研究ポートフォリオ 8 分野で示す。

注 2: 大学内の論文数シェアが 1.6%以下の大学内部組織は、図表中の「その他の学部・研究科」、「その他」にまとめており、本文中の大学内部組織分類の「その他の学部・研究科」や「その他の組織」とは異なることに注意が必要である。

【Top10%補正論文】東京農工大学の大学内部組織と論文分野の対応関係



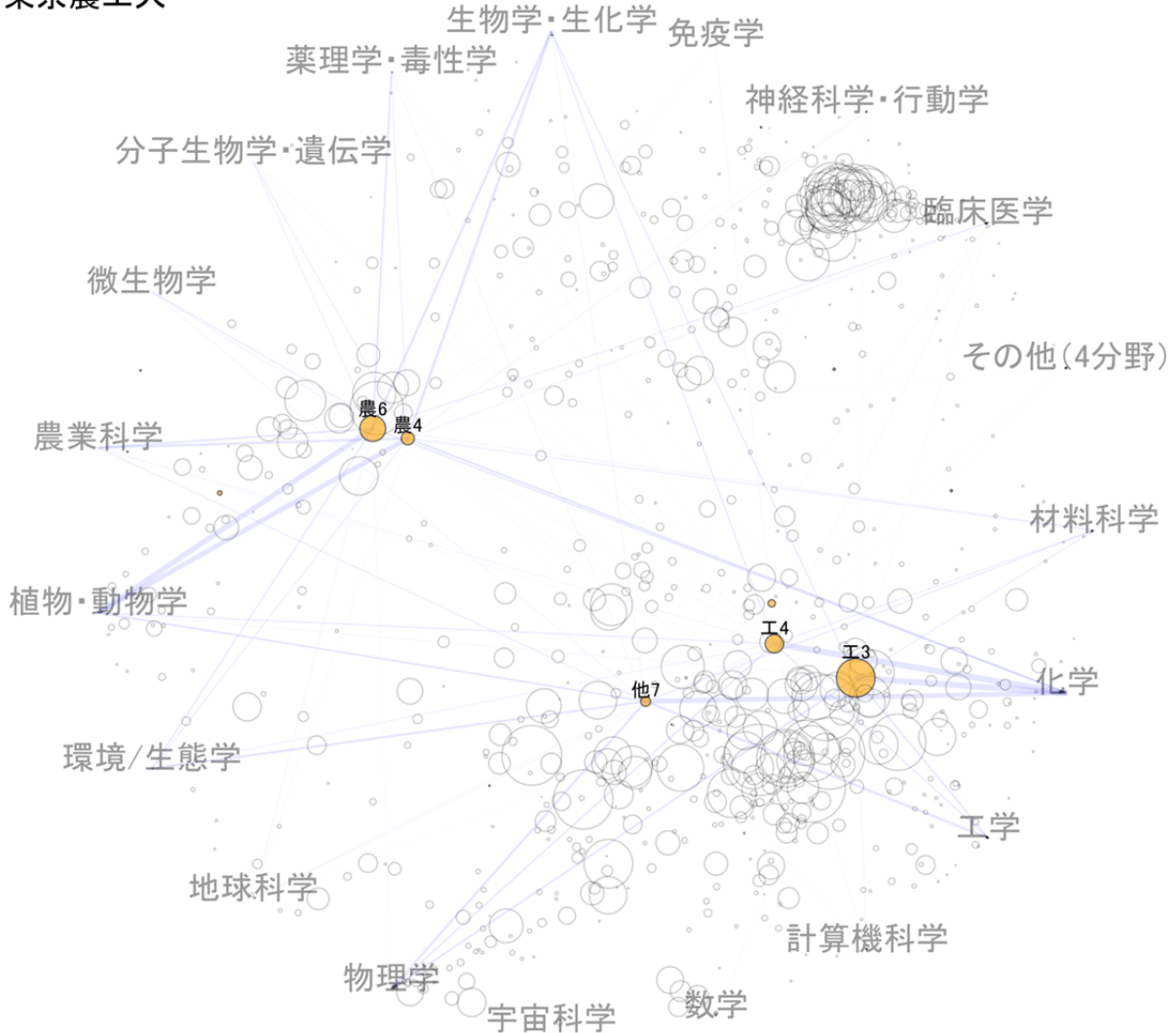
注 1: Web of Science XML(SCIE, 2014 年末抽出データ)を基に科学技術・学術政策研究所が集計。文献の種類は Review、Article を用いた。論文のカウント方法は分数カウント法である。出版年 2009 年～2013 年の 5 年合計値である。大学内の論文数シェアと小数点以下を四捨五入した論文数(括弧内の数字)を示す。論文分野は研究ポートフォリオ 8 分野で示す。

注 2: 大学内の論文数シェアが 1.6%以下の大学内部組織は、図表中の「その他の学部・研究科」、「その他」にまとめており、本文中の大学内部組織分類の「その他の学部・研究科」や「その他の組織」とは異なることに注意が必要である。

論文分野マッピング上の東京農工大学の大学内部組織

総論文 2009-2013年合計値 分数カウント法

東京農工大



大学内部組織名	ID
工学研究院・工学府・工学部	工3
生物システム応用科学府	工4
連合農学研究科	農4
農学研究院・農学府・農学部	農6
共生科学技術研究院	他7

大学内部組織名	ID

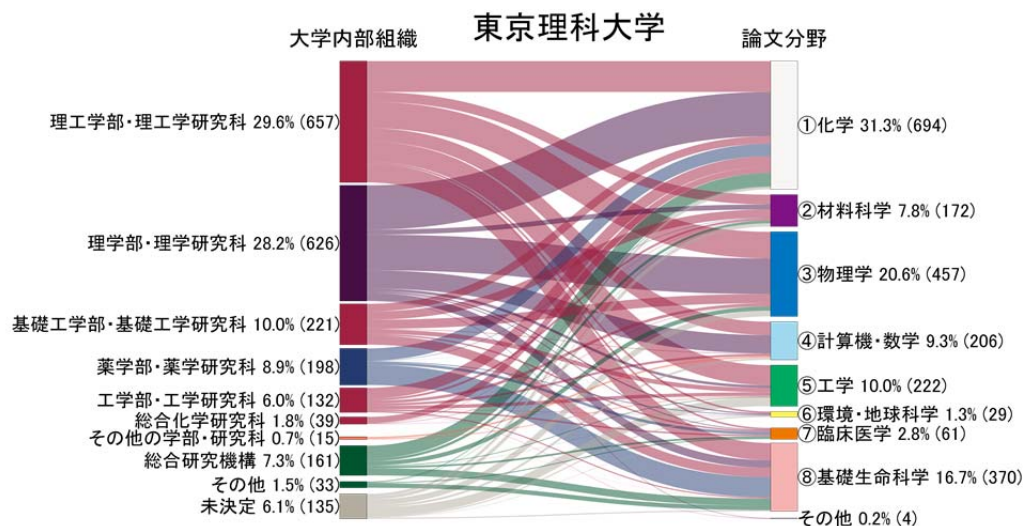
大学内部組織名	ID

注 1: Web of Science XML(SCIE, 2014 年末抽出データ)を基に科学技術・学術政策研究所が集計。文献の種類は Article、Review を用いた。論文のカウント方法は分数カウント法である。出版年 2009 年～2013 年の 5 年合計値である。

注 2: この論文分野マッピングにおいて「材料科学」、「化学」等の円周状に配置している論文分野の順番は、関連する分野を隣り合うように配置し、大学内部組織分類の特徴が最も分かりやすい順に並べている。

注 3: 黄色の円は当該大学の大学内部組織であり、そのうち論文数(分数カウント法)が 50 件以上の場合 ID を表示している。ID は参考資料 2 のデータ集に対応している。各円と論文分野を結ぶ線は、当該の論文分野に割合を持つ場合であり、線の太さはその割合の大きさに比例する。

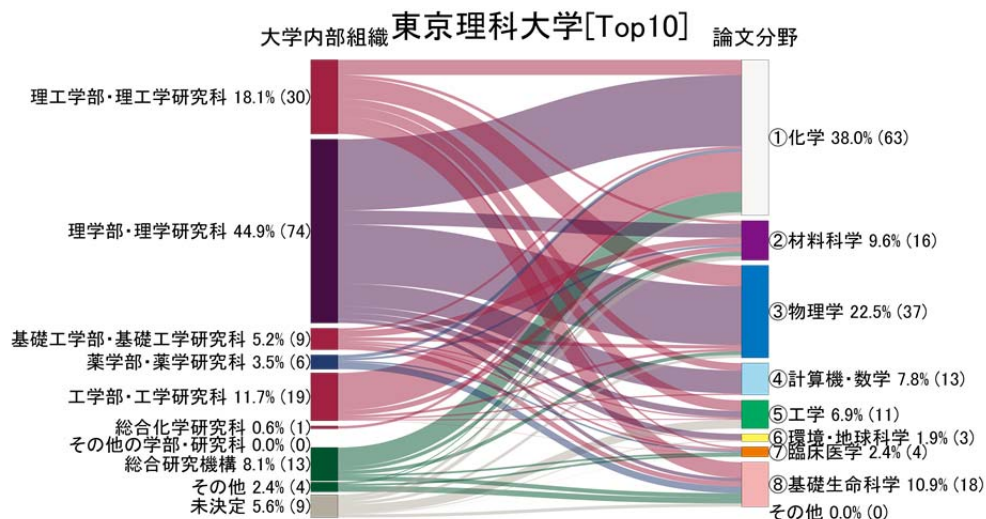
【総論文】東京理科大学の大学内部組織と論文分野の対応関係



注 1: Web of Science XML(SCIE, 2014 年末抽出データ)を基に科学技術・学術政策研究所が集計。文献の種類は Review、Article を用いた。論文のカウント方法は分数カウント法である。出版年 2009 年～2013 年の 5 年合計値である。大学内の論文数シェアと小数点以下を四捨五入した論文数(括弧内の数字)を示す。論文分野は研究ポートフォリオ 8 分野で示す。

注 2: 大学内の論文数シェアが 1.6%以下の大学内部組織は、図表中の「その他の学部・研究科」、「その他」にまとめており、本文中の大学内部組織分類の「その他の学部・研究科」や「その他の組織」とは異なることに注意が必要である。

【Top10%補正論文】東京理科大学の大学内部組織と論文分野の対応関係



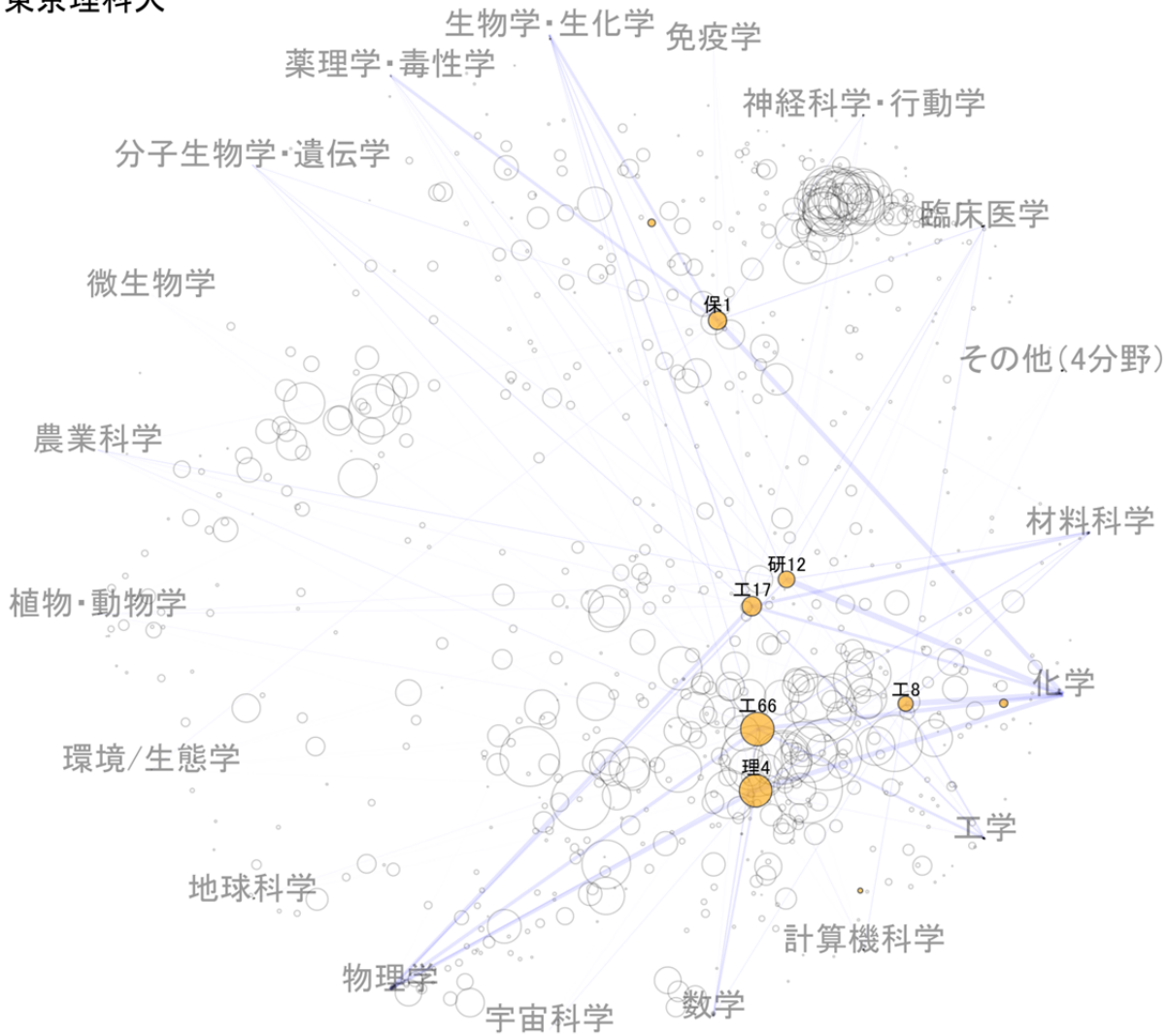
注 1: Web of Science XML(SCIE, 2014 年末抽出データ)を基に科学技術・学術政策研究所が集計。文献の種類は Review、Article を用いた。論文のカウント方法は分数カウント法である。出版年 2009 年～2013 年の 5 年合計値である。大学内の論文数シェアと小数点以下を四捨五入した論文数(括弧内の数字)を示す。論文分野は研究ポートフォリオ 8 分野で示す。

注 2: 大学内の論文数シェアが 1.6%以下の大学内部組織は、図表中の「その他の学部・研究科」、「その他」にまとめており、本文中の大学内部組織分類の「その他の学部・研究科」や「その他の組織」とは異なることに注意が必要である。

論文分野マッピング上の東京理科大学の大学内部組織

総論文 2009-2013年合計値 分数カウント法

東京理科大



大学内部組織名	ID
理学部・理学研究科	理4
工学部・工学研究科	工8
基礎工学部・基礎工学研究科	工17
理工学部・理工学研究科	工66
薬学部・薬学研究科	保1
総合研究機構	研12

大学内部組織名	ID

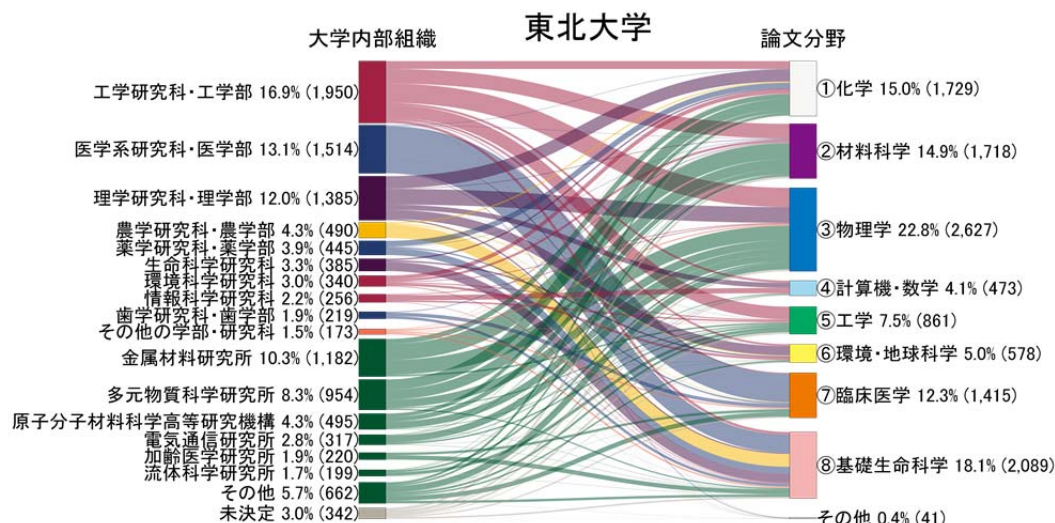
大学内部組織名	ID

注 1: Web of Science XML(SCIE, 2014 年末抽出データ)を基に科学技術・学術政策研究所が集計。文献の種類は Article、Review を用いた。論文のカウント方法は分数カウント法である。出版年 2009 年～2013 年の 5 年合計値である。

注 2: この論文分野マッピングにおいて「材料科学」、「化学」等の円周状に配置している論文分野の順番は、関連する分野を隣り合うように配置し、大学内部組織分類の特徴が最も分かりやすい順に並べている。

注 3: 黄色の円は当該大学の大学内部組織であり、そのうち論文数(分数カウント法)が 50 件以上の場合 ID を表示している。ID は参考資料 2 のデータ集に対応している。各円と論文分野を結ぶ線は、当該の論文分野に割合を持つ場合であり、線の太さはその割合の大きさに比例する。

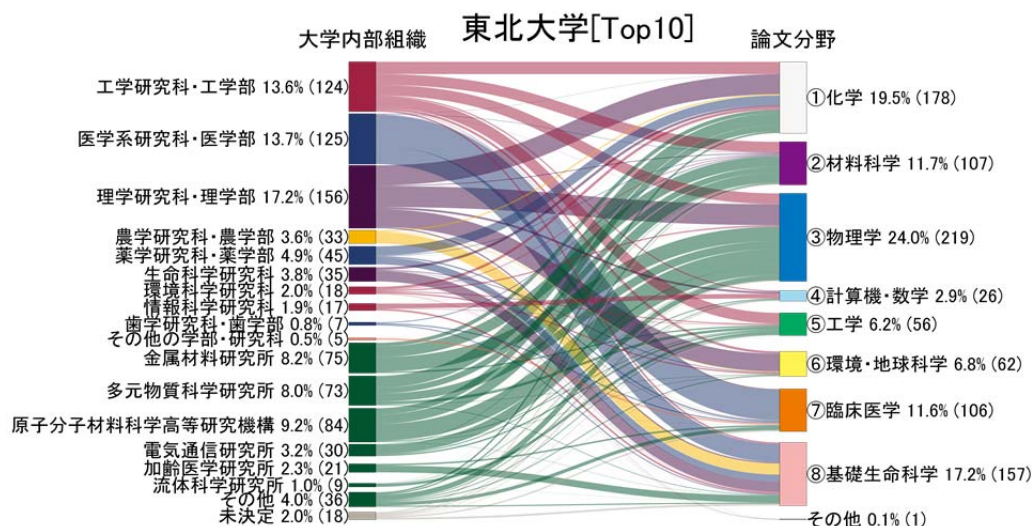
【総論文】東北大学の大学内部組織と論文分野の対応関係



注 1: Web of Science XML(SCIE, 2014 年末抽出データ)を基に科学技術・学術政策研究所が集計。文献の種類は Review、Article を用いた。論文のカウント方法は分数カウント法である。出版年 2009 年～2013 年の 5 年合計値である。大学内の論文数シェアと小数点以下を四捨五入した論文数(括弧内の数字)を示す。論文分野は研究ポートフォリオ 8 分野で示す。

注 2: 大学内の論文数シェアが 1.6%以下の大学内部組織は、図表中の「その他の学部・研究科」、「その他」にまとめており、本文中の大学内部組織分類の「その他の学部・研究科」や「その他の組織」とは異なることに注意が必要である。

【Top10%補正論文】東北大学の大学内部組織と論文分野の対応関係



注 1: Web of Science XML(SCIE, 2014 年末抽出データ)を基に科学技術・学術政策研究所が集計。文献の種類は Review、Article を用いた。論文のカウント方法は分数カウント法である。出版年 2009 年～2013 年の 5 年合計値である。大学内の論文数シェアと小数点以下を四捨五入した論文数(括弧内の数字)を示す。論文分野は研究ポートフォリオ 8 分野で示す。

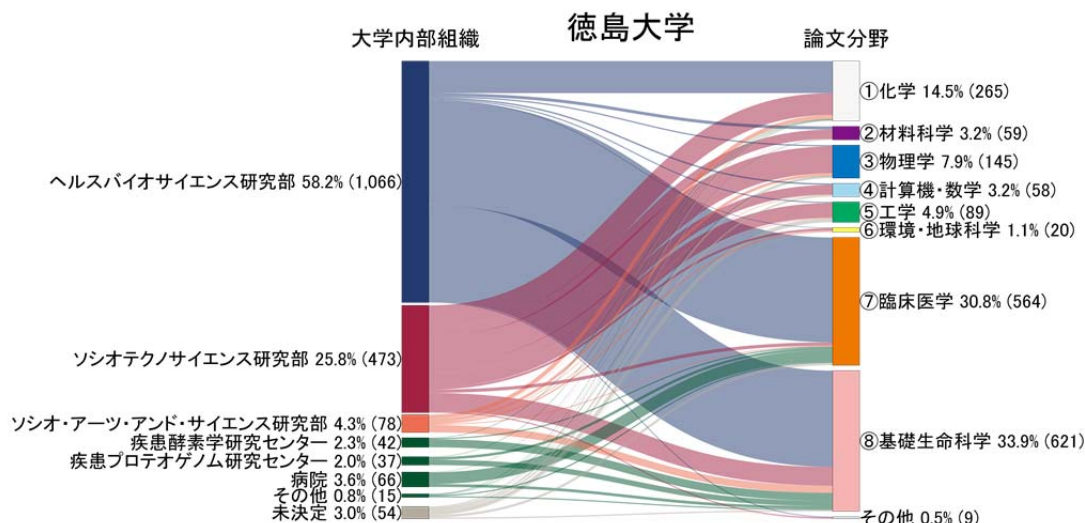
注 2: 大学内の論文数シェアが 1.6%以下の大学内部組織は、図表中の「その他の学部・研究科」、「その他」にまとめており、本文中の大学内部組織分類の「その他の学部・研究科」や「その他の組織」とは異なることに注意が必要である。

総論文 2009-2013年合計値 分数カウント法

[illegible]

注 3: 黄色の円は当該大学の大学内部組織であり、そのうち論文数(分数カウント法)が 50 件以上の場合は ID を表示している。ID は参考資料 2 のデータ集に対応している。各円と論文分野を結ぶ線は、当該の論文分野に割合を持つ場合であり、線の太さはその割合の大きさに比例する。

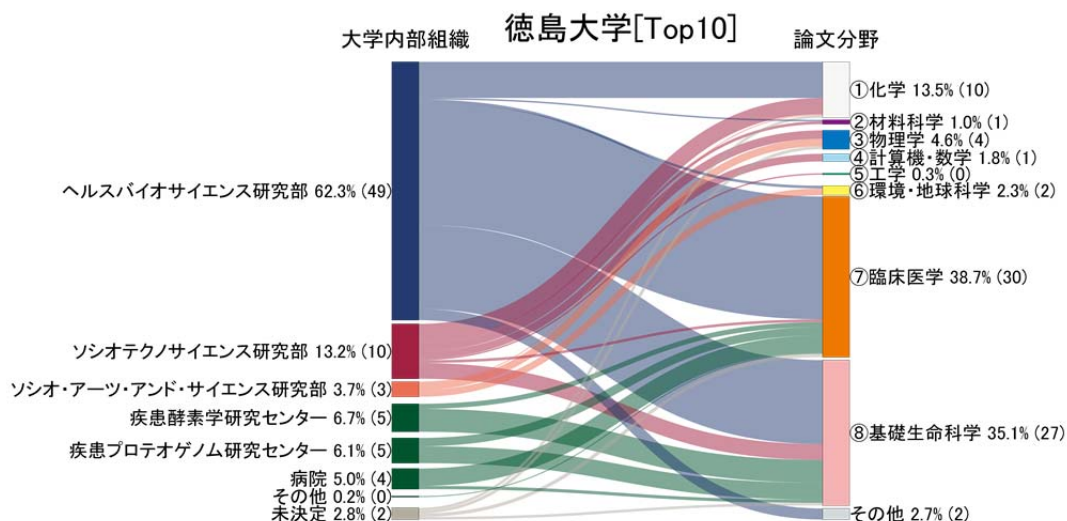
【総論文】徳島大学の大学内部組織と論文分野の対応関係



注 1: Web of Science XML(SCIE, 2014 年末抽出データ)を基に科学技術・学術政策研究所が集計。文献の種類は Review、Article を用いた。論文のカウント方法は分数カウント法である。出版年 2009 年～2013 年の 5 年合計値である。大学内の論文数シェアと小数点以下を四捨五入した論文数(括弧内の数字)を示す。論文分野は研究ポートフォリオ 8 分野で示す。

注 2: 大学内の論文数シェアが 1.6%以下の大学内部組織は、図表中の「その他の学部・研究科」、「その他」にまとめており、本文中の大学内部組織分類の「その他の学部・研究科」や「その他の組織」とは異なることに注意が必要である。

【Top10%補正論文】徳島大学の大学内部組織と論文分野の対応関係



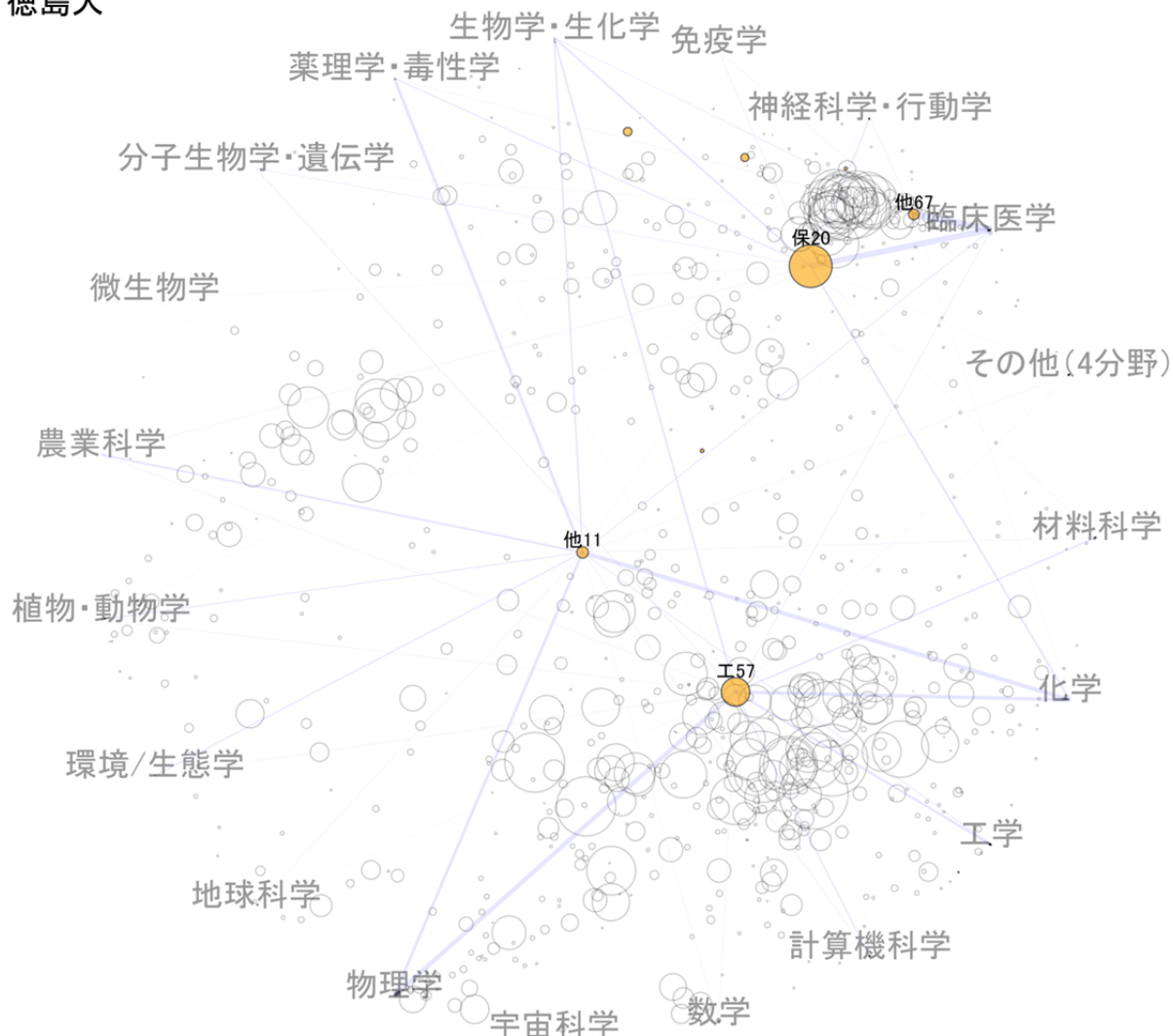
注 1: Web of Science XML(SCIE, 2014 年末抽出データ)を基に科学技術・学術政策研究所が集計。文献の種類は Review、Article を用いた。論文のカウント方法は分数カウント法である。出版年 2009 年～2013 年の 5 年合計値である。大学内の論文数シェアと小数点以下を四捨五入した論文数(括弧内の数字)を示す。論文分野は研究ポートフォリオ 8 分野で示す。

注 2: 大学内の論文数シェアが 1.6%以下の大学内部組織は、図表中の「その他の学部・研究科」、「その他」にまとめており、本文中の大学内部組織分類の「その他の学部・研究科」や「その他の組織」とは異なることに注意が必要である。

論文分野マッピング上の徳島大学の大学内部組織

総論文 2009-2013年合計値 分数カウント法

徳島大



大学内部組織名	ID
ソシオテクノサイエンス研究部	工57
ヘルスバイオサイエンス研究部	保20
ソシオ・アーツ・アンド・サイエンス研究部	他11
病院	他67

大学内部組織名	ID

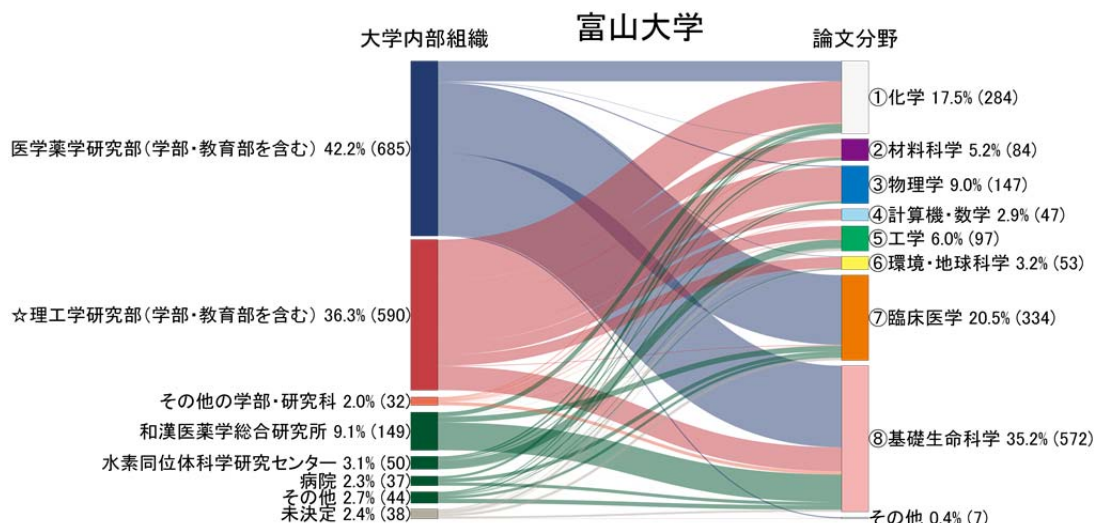
大学内部組織名	ID

注1: Web of Science XML(SCIE, 2014 年末抽出データ)を基に科学技術・学術政策研究所が集計。文献の種類は Article、Review を用いた。論文のカウント方法は分数カウント法である。出版年 2009 年～2013 年の 5 年合計値である。

注2: この論文分野マッピングにおいて「材料科学」、「化学」等の円周状に配置している論文分野の順番は、関連する分野を隣り合うように配置し、大学内部組織分類の特徴が最も分かりやすい順に並べている。

注3: 黄色の円は当該大学の大学内部組織であり、そのうち論文数(分数カウント法)が 50 件以上の場合 ID を表示している。ID は参考資料 2 のデータ集に対応している。各円と論文分野を結ぶ線は、当該の論文分野に割合を持つ場合であり、線の太さはその割合の大きさに比例する。

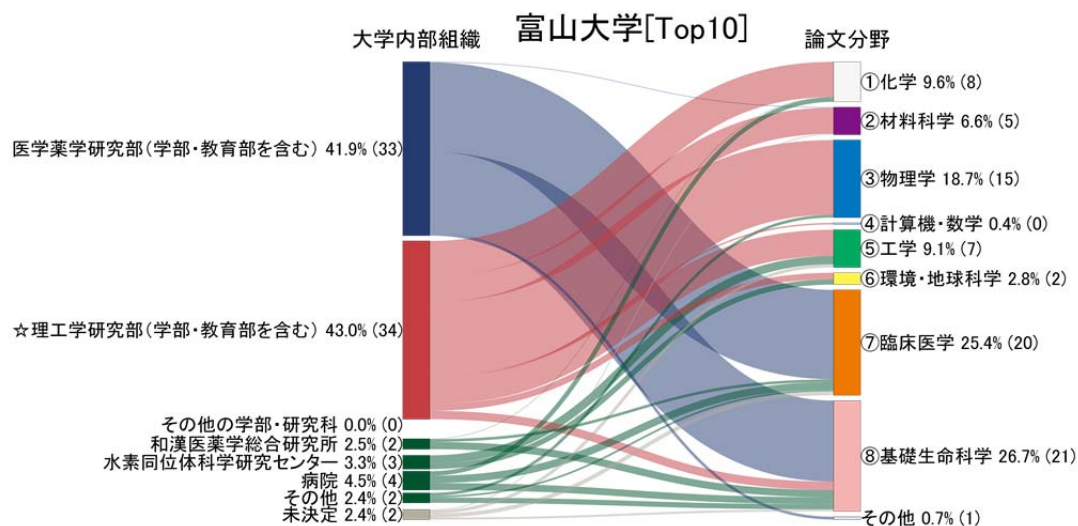
【総論文】富山大学の大学内部組織と論文分野の対応関係



注 1: Web of Science XML(SCIE, 2014 年末抽出データ)を基に科学技術・学術政策研究所が集計。文献の種類は Review、Article を用いた。論文のカウント方法は分数カウント法である。出版年 2009 年～2013 年の 5 年合計値である。大学内の論文数シェアと小数点以下を四捨五入した論文数(括弧内の数字)を示す。論文分野は研究ポートフォリオ 8 分野で示す。

注 2: 大学内の論文数シェアが 1.6%以下の大学内部組織は、図表中の「その他の学部・研究科」、「その他」にまとめており、本文中の大学内部組織分類の「その他の学部・研究科」や「その他の組織」とは異なることに注意が必要である。☆マークは再分類大学内部組織を示す。

【Top10%補正論文】富山大学の大学内部組織と論文分野の対応関係



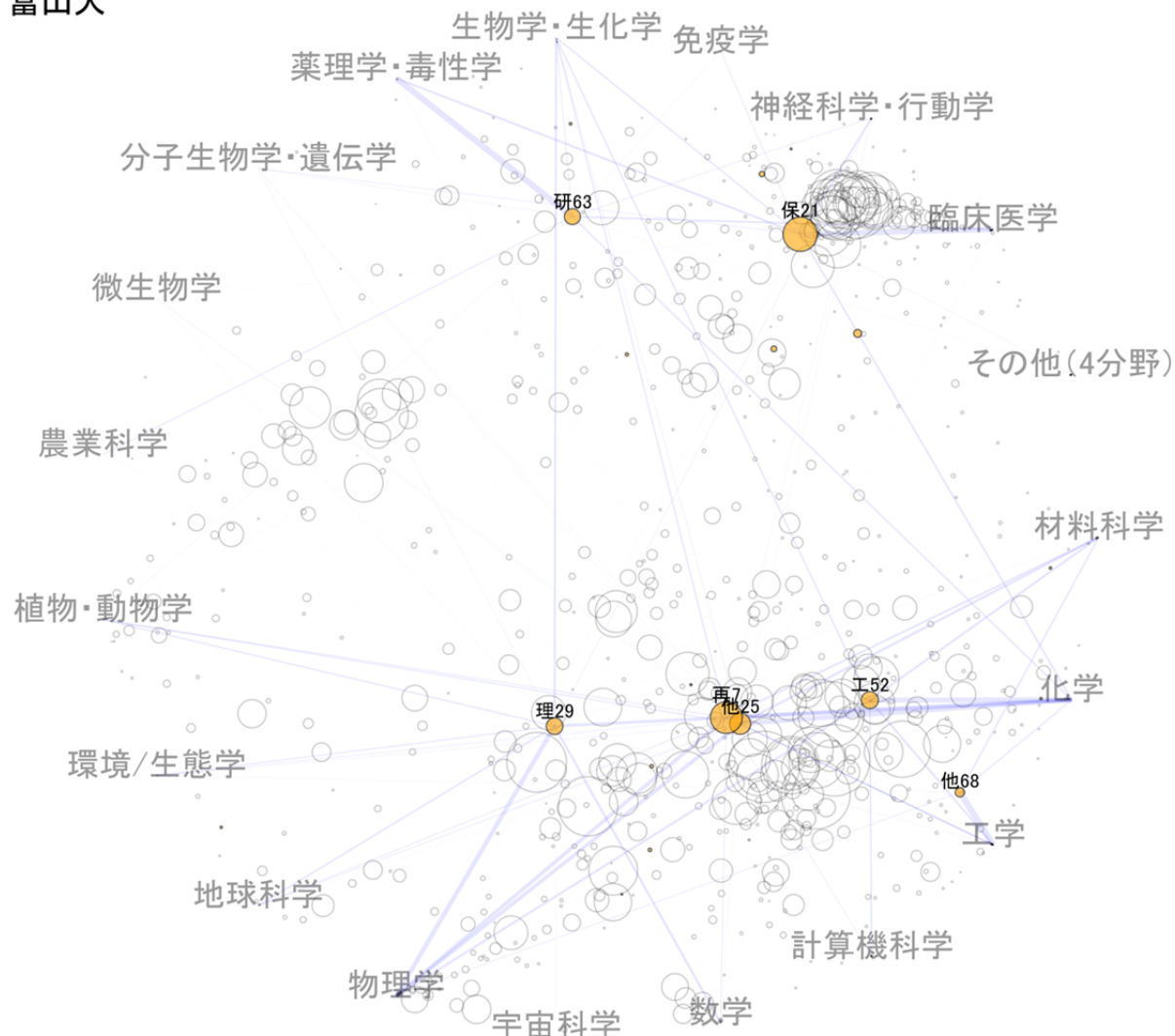
注 1: Web of Science XML(SCIE, 2014 年末抽出データ)を基に科学技術・学術政策研究所が集計。文献の種類は Review、Article を用いた。論文のカウント方法は分数カウント法である。出版年 2009 年～2013 年の 5 年合計値である。大学内の論文数シェアと小数点以下を四捨五入した論文数(括弧内の数字)を示す。論文分野は研究ポートフォリオ 8 分野で示す。

注 2: 大学内の論文数シェアが 1.6%以下の大学内部組織は、図表中の「その他の学部・研究科」、「その他」にまとめており、本文中の大学内部組織分類の「その他の学部・研究科」や「その他の組織」とは異なることに注意が必要である。☆マークは再分類大学内部組織を示す。

論文分野マッピング上の富山大学の大学内部組織

総論文 2009-2013年合計値 分数カウント法

富山大



大学内部組織名	ID
理学部・理工学教育部(理学系)	理29
工学部・理工学教育部(工学系)	工52
医学薬学研究部(学部・教育部を含む)	保21
和漢医薬学総合研究所	研63
理工学教育部(その他)	再7
水素同位体科学研究センター	他68
理工学研究部(学部・教育部を含む)	再7

大学内部組織名	ID

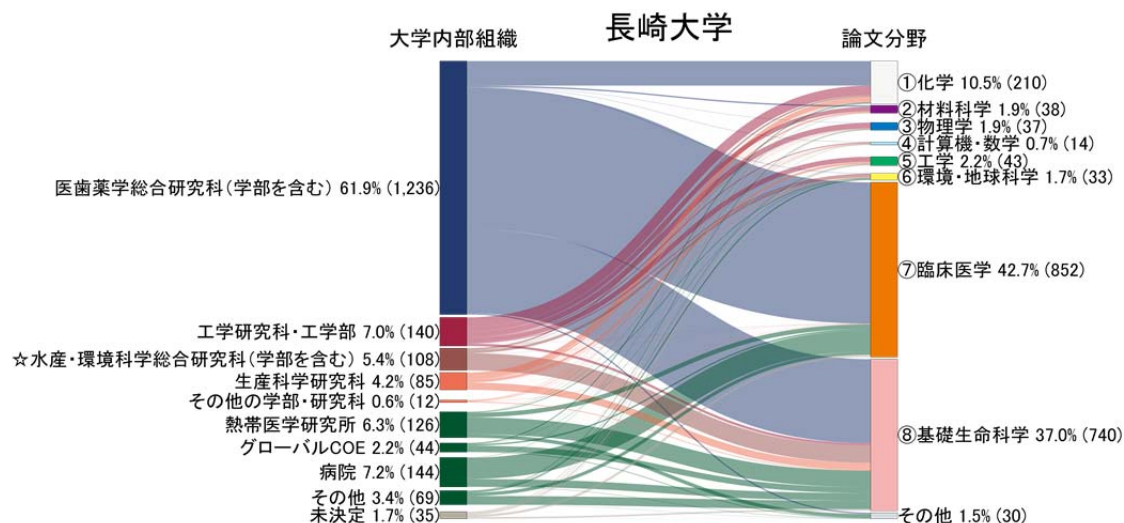
大学内部組織名	ID

注 1: Web of Science XML(SCIE, 2014 年末抽出データ)を基に科学技術・学術政策研究所が集計。文献の種類は Article、Review を用いた。論文のカウント方法は分数カウント法である。出版年 2009 年～2013 年の 5 年合計値である。

注 2: この論文分野マッピングにおいて「材料科学」、「化学」等の円周状に配置している論文分野の順番は、関連する分野を隣り合うように配置し、大学内部組織分類の特徴が最も分かりやすい順に並べている。

注 3: 黄色の円は当該大学の大学内部組織であり、そのうち論文数(分数カウント法)が 50 件以上の場合 ID を表示している。ID は参考資料 2 のデータ集に対応している。各円と論文分野を結ぶ線は、当該の論文分野に割合を持つ場合であり、線の太さはその割合の大きさに比例する。

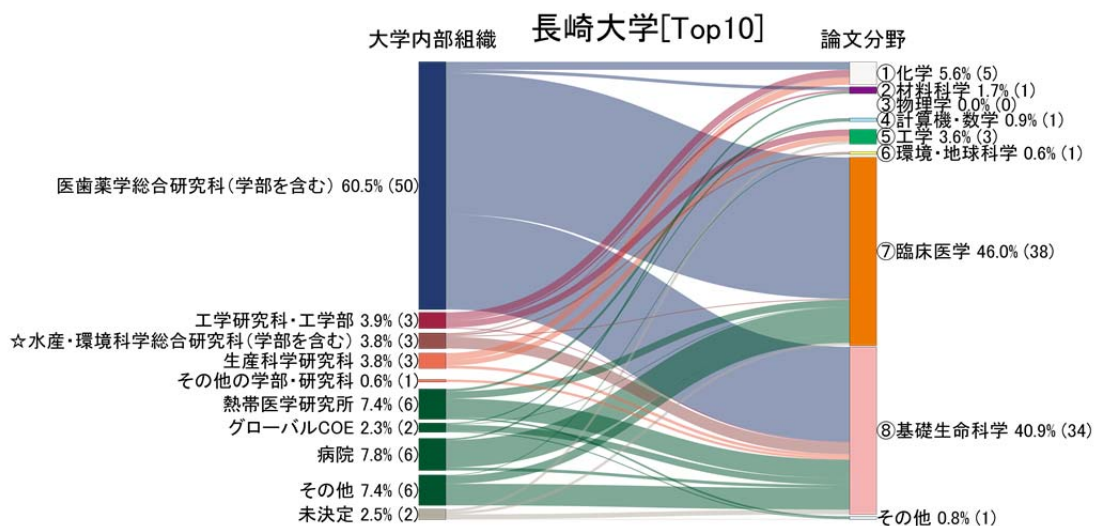
【総論文】長崎大学の大学内部組織と論文分野の対応関係



注 1: Web of Science XML(SCIE, 2014 年末抽出データ)を基に科学技術・学術政策研究所が集計。文献の種類は Review、Article を用いた。論文のカウント方法は分数カウント法である。出版年 2009 年～2013 年の 5 年合計値である。大学内の論文数シェアと小数点以下を四捨五入した論文数(括弧内の数字)を示す。論文分野は研究ポートフォリオ 8 分野で示す。

注 2: 大学内の論文数シェアが 1.6%以下の大学内部組織は、図表中の「その他の学部・研究科」、「その他」にまとめており、本文中の大学内部組織分類の「その他の学部・研究科」や「その他の組織」とは異なることに注意が必要である。☆マークは再分類大学内部組織を示す。

【Top10%補正論文】長崎大学の大学内部組織と論文分野の対応関係



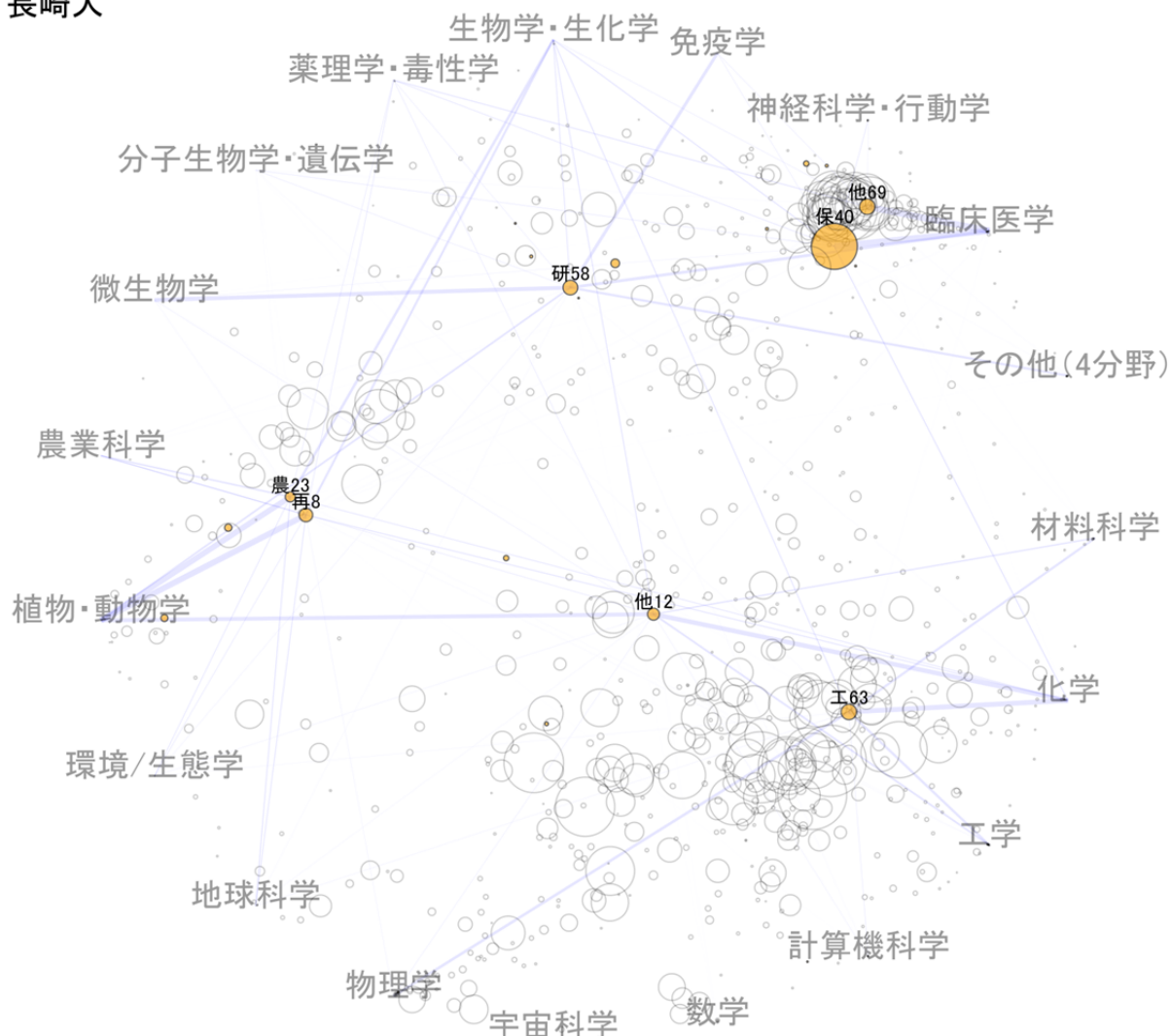
注 1: Web of Science XML(SCIE, 2014 年末抽出データ)を基に科学技術・学術政策研究所が集計。文献の種類は Review、Article を用いた。論文のカウント方法は分数カウント法である。出版年 2009 年～2013 年の 5 年合計値である。大学内の論文数シェアと小数点以下を四捨五入した論文数(括弧内の数字)を示す。論文分野は研究ポートフォリオ 8 分野で示す。

注 2: 大学内の論文数シェアが 1.6%以下の大学内部組織は、図表中の「その他の学部・研究科」、「その他」にまとめており、本文中の大学内部組織分類の「その他の学部・研究科」や「その他の組織」とは異なることに注意が必要である。☆マークは再分類大学内部組織を示す。

論文分野マッピング上の長崎大学の大学内部組織

総論文 2009-2013年合計値 分数カウント法

長崎大



大学内部組織名	ID
工学研究科・工学部	工63
水産学部・水産・環境科学総合研究科(水産科学)	農23
医歯薬学総合研究科(学部を含む)	保40
熱帯医学研究所	研58
生産科学研究科	他12
病院	他69
水産・環境科学総合研究科(学部を含む)	再8

大学内部組織名	ID

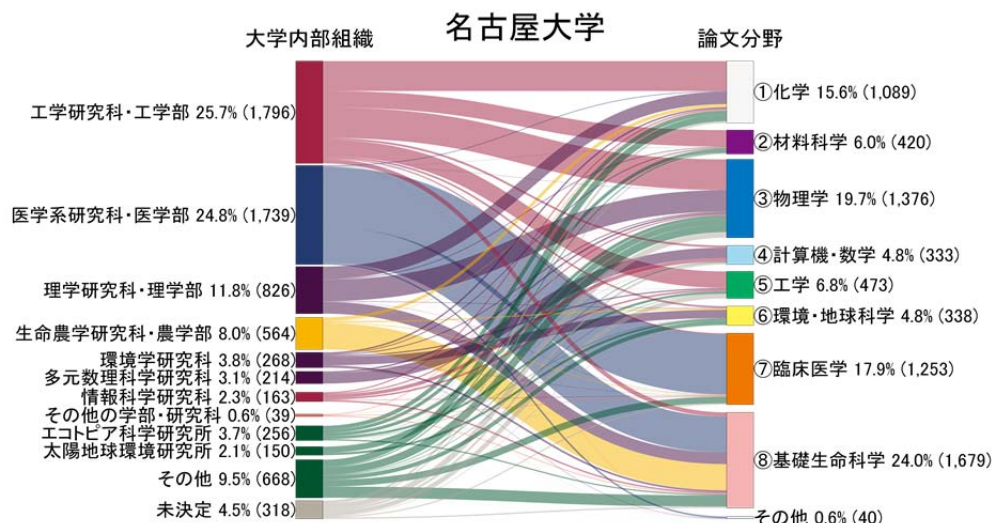
大学内部組織名	ID

注 1: Web of Science XML(SCIE, 2014 年末抽出データ)を基に科学技術・学術政策研究所が集計。文献の種類は Article、Review を用いた。論文のカウント方法は分数カウント法である。出版年 2009 年～2013 年の 5 年合計値である。

注 2: この論文分野マッピングにおいて「材料科学」、「化学」等の円周状に配置している論文分野の順番は、関連する分野を隣り合うように配置し、大学内部組織分類の特徴が最も分かりやすい順に並べている。

注 3: 黄色の円は当該大学の大学内部組織であり、そのうち論文数(分数カウント法)が 50 件以上の場合 ID を表示している。ID は参考資料 2 のデータ集に対応している。各円と論文分野を結ぶ線は、当該の論文分野に割合を持つ場合であり、線の太さはその割合の大きさに比例する。

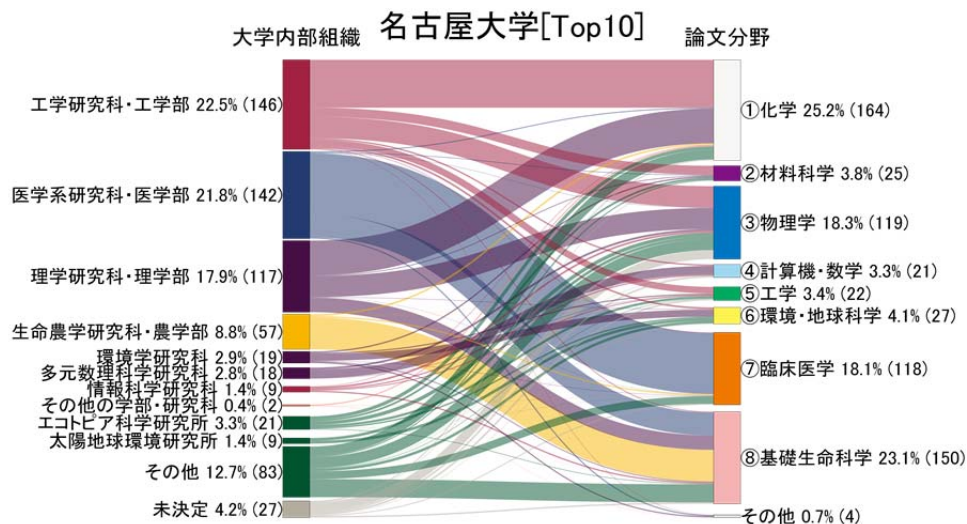
【総論文】名古屋大学の大学内部組織と論文分野の対応関係



注 1: Web of Science XML(SCIE, 2014 年末抽出データ)を基に科学技術・学術政策研究所が集計。文献の種類は Review、Article を用いた。論文のカウント方法は分数カウント法である。出版年 2009 年～2013 年の 5 年合計値である。大学内の論文数シェアと小数点以下を四捨五入した論文数(括弧内の数字)を示す。論文分野は研究ポートフォリオ 8 分野で示す。

注 2: 大学内の論文数シェアが 1.6%以下の大学内部組織は、図表中の「その他の学部・研究科」、「その他」にまとめており、本文中の大学内部組織分類の「その他の学部・研究科」や「その他の組織」とは異なることに注意が必要である。

【Top10%補正論文】名古屋大学の大学内部組織と論文分野の対応関係



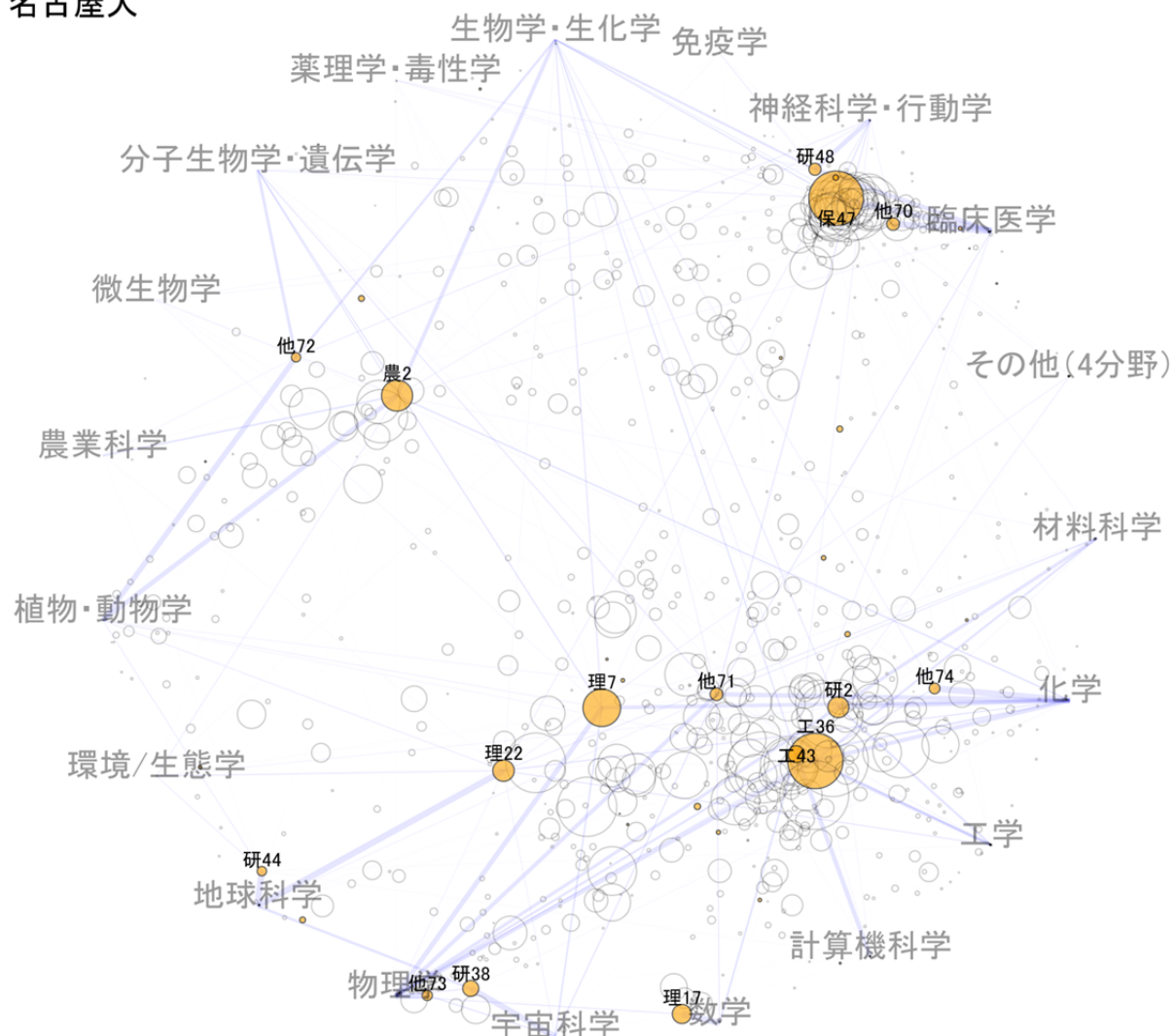
注 1: Web of Science XML(SCIE, 2014 年末抽出データ)を基に科学技術・学術政策研究所が集計。文献の種類は Review、Article を用いた。論文のカウント方法は分数カウント法である。出版年 2009 年～2013 年の 5 年合計値である。大学内の論文数シェアと小数点以下を四捨五入した論文数(括弧内の数字)を示す。論文分野は研究ポートフォリオ 8 分野で示す。

注 2: 大学内の論文数シェアが 1.6%以下の大学内部組織は、図表中の「その他の学部・研究科」、「その他」にまとめており、本文中の大学内部組織分類の「その他の学部・研究科」や「その他の組織」とは異なることに注意が必要である。

論文分野マッピング上の名古屋大学の大学内部組織

総論文 2009-2013年合計値 分数カウント法

名古屋大



大学内部組織名	ID
理学研究科・理学部	理7
多元数理科学研究科	理17
環境学研究科	理22
工学研究科・工学部	工36
情報科学研究科	工43
生命農学研究科・農学部	農2
医学系研究科・医学部	保47
エコトピア科学研究所	研2
太陽地球環境研究所	研38
地球水循環研究センター	研44

大学内部組織名	ID
環境医学研究所	研48
医学部附属病院	他70
高等研究院	他71
生物機能開発利用研究センター	他72
素粒子宇宙起源研究機構	他73
物質科学国際研究センター	他74

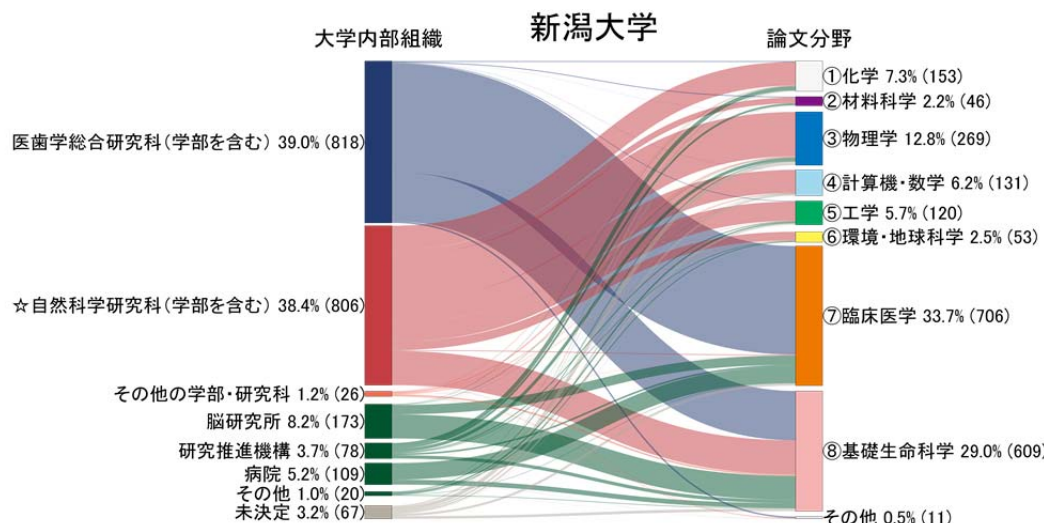
大学内部組織名	ID

注 1: Web of Science XML(SCIE, 2014 年末抽出データ)を基に科学技術・学術政策研究所が集計。文献の種類は Article、Review を用いた。論文のカウント方法は分数カウント法である。出版年 2009 年～2013 年の 5 年合計値である。

注 2: この論文分野マッピングにおいて「材料科学」、「化学」等の円周状に配置している論文分野の順番は、関連する分野を隣り合うように配置し、大学内部組織分類の特徴が最も分かりやすい順に並べている。

注 3: 黄色の円は当該大学の大学内部組織であり、そのうち論文数(分数カウント法)が 50 件以上の場合は ID を表示している。ID は参考資料 2 のデータ集に対応している。各円と論文分野を結ぶ線は、当該の論文分野に割合を持つ場合であり、線の太さはその割合の大きさに比例する。

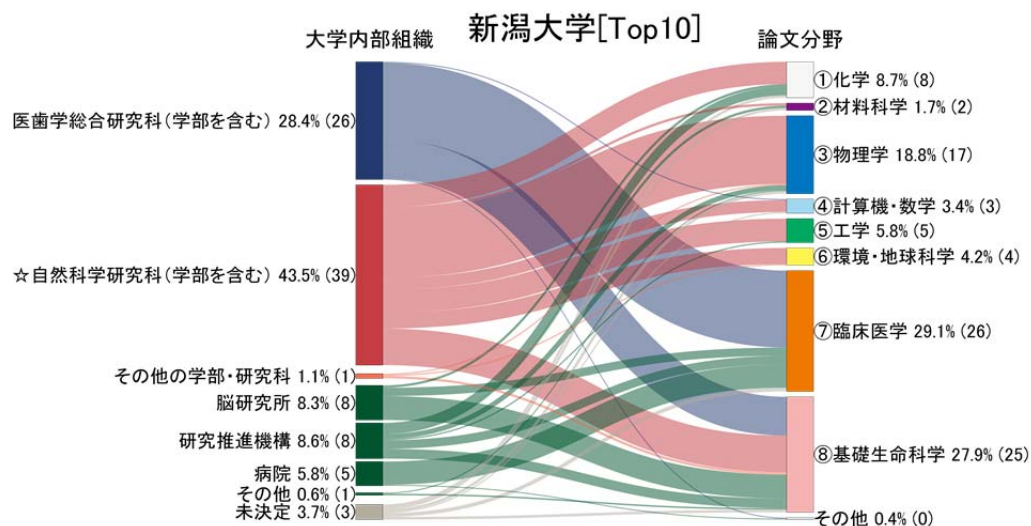
【総論文】新潟大学の大学内部組織と論文分野の対応関係



注 1: Web of Science XML(SCIE, 2014 年末抽出データ)を基に科学技術・学術政策研究所が集計。文献の種類は Review、Article を用いた。論文のカウント方法は分数カウント法である。出版年 2009 年～2013 年の 5 年合計値である。大学内の論文数シェアと小数点以下を四捨五入した論文数(括弧内の数字)を示す。論文分野は研究ポートフォリオ 8 分野で示す。

注 2: 大学内の論文数シェアが 1.6%以下の大学内部組織は、図表中の「その他の学部・研究科」、「その他」にまとめており、本文中の大学内部組織分類の「その他の学部・研究科」や「その他の組織」とは異なることに注意が必要である。☆マークは再分類大学内部組織を示す。

【Top10%補正論文】新潟大学の大学内部組織と論文分野の対応関係



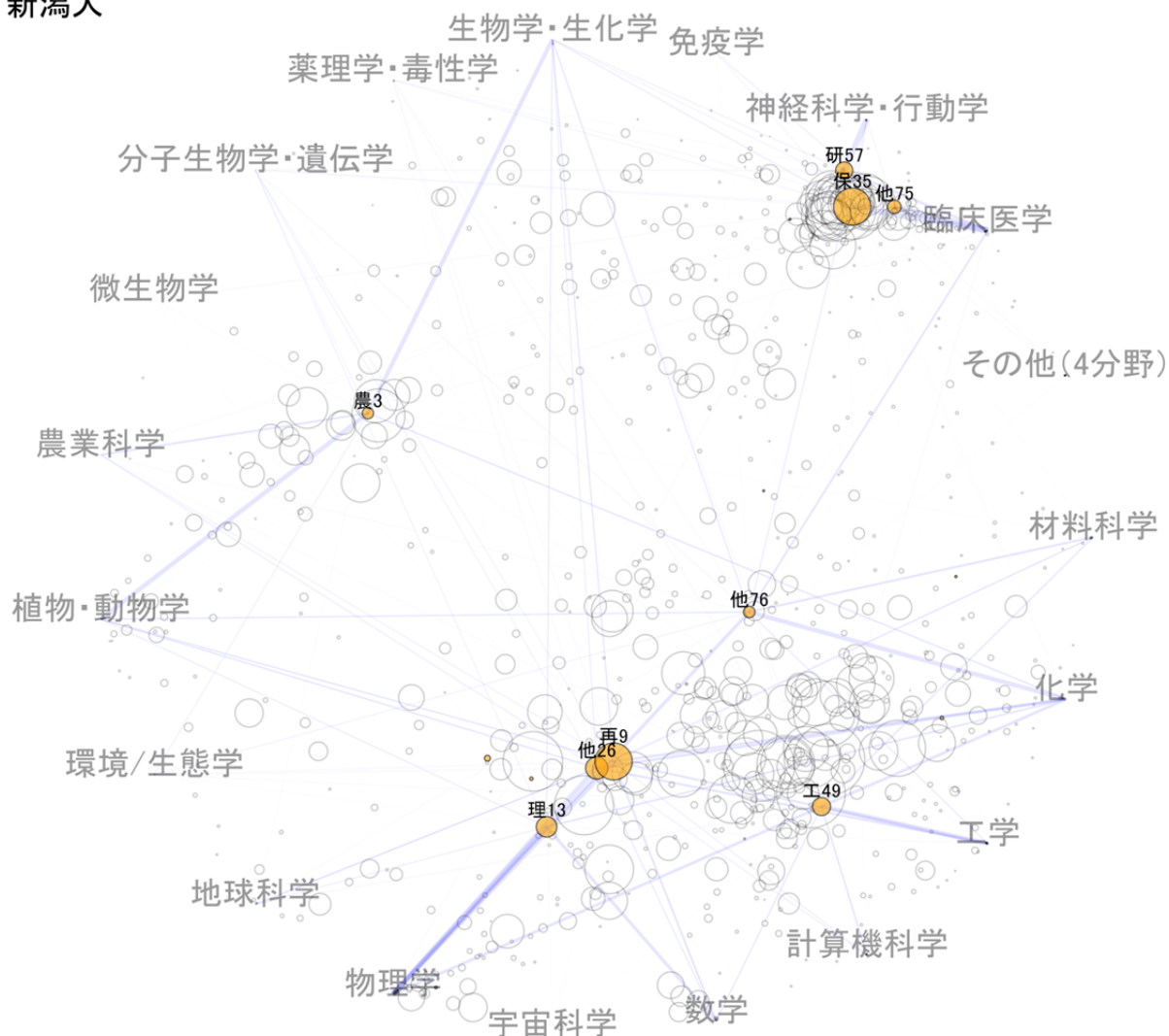
注 1: Web of Science XML(SCIE, 2014 年末抽出データ)を基に科学技術・学術政策研究所が集計。文献の種類は Review、Article を用いた。論文のカウント方法は分数カウント法である。出版年 2009 年～2013 年の 5 年合計値である。大学内の論文数シェアと小数点以下を四捨五入した論文数(括弧内の数字)を示す。論文分野は研究ポートフォリオ 8 分野で示す。

注 2: 大学内の論文数シェアが 1.6%以下の大学内部組織は、図表中の「その他の学部・研究科」、「その他」にまとめており、本文中の大学内部組織分類の「その他の学部・研究科」や「その他の組織」とは異なることに注意が必要である。☆マークは再分類大学内部組織を示す。

論文分野マッピング上の新潟大学の大学内部組織

総論文 2009-2013年合計値 分数カウント法

新潟大



大学内部組織名	ID
理学部・自然科学研究科(理学系)	理13
工学部・自然科学研究科(工学系)	工49
農学部・自然科学研究科(農学系)	農3
医歯学総合研究科(学部を含む)	保35
脳研究所	研57
自然科学研究科(その他)	他26
医歯学総合病院	他75
研究推進機構	他76
自然科学研究科(学部を含む)	再9

大学内部組織名	ID

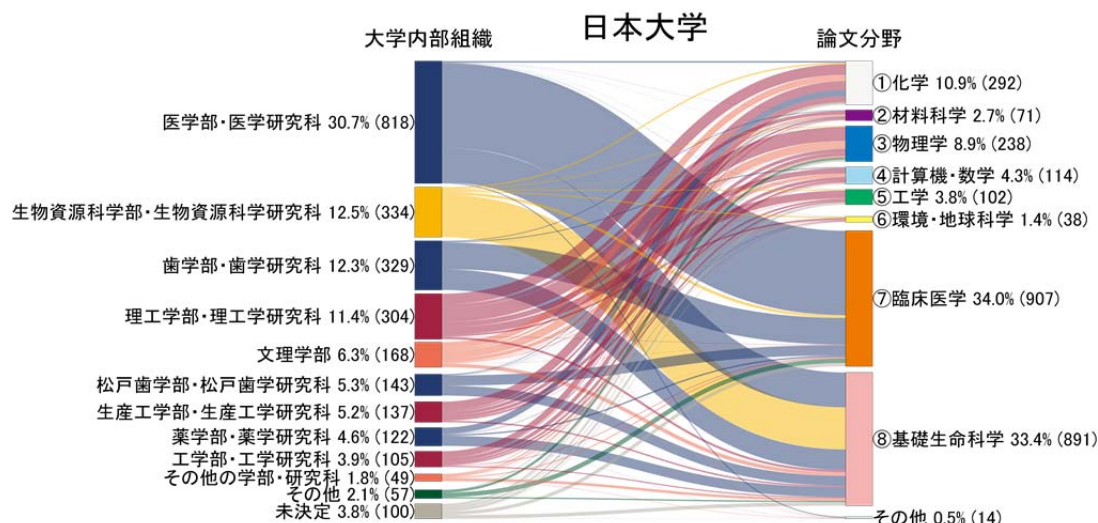
大学内部組織名	ID

注 1: Web of Science XML(SCIE, 2014 年末抽出データ)を基に科学技術・学術政策研究所が集計。文献の種類は Article、Review を用いた。論文のカウント方法は分数カウント法である。出版年 2009 年～2013 年の 5 年合計値である。

注 2: この論文分野マッピングにおいて「材料科学」、「化学」等の円周状に配置している論文分野の順番は、関連する分野を隣り合うように配置し、大学内部組織分類の特徴が最も分かりやすい順に並べている。

注 3: 黄色の円は当該大学の大学内部組織であり、そのうち論文数(分数カウント法)が 50 件以上の場合は ID を表示している。ID は参考資料 2 のデータ集に対応している。各円と論文分野を結ぶ線は、当該の論文分野に割合を持つ場合であり、線の太さはその割合の大きさに比例する。

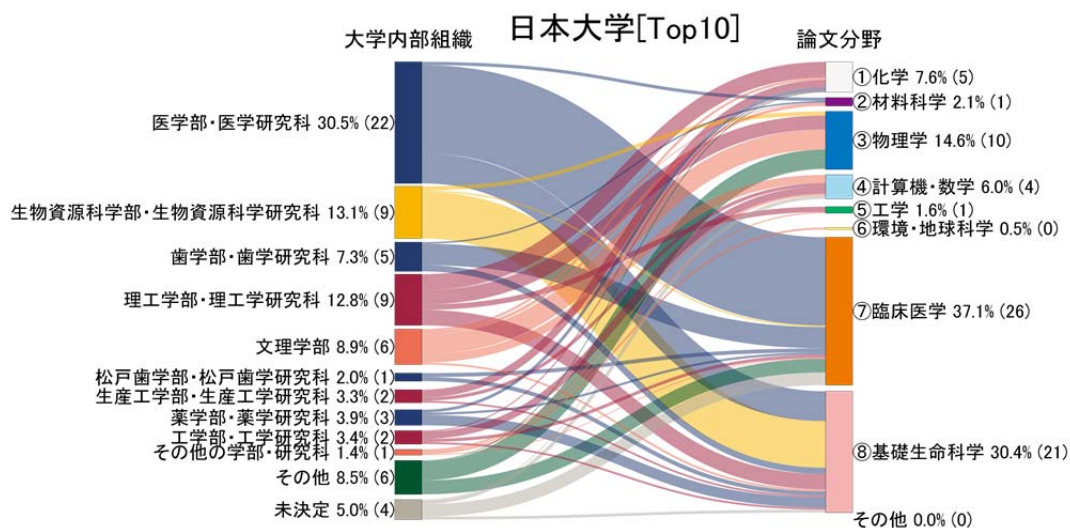
【総論文】日本大学の大学内部組織と論文分野の対応関係



注 1: Web of Science XML(SCIE, 2014 年末抽出データ)を基に科学技術・学術政策研究所が集計。文献の種類は Review、Article を用いた。論文のカウント方法は分数カウント法である。出版年 2009 年～2013 年の 5 年合計値である。大学内の論文数シェアと小数点以下を四捨五入した論文数(括弧内の数字)を示す。論文分野は研究ポートフォリオ 8 分野で示す。

注 2: 大学内の論文数シェアが 1.6%以下の大学内部組織は、図表中の「その他の学部・研究科」、「その他」にまとめており、本文中の大学内部組織分類の「その他の学部・研究科」や「その他の組織」とは異なることに注意が必要である。

【Top10%補正論文】日本大学の大学内部組織と論文分野の対応関係



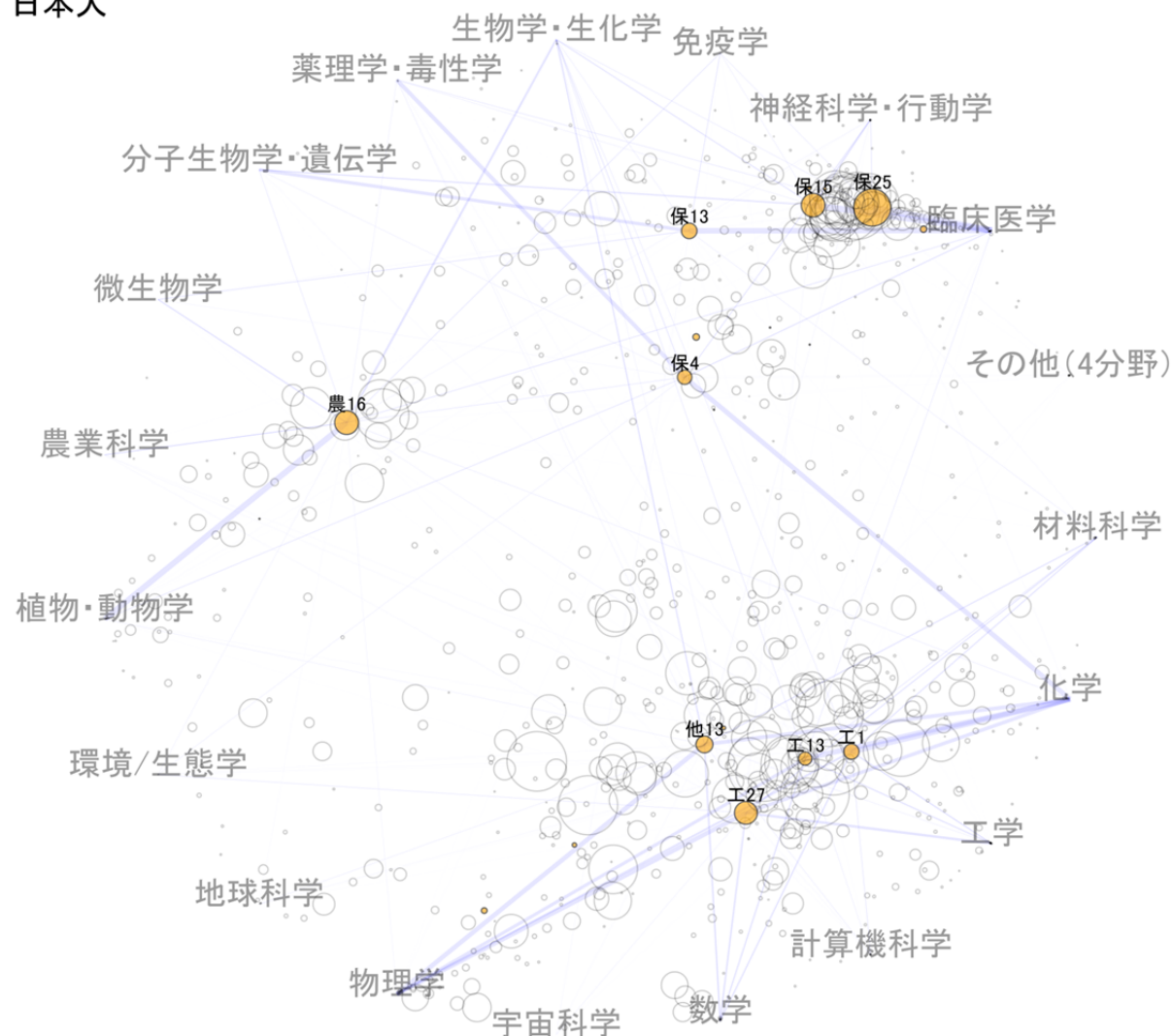
注 1: Web of Science XML(SCIE, 2014 年末抽出データ)を基に科学技術・学術政策研究所が集計。文献の種類は Review、Article を用いた。論文のカウント方法は分数カウント法である。出版年 2009 年～2013 年の 5 年合計値である。大学内の論文数シェアと小数点以下を四捨五入した論文数(括弧内の数字)を示す。論文分野は研究ポートフォリオ 8 分野で示す。

注 2: 大学内の論文数シェアが 1.6%以下の大学内部組織は、図表中の「その他の学部・研究科」、「その他」にまとめており、本文中の大学内部組織分類の「その他の学部・研究科」や「その他の組織」とは異なることに注意が必要である。

論文分野マッピング上の日本大学の大学内部組織

総論文 2009-2013年合計値 分数カウント法

日本大



大学内部組織名	ID
生産工学部・生産工学研究科	工1
工学部・工学研究科	工13
理工学部・理工学研究科	工27
生物資源科学部・生物資源科学研究科	農16
薬学部・薬学研究科	保4
松戸歯学部・松戸歯学研究科	保13
歯学部・歯学研究科	保15
医学部・医学研究科	保25
文理学部	他13

大学内部組織名	ID

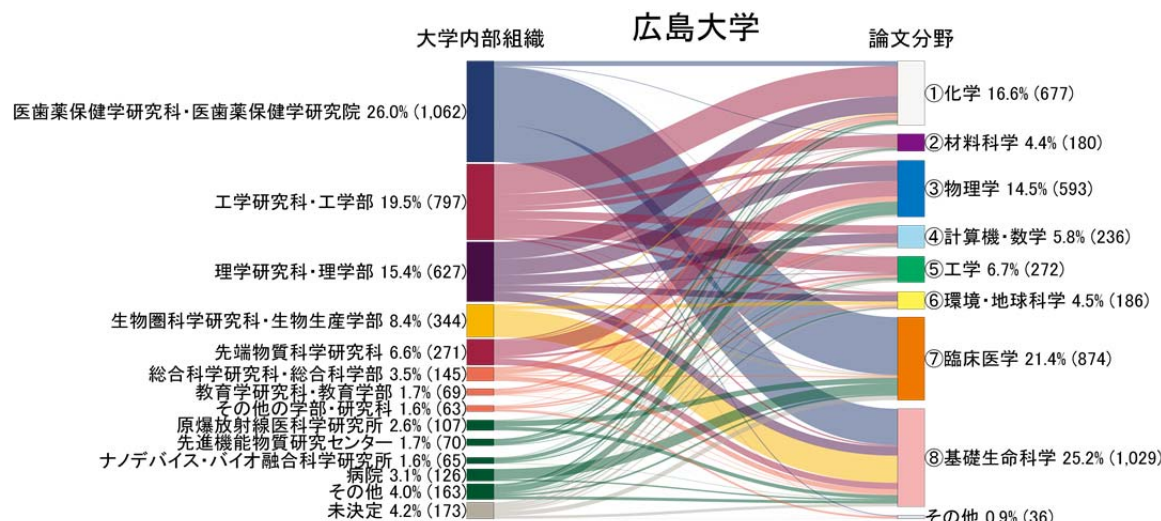
大学内部組織名	ID

注1: Web of Science XML(SCIE, 2014 年末抽出データ)を基に科学技術・学術政策研究所が集計。文献の種類は Article、Review を用いた。論文のカウント方法は分数カウント法である。出版年 2009 年～2013 年の 5 年合計値である。

注2: この論文分野マッピングにおいて「材料科学」、「化学」等の円周状に配置している論文分野の順番は、関連する分野を隣り合うように配置し、大学内部組織分類の特徴が最も分かりやすい順に並べている。

注3: 黄色の円は当該大学の大学内部組織であり、そのうち論文数(分数カウント法)が 50 件以上の場合 ID を表示している。ID は参考資料 2 のデータ集に対応している。各円と論文分野を結ぶ線は、当該の論文分野に割合を持つ場合であり、線の太さはその割合の大きさに比例する。

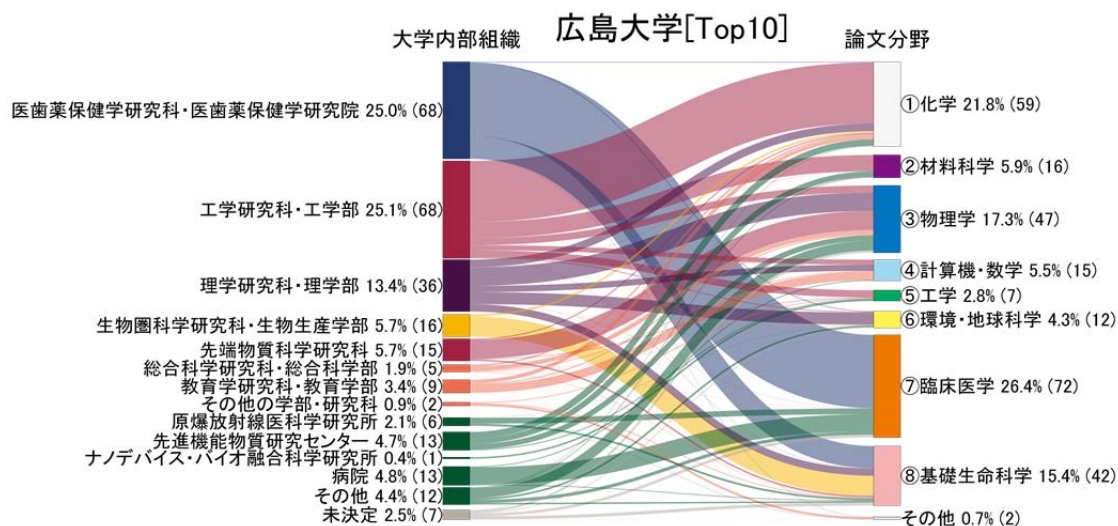
【総論文】広島大学の大学内部組織と論文分野の対応関係



注 1: Web of Science XML(SCIE, 2014 年末抽出データ)を基に科学技術・学術政策研究所が集計。文献の種類は Review、Article を用いた。論文のカウント方法は分数カウント法である。出版年 2009 年～2013 年の 5 年合計値である。大学内の論文数シェアと小数点以下を四捨五入した論文数(括弧内の数字)を示す。論文分野は研究ポートフォリオ 8 分野で示す。

注 2: 大学内の論文数シェアが 1.6%以下の大学内部組織は、図表中の「その他の学部・研究科」、「その他」にまとめており、本文中の大学内部組織分類の「その他の学部・研究科」や「その他の組織」とは異なることに注意が必要である。

【Top10%補正論文】広島大学の大学内部組織と論文分野の対応関係



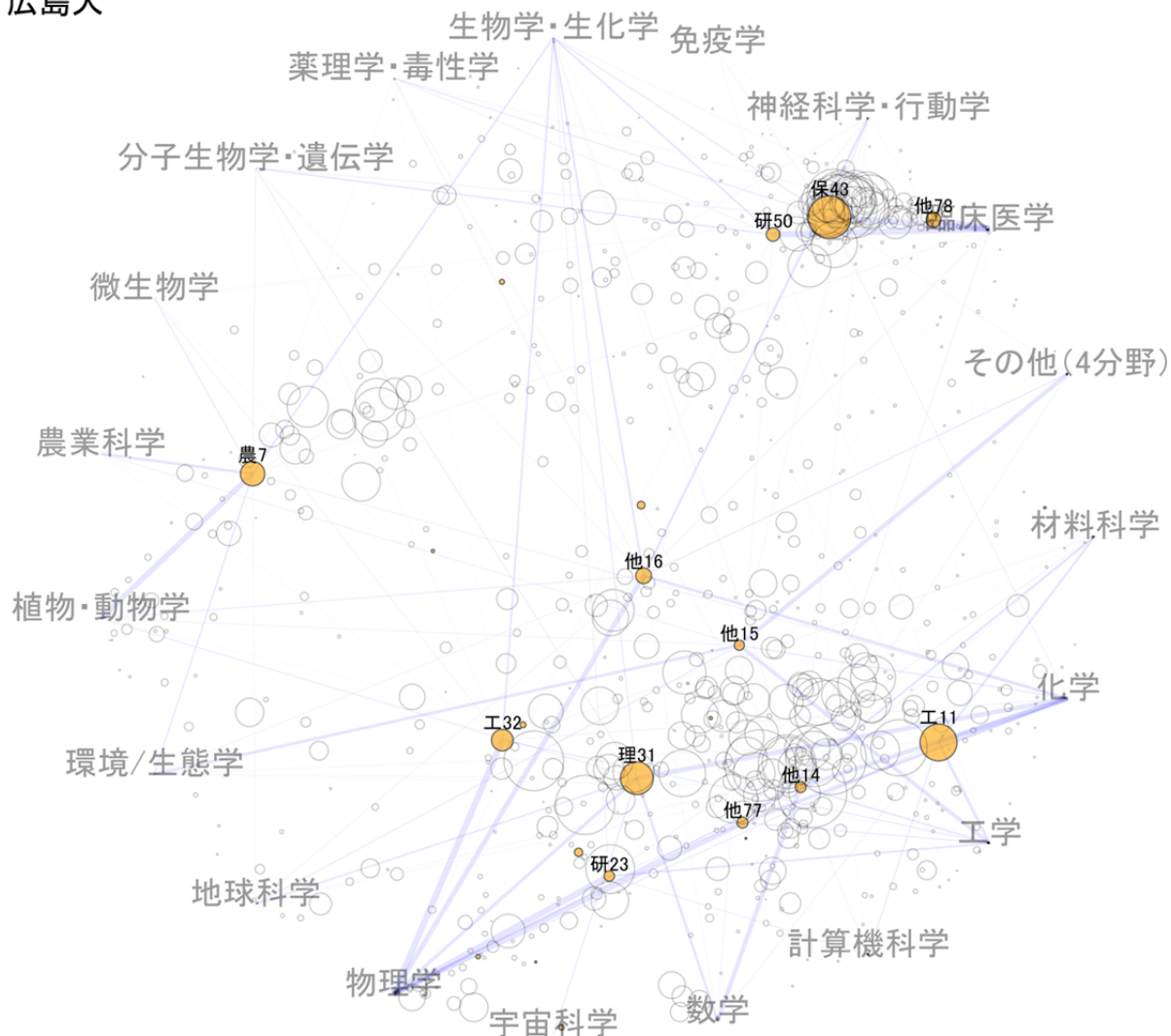
注 1: Web of Science XML(SCIE, 2014 年末抽出データ)を基に科学技術・学術政策研究所が集計。文献の種類は Review、Article を用いた。論文のカウント方法は分数カウント法である。出版年 2009 年～2013 年の 5 年合計値である。大学内の論文数シェアと小数点以下を四捨五入した論文数(括弧内の数字)を示す。論文分野は研究ポートフォリオ 8 分野で示す。

注 2: 大学内の論文数シェアが 1.6%以下の大学内部組織は、図表中の「その他の学部・研究科」、「その他」にまとめており、本文中の大学内部組織分類の「その他の学部・研究科」や「その他の組織」とは異なることに注意が必要である。

論文分野マッピング上の広島大学の大学内部組織

総論文 2009-2013年合計値 分数カウント法

広島大



大学内部組織名	ID
理学研究科・理学部	理31
工学研究科・工学部	工11
先端物質科学研究科	工32
生物圏科学研究科・生物生産学部	農7
医歯薬保健学研究科・医歯薬保健学研究院	保43
ナノデバイス・バイオ融合科学研究所	研23
原爆放射線医科学研究所	研50
教育学研究科・教育学部	他14
国際協力研究科	他15
総合科学研究科・総合科学部	他16

大学内部組織名	ID
先進機能物質研究センター	他77
病院	他78

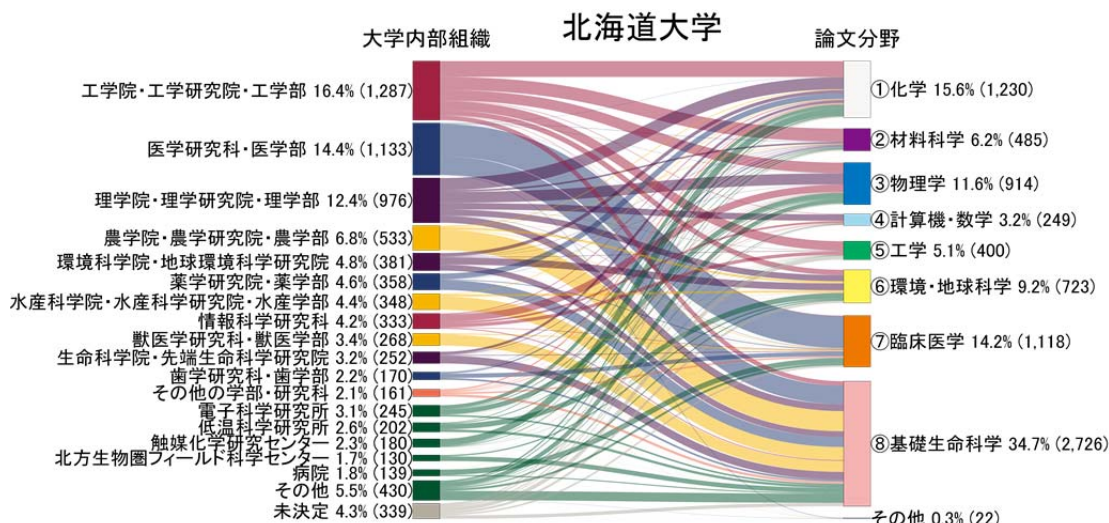
大学内部組織名	ID

注 1: Web of Science XML(SCIE, 2014 年末抽出データ)を基に科学技術・学術政策研究所が集計。文献の種類は Article、Review を用いた。論文のカウント方法は分数カウント法である。出版年 2009 年～2013 年の 5 年合計値である。

注 2: この論文分野マッピングにおいて「材料科学」、「化学」等の円周状に配置している論文分野の順番は、関連する分野を隣り合うように配置し、大学内部組織分類の特徴が最も分かりやすい順に並べている。

注 3: 黄色の円は当該大学の大学内部組織であり、そのうち論文数(分数カウント法)が 50 件以上の場合は ID を表示している。ID は参考資料 2 のデータ集に対応している。各円と論文分野を結ぶ線は、当該の論文分野に割合を持つ場合であり、線の太さはその割合の大きさに比例する。

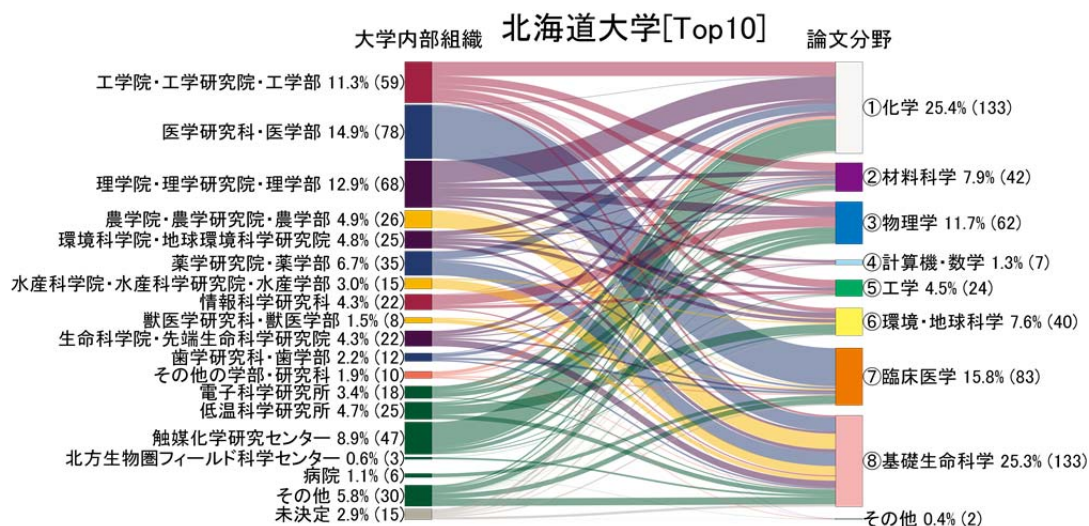
【総論文】北海道大学の大学内部組織と論文分野の対応関係



注 1: Web of Science XML(SCIE, 2014 年末抽出データ)を基に科学技術・学術政策研究所が集計。文献の種類は Review、Article を用いた。論文のカウント方法は分数カウント法である。出版年 2009 年～2013 年の 5 年合計値である。大学内の論文数シェアと小数点以下を四捨五入した論文数(括弧内の数字)を示す。論文分野は研究ポートフォリオ 8 分野で示す。

注 2: 大学内の論文数シェアが 1.6%以下の大学内部組織は、図表中の「その他の学部・研究科」、「その他」にまとめており、本文中の大学内部組織分類の「その他の学部・研究科」や「その他の組織」とは異なることに注意が必要である。

【Top10%補正論文】北海道大学の大学内部組織と論文分野の対応関係



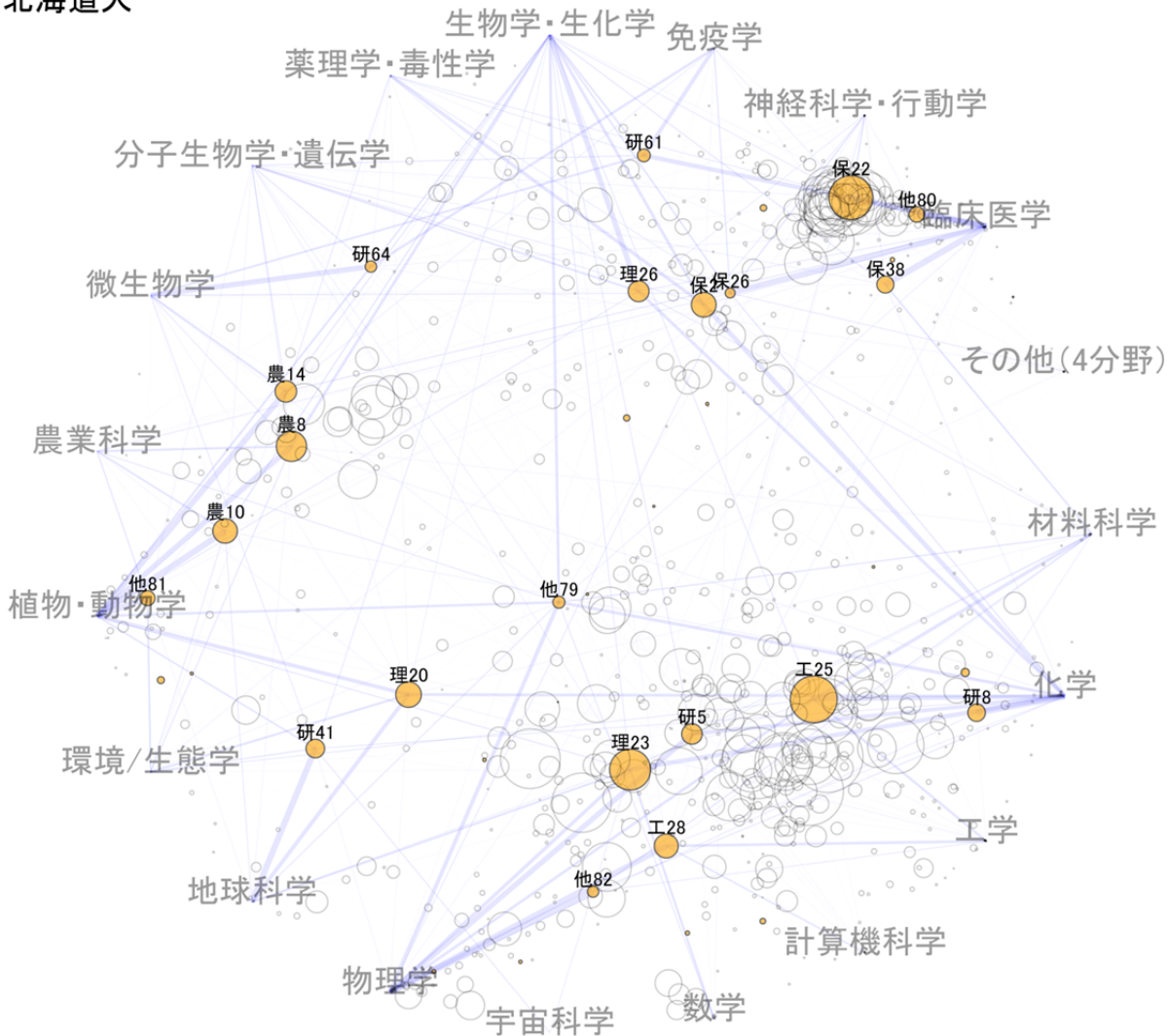
注 1: Web of Science XML(SCIE, 2014 年末抽出データ)を基に科学技術・学術政策研究所が集計。文献の種類は Review、Article を用いた。論文のカウント方法は分数カウント法である。出版年 2009 年～2013 年の 5 年合計値である。大学内の論文数シェアと小数点以下を四捨五入した論文数(括弧内の数字)を示す。論文分野は研究ポートフォリオ 8 分野で示す。

注 2: 大学内の論文数シェアが 1.6%以下の大学内部組織は、図表中の「その他の学部・研究科」、「その他」にまとめており、本文中の大学内部組織分類の「その他の学部・研究科」や「その他の組織」とは異なることに注意が必要である。

論文分野マッピング上の北海道大学の大学内部組織

総論文 2009-2013年合計値 分数カウント法

北海道大



大学内部組織名	ID
環境科学院・地球環境科学研究所	理20
理学院・理学研究所・理学部	理23
生命科学院・先端生命科学研究院	理26
工学院・工学研究所・工学部	工25
情報科学研究科	工28
農学院・農学研究所・農学部	農8
水産科学院・水産科学研究所・水産学部	農10
獣医学研究科・獣医学部	農14
薬学研究所・薬学部	保2
医学研究科・医学部	保22

大学内部組織名	ID
保健科学研究所・保健科学院	保26
歯学研究科・歯学部	保38
電子科学研究所	研5
触媒化学研究センター	研8
低温科学研究所	研41
遺伝子病制御研究所	研61
人獣共通感染症リサーチセンター	研64
創成研究機構	他79
病院	他80
北方生物圏フィールド科学センター	他81

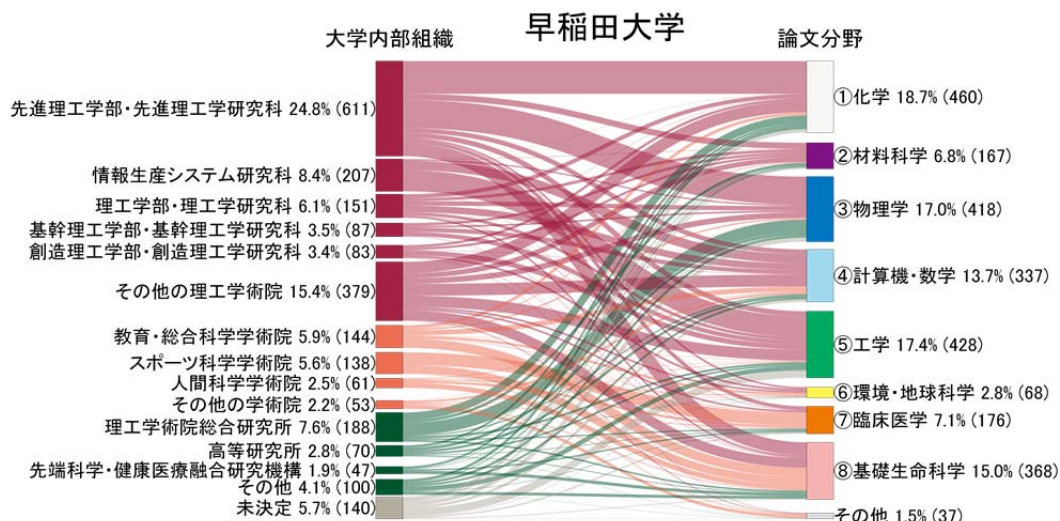
大学内部組織名	ID
量子集積エレクトロニクス研究センター	他82

注 1: Web of Science XML(SCIE, 2014 年末抽出データ)を基に科学技術・学術政策研究所が集計。文献の種類は Article、Review を用いた。論文のカウント方法は分数カウント法である。出版年 2009 年～2013 年の 5 年合計値である。

注 2: この論文分野マッピングにおいて「材料科学」、「化学」等の円周状に配置している論文分野の順番は、関連する分野を隣り合うように配置し、大学内部組織分類の特徴が最も分かりやすい順に並べている。

注 3: 黄色の円は当該大学の大学内部組織であり、そのうち論文数(分数カウント法)が 50 件以上の場合は ID を表示している。ID は参考資料 2 のデータ集に対応している。各円と論文分野を結ぶ線は、当該の論文分野に割合を持つ場合であり、線の太さはその割合の大きさに比例する。

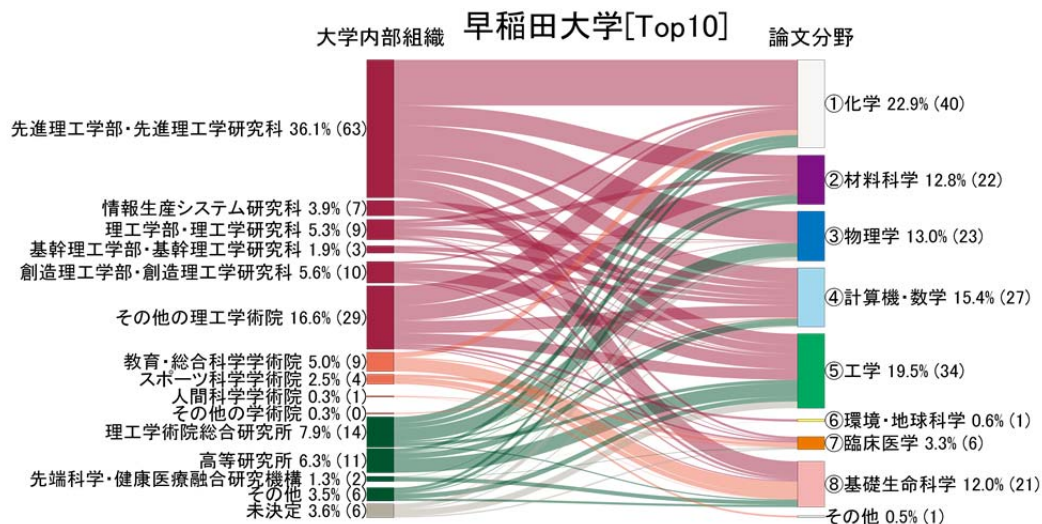
【総論文】早稲田大学の大学内部組織と論文分野の対応関係



注1: Web of Science XML(SCIE, 2014 年末抽出データ)を基に科学技術・学術政策研究所が集計。文献の種類は Review、Article を用いた。論文のカウント方法は分数カウント法である。出版年 2009 年～2013 年の 5 年合計値である。大学内の論文数シェアと小数点以下を四捨五入した論文数(括弧内の数字)を示す。論文分野は研究ポートフォリオ 8 分野で示す。

注2: 大学内の論文数シェアが 1.6%以下の大学内部組織は、図表中の「その他の学部・研究科」、「その他」にまとめており、本文中の大学内部組織分類の「その他の学部・研究科」や「その他の組織」とは異なることに注意が必要である。

【Top10%補正論文】早稲田大学の大学内部組織と論文分野の対応関係



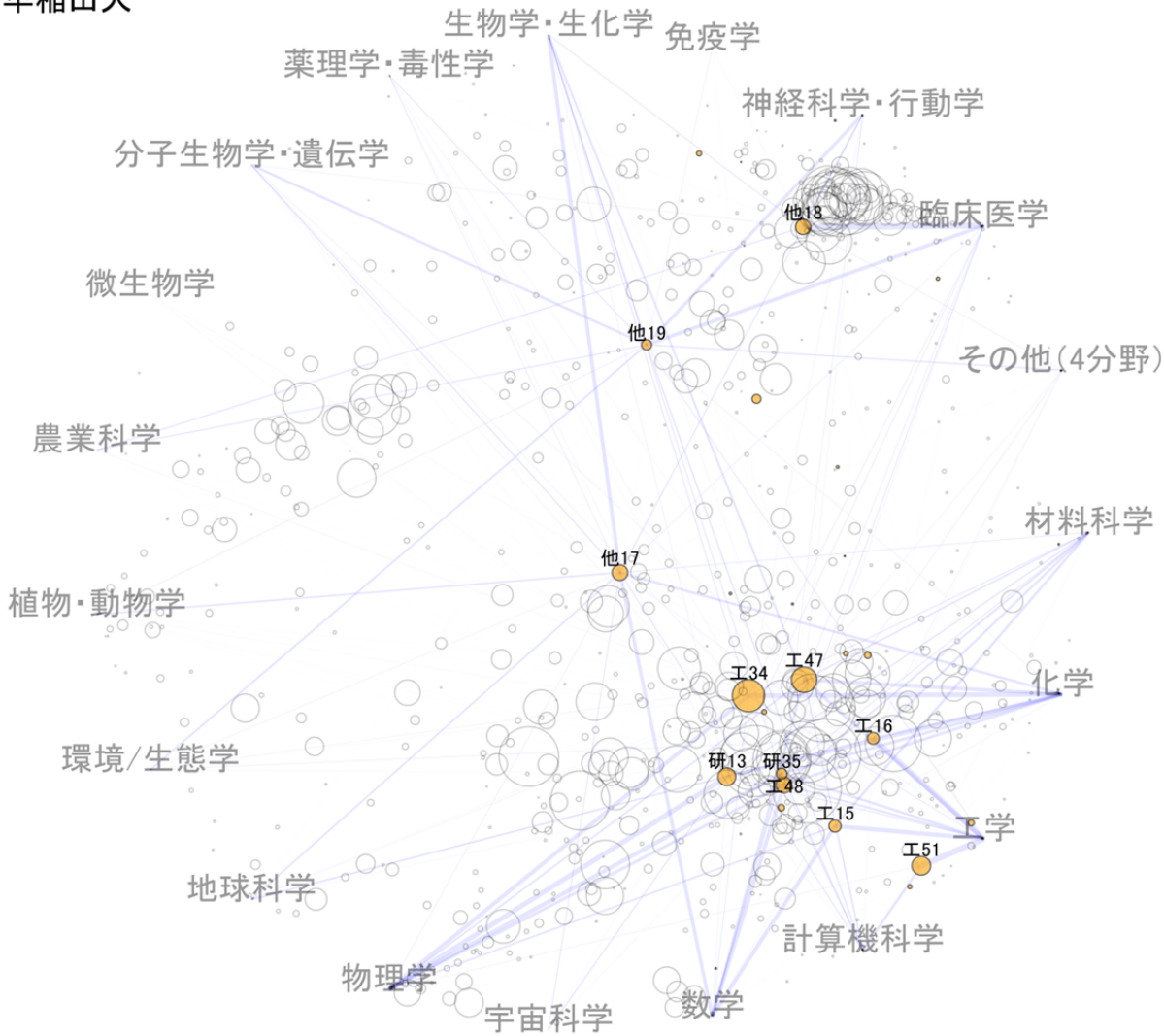
注1: Web of Science XML(SCIE, 2014 年末抽出データ)を基に科学技術・学術政策研究所が集計。文献の種類は Review、Article を用いた。論文のカウント方法は分数カウント法である。出版年 2009 年～2013 年の 5 年合計値である。大学内の論文数シェアと小数点以下を四捨五入した論文数(括弧内の数字)を示す。論文分野は研究ポートフォリオ 8 分野で示す。

注2: 大学内の論文数シェアが 1.6%以下の大学内部組織は、図表中の「その他の学部・研究科」、「その他」にまとめており、本文中の大学内部組織分類の「その他の学部・研究科」や「その他の組織」とは異なることに注意が必要である。

論文分野マッピング上の早稲田大学の大学内部組織

総論文 2009-2013年合計値 分数カウント法

早稲田大



大学内部組織名	ID
基幹理工学部・基幹理工学研究科	工15
創造理工学部・創造理工学研究科	工16
先進理工学部・先進理工学研究科	工34
その他の理工学術院	工47
理工学部・理工学研究科	工48
情報生産システム研究科	工51
理工学術院総合研究所	研13
高等研究所	研35
教育・総合科学学術院	他17
スポーツ科学学術院	他18

大学内部組織名	ID
人間科学学術院	他19

大学内部組織名	ID

注 1: Web of Science XML(SCIE, 2014 年末抽出データ)を基に科学技術・学術政策研究所が集計。文献の種類は Article、Review を用いた。論文のカウント方法は分数カウント法である。出版年 2009 年～2013 年の 5 年合計値である。

注 2: この論文分野マッピングにおいて「材料科学」、「化学」等の円周状に配置している論文分野の順番は、関連する分野を隣り合うように配置し、大学内部組織分類の特徴が最も分かりやすい順に並べている。

注 3: 黄色の円は当該大学の大学内部組織であり、そのうち論文数(分数カウント法)が 50 件以上の場合は ID を表示している。ID は参考資料 2 のデータ集に対応している。各円と論文分野を結ぶ線は、当該の論文分野に割合を持つ場合であり、線の太さはその割合の大きさに比例する。

(裏白紙)